

((一社) 日本建設業連合会 関西支部)

2023年9月7日

大阪・関西万博について



(公社) 2025年日本国際博覧会協会
理事・副事務総長 東川 直正

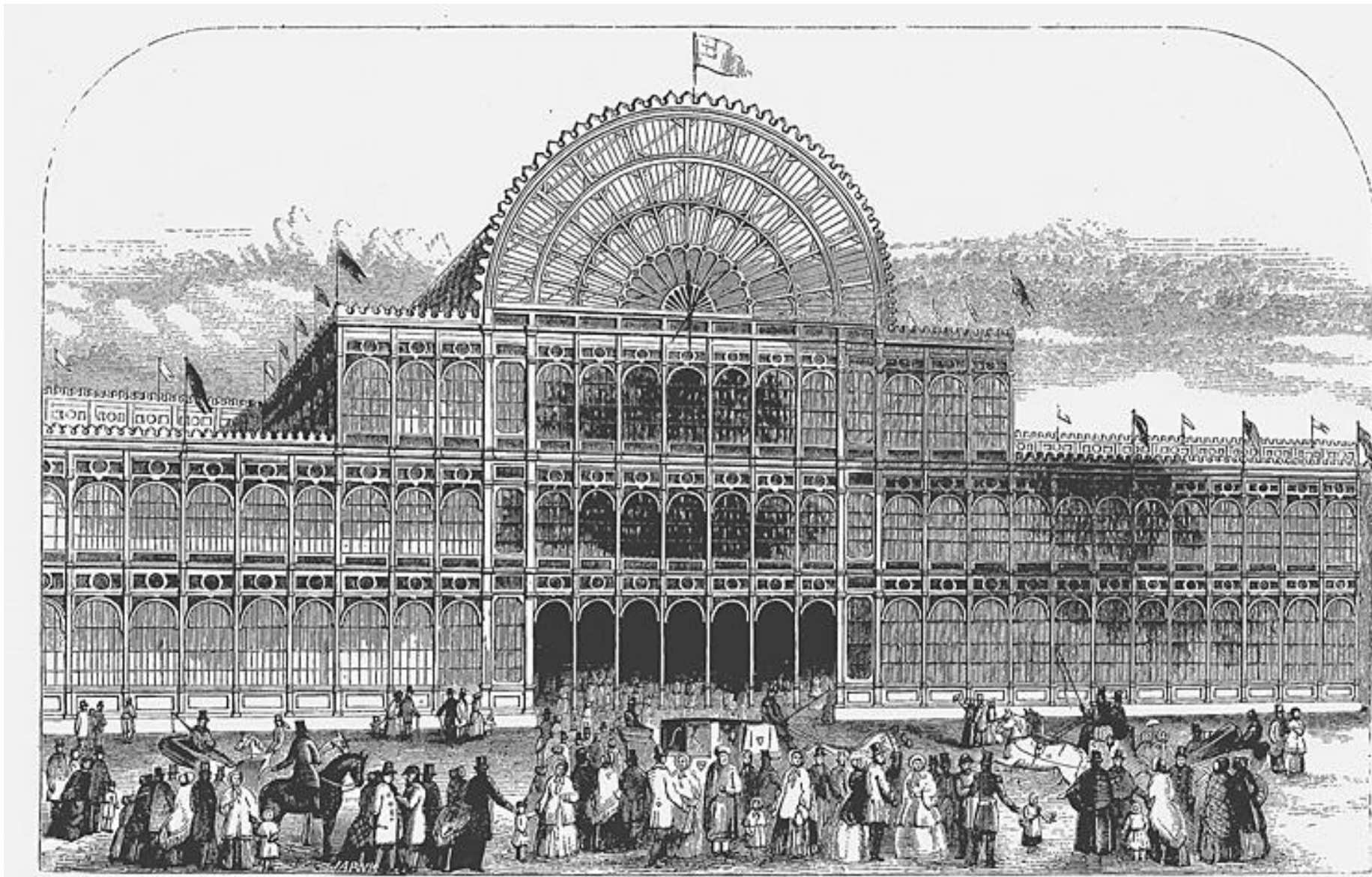
国際博覧会（万博）とは？

国際博覧会条約（1928年パリにて署名）

第一条 定義

1. 博覧会とは、名称のいかんを問わず、**公衆の教育を主たる目的**とする催しであって、文明の必要とするものに応ずるために人類が利用することのできる手段又は人類の活動の一若しくは二以上の部門において**達成された進歩**若しくはそれらの部門における**将来の展望**を示すものをいう。

万博の歴史 第1回 ロンドン万博（1851年）

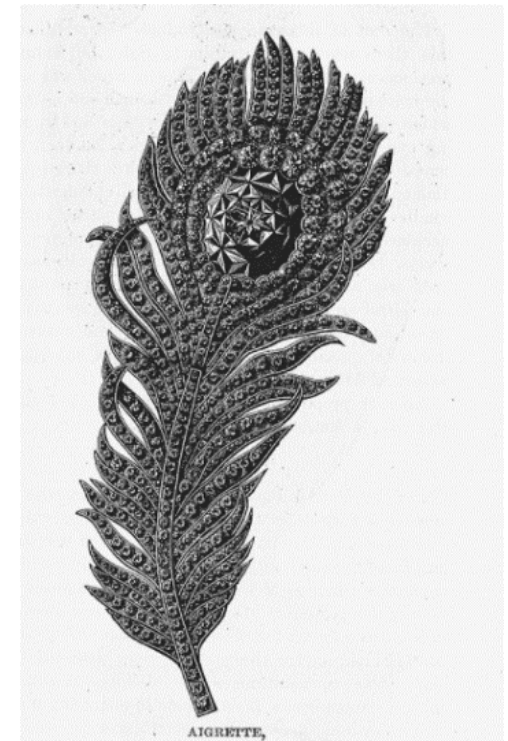


国立国会図書館ホームページより

ロンドンのクリスタルパレス、内部に蒸気機関を展示



バカラのクリスタルガラス製品展示場（1867年：パリ万博）



ティファニーの宝飾品
（1876年フィラデルフィア万博）

万博の歴史（登録博・一般博）



1851年 ロンドン万国博覧会（第1回）
1853年 ニューヨーク万国博覧会
1855年 パリ万国博覧会（第1回）
1862年 ロンドン万国博覧会（第2回）
1867年 パリ万国博覧会（第2回）
1873年 ウィーン万国博覧会
1876年 フィラデルフィア万国博覧会
1878年 パリ万国博覧会（第3回）
1880年 メルボルン万国博覧会
1884年 ニューオリンズ万国博覧会
1888年 バルセロナ万国博覧会（第1回）
1889年 パリ万国博覧会（第4回）
1893年 シカゴ万国博覧会（第1回）
1897年 ブリュッセル万国博覧会（第1回）
1900年 パリ万国博覧会（第5回）
1904年 セントルイス万国博覧会
1905年 リエージュ万国博覧会
1906年 ミラノ万国博覧会
1910年 ブリュッセル万国博覧会（第2回）

1913年 ヘント万国博覧会
1915年 サンフランシスコ万国博覧会
1925年 パリ万国博覧会（第6回）
1929年 バルセロナ万国博覧会（第2回）
1933年-1934年 シカゴ万国博覧会（第2回）
1935年 ブリュッセル万国博覧会（第3回）
1937年 パリ万国博覧会（第7回）
1939年-1940年 ニューヨーク世界博覧会（第1回）
1949年 ポルトープランス万国博覧会
1958年 ブリュッセル万国博覧会（第4回）
1962年 シアトル万国博覧会
1964年 ニューヨーク世界博覧会（第2回）
1967年 モントリオール万国博覧会
1970年 日本万国博覧会（大阪万博）
1992年セビリア万国博覧会
2000年ハノーヴァー万国博覧会
2005年日本国際博覧会（愛知万博 愛・地球博）
2010年上海国際博覧会
2015年ミラノ国際博覧会
2020年ドバイ国際博覧会
2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）



国際博覧会条約に基づく2種類の国際博覧会

登録博覧会

【大規模博覧会】

- ・5年に1回開催
- ・期間は6か月以内
- ・面積要件なし

＜国内開催実績＞旧 一般博

- ・大阪万博（1970）
- ・愛知万博（2005）

認定博覧会

【小規模博覧会】

- ・2回の登録博の間に1回開催
- ・期間は3か月以内
- ・25ha以内

＜国内開催実績＞旧特別博

- ・沖縄国際海洋博覧会(1975)
- ・国際科学技術博覧会（1985）
- ・国際花と緑の博覧会（1990）

2025年に日本が開催するのは大規模な「登録博覧会」

世界中の人々が参加する国家プロジェクト

《20世紀まで》

国威発揚や殖産興業が中心

ロンドン万国博覧会（1851年）
パリ万国博覧会（1867年）
日本万国博覧会（1970年）
沖縄海洋博（1975年）
大阪園芸博（1990年）など

《21世紀から》

地球的課題と人類社会の持続的な発展がテーマの中心に

愛・地球博（2005年）
上海国際博覧会（2010年）
ミラノ国際博覧会（2015年）
ドバイ万博（2021年～2022年）
大阪・関西万博（2025年）

1970年万博がきっかけで生まれたもの、広がったもの

■ウルトラソニック・バス
(人間洗濯機)



■ファーストフード
ケンタッキーフライドチキン
(日本初上陸)



■電気自動車
(国内における初の試み)



■動く歩道
(万博を契機に全国的に認知)



■ワイアレステレホン
(携帯無線電話機)



【その他】ファミリーレストラン、缶コーヒー、フランスパン、ブルガリアヨーグルト、空気膜構造、電動自転車、テレビ電話、民間警備会社、カプセルホテル、左側通行、地域冷房システム、メタボリズム、ピクトグラム（サイン計画）など

(出典：「EXPO'70パビリオン大阪万博公式メモリアルガイド」)

大阪・関西万博と意義

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）開催概要



- 大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を体現する様々な参加形態や事業、会場のデザインを含む会場計画、運営計画、資金計画等をまとめた協会のマスタープラン「基本計画」を2020年12月25日策定・公表
- 基本計画に基づき、参加国、国際機関への招請活動や企業・団体・自治体・市民団体等の参加と共創を促進するとともに、各事業の実施計画の策定や具体的な取り組みを推進

開催概要

名称	2025年日本国際博覧会（略称：大阪・関西万博）
テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン
サブテーマ	Saving Lives（いのちを救う） Empowering Lives（いのちに力を与える） Connecting Lives（いのちをつなぐ）
コンセプト	People's Living Lab（未来社会の実験場）
会場	夢洲(ゆめしま)（大阪市此花区）
開催期間	2025年4月13日～10月13日
想定来場者数	2,820万人



大阪・関西万博の意義

いのち輝く未来社会へ

- 新型コロナウイルス感染症を乗り越えた先の、新たな時代に向け、世界が一つとなることに意義があり、いのち輝く未来社会のありようを共有することは2025年以後の世界の新たな一歩となる。

SDGs達成・SDGs+beyondへの飛躍の機会

- SDGs達成に向けたこれまでの進捗状況を確認し、その達成に向けた取り組みを加速させる絶好の機会とする。
- 中長期的な視野を持って未来社会を考えることを通じて、2030年のSDGs達成にとどまらず、その先(+beyond)に向けた姿を示す。

Society5.0実現に向けた実証の機会

- 会場全体を未来社会を先取りした超スマート会場とし、新たな技術、サービス及びシステムの社会実装に向けた「未来社会の実験場」とする。

日本の飛躍の契機に

- 万博会場において、DX(デジタルトランスフォーメーション)による社会変革の新たな形や、地球環境問題への新たな挑戦の形を世界に示す。
- 経済、社会、文化等あらゆる面において、大阪・関西のみならず、日本全体にとって更なる飛躍の契機とする。

※ DX(デジタルトランスフォーメーション)：将来の成長等のために、新たなデジタル技術を活用して新たなビジネスモデルを創出・柔軟に改変すること。

会場デザイン ～世界とつながる海と空に囲まれた万博へ



- 四方を海に囲まれた会場ロケーションを活かし、世界とつながる「海」と「空」に囲まれた万博としての会場デザイン及び企画などを実施。
- 「非中心・離散」の理念によって多様性を鼓舞し、そこに「つながり」を重ね合わせた「多様でありながら、ひとつ」をデザイン。



夢洲の概要 (夢洲 約390ha)



令和4年8~10月頃撮影

テーマや意義の意味するもの
自分なりに考えて

1. 街道沿いは発展する
2. 街道と街道のぶつかるターミナルはさらに発展する
3. 理由
文化・経済がぶつかり、違うことを認めあうから
◎コラボ ◎いいとこどり

万博を契機に新技術

世界の向かう方向？

- ① これまでの万博や情報化社会で、外国の文化・経済が分かってきた。
- ② 共通のテーマ『いのち』
重要というのは世界共通。
- ③ 分かってきたといっても十分でなく、もう1つ重要なのは
考えの違う他の人を尊重しあうこと。

ダイバーシティ & インクルージョン

(多様性)

(受容性)



期 待

- ①交通EVバス
- ②自動運転
- ③空飛ぶクルマ
- ④自動翻訳

E Vバス導入（カーボンニュートラル）

<現地運用予定図>



<補助スキーム>

国の補助 1/3	府市の補助 1/3	事業者負担 1/3
-------------	--------------	--------------

例：路線バスタイプ



- 高速道路を走行しない路線等で利用
・舞洲P & Rバスや、桜島駅シャトルバスとして活用
- 乗車人員：55～65名程度
- バリアフリー対応（車いす利用も可能）

<予算措置等状況>

	使用予定車両数	うちEV導入予算措置
シャトルバス	400	83
うち路線バスタイプ	165	83
うち観光バスタイプ	235 ※	0

※ 観光バスタイプの車両については、脱炭素化に寄与する代替燃料の活用について検討を行う。

令和5年度の実証実験

京阪バス及び阪急バスは、令和6年2月ごろに淀川の緊急用河川敷道路において試験走行を実施予定



R5.8.28
第3回大阪市自動運転バス
実装協議会資料より抜粋

走行予定区域 (淀川緊急用河川敷道路:黄色部)
(自動運転区間:赤枠部)

JR神戸線
阪神高速池田線

十三バイパス

阪急電鉄
国道176号



淀川緊急用河川敷道路 (約1.2km)

万博会場内の外周道路自動運転走行概要

R5.8.28
第3回大阪市自動運転バス
実装協議会資料より抜粋



【計画概要】

- 場所 : 万博会場内外周道路 (左図参照)
- 実施時期 : 万博開催期間中
(詳細な運行期間・頻度は未定)
- 道路側設備 : 不要 (車両のセンサー、カメラ等に対応)
- 使用車両 : 小型 (6.99m)
路線バスタイプ (EVバス) 4台
- 距離 : 約4.8km
- 制限速度 : 20km/h
- 道路環境 : 信号無、歩車分離構造
- その他 : 運賃・便数については検討中
- 特徴 : ドライバーレス (車内添乗のみ) の自動運転

【実証スケジュール】

2024年3月～

当社内用地等にてユースケース検証実証実験実施
(発進・バス停停車、先行車追従、交差点右左折等)

5月～

抽出した課題対応、乗り心地向上チューニング等実証実験実施



会場内外周道路が完成した区間から随時走行試験実施

2025年4月～10月

万博内会場輸送実施



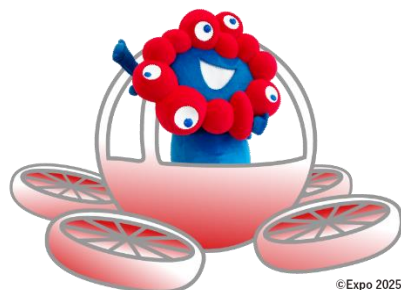
車両イメージ写真 (出典: EVモーターズ・ジャパン)

大阪・関西万博における空飛ぶクルマ事業概要

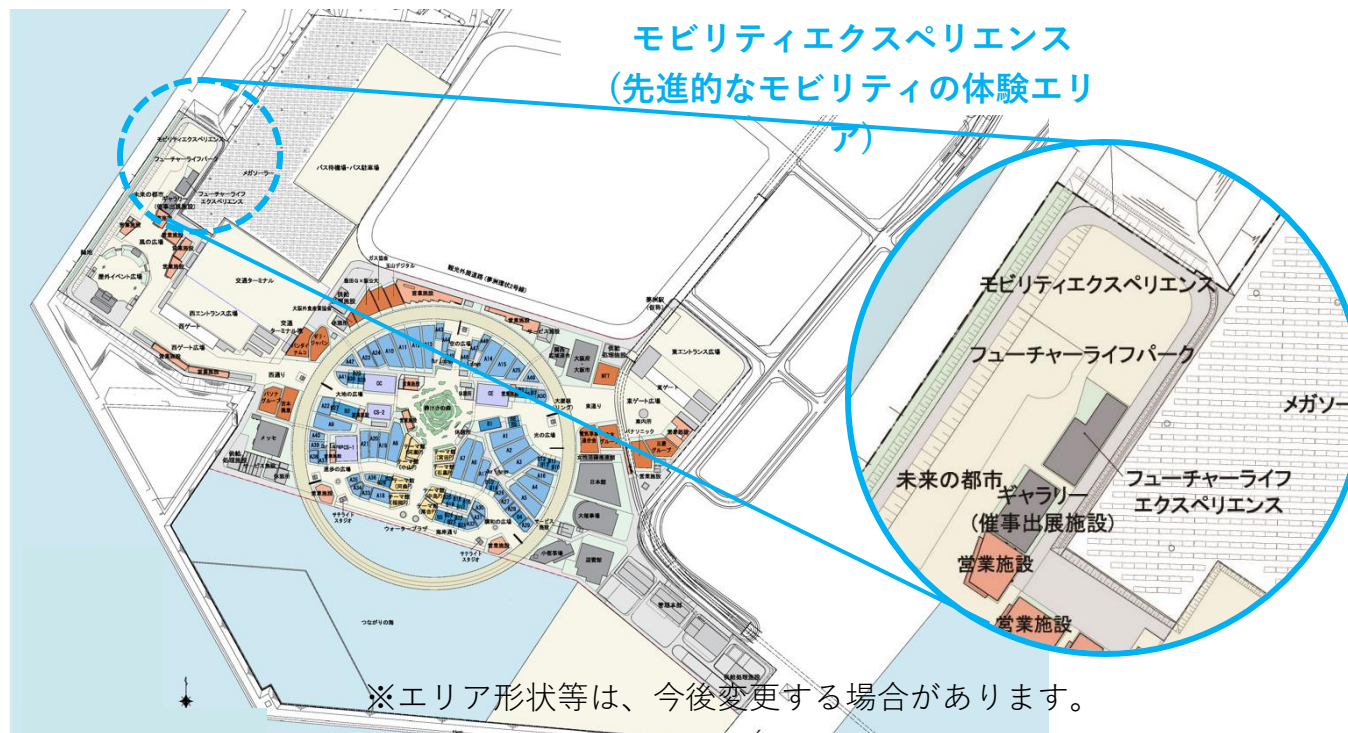


空飛ぶクルマ

万博会場の北西に位置するモビリティエクスペリエンスにおいて、会場内ポート運営協賛者が会場内ポート(含む離着陸施設、エプロン、待合ラウンジ等)を整備し、万博における空飛ぶクルマ事業として多種多彩な空飛ぶクルマの空港や市内等からの2地点間運航の実現を目指す。



©Expo 2025



大阪・関西万博での空飛ぶクルマの2地点間運航の実現に向けて以下企業が参加することを2023年2月21日に発表。

【会場内ポート運営】

協賛企業 オリックス(株)

【運航事業】

参加企業 ANAホールディングス(株)及びJoby Aviation Inc.
日本航空(株)
丸紅(株)
(株)SkyDrive








公益社団法人2025年日本国際博覧会協会



大阪・関西万博における空飛ぶクルマ 2 地点間運航の各社イメージ



※いずれの情報も関係者間で協議・調整を行っている段階のものであり、今後以下内容を前提に更なる協議・調整を進めるものとする。2023年8月7日現在

運航事業者	ANAホールディングス /Joby Aviation	日本航空	丸紅	SkyDrive
使用予定機体	 <p>©Joby Aviation</p> <p>Joby Aviation(米)</p> <p>〔 航続距離160km 定員 5名 〕</p>	 <p>©Volocopter</p> <p>Volocopter(独)</p> <p>〔 航続距離35km 定員 2名 〕</p>	 <p>©Vertical Aerospace</p> <p>Vertical Aerospace(英)</p> <p>〔 航続距離160km 定員 5名 〕</p>	 <p>©SkyDrive</p> <p>SkyDrive(日)</p> <p>〔 航続距離15km 定員 3名 〕</p>
想定する会場外ポート候補	<p>・会場周辺の湾岸・河川沿いの適地を念頭にANAホールディングス/Joby Aviationにおいて検討・調整中。</p>	<p>【桜島】</p> 	<p>【尼崎フェニックス】</p> 	<p>【大阪港・中央突堤】</p> 
運航イメージ		<p>・桜島-会場間の2地点間運航</p>	<p>・フェニックス地区-会場間の2地点間運航</p>	<p>・中央突堤-会場間の2地点間運航</p>

自動翻訳システムを実装・提供し、言葉の壁を感じさせないコミュニケーションを実現します。

① VoiceBiz® for 大阪・関西万博

来場者同士／スタッフと来場者（1対1）

自動翻訳システムによる来場者同士のコミュニケーションやスタッフとのインタラクティブなプレゼンテーション。



② RemoteVoice for 大阪・関西万博

ツアーガイド（1対N）

会場内で開催されるツアーにおいて自動翻訳システムを活用し、ガイドと来場者同士のコミュニケーションを促進する。



③ 1対N 片方向 自動同時通訳

セミナー・国際会議

会場内で開催されるセミナーや国際会議における登壇者の講演を自動同時通訳システムを活用し、聴講者に届ける。



④ 大阪・関西万博用語集

万博に関する専門用語の収集・翻訳と用語集の制作

対応言語

- 日本語 ● 英語
 - 中国語
(簡体字、繁体字)
 - 韓国語 ● フランス語
 - スペイン語
- など12言語対応



*「Voice Biz」は、NICTが研究開発した最新のニューラル翻訳エンジンを採用しています。

写真はすべてイメージです。

デジタル万博「自動翻訳システム」



グローバルコミュニケーション計画2025

世界の「言葉の壁」をなくす
～「逐次翻訳」から「同時通訳」へ進化、社会実装の更なる進展～

2020

日常生活やビジネスを支える翻訳(逐次翻訳)
Conversation Level

日常生活・行政手続・医療・旅行・ビジネス等の場面での会話をサポートするレベル。

2025

文脈・話者の意図等を補う
同時通訳
Discussion Level

ビジネス・国際会議等での議論の場面も含め、**文脈（会話・文章の流れ）、話者の意図、周囲の状況、文化的背景等を補いながら翻訳するレベル**。高精度と低遅延を両立する実用レベルの同時通訳を実現。

2030

シビアな交渉にも使える
同時通訳
Negotiation Level

ビジネス・国際会議等でのシビアな交渉でも利用可能な、TPOや状況に合わせた表現で翻訳するレベル。

プロジェクト1

AIによる同時通訳の実現のための革新的多言語翻訳技術の研究開発

NICTの多言語翻訳技術のさらなる高度化

入力分割・要約・翻訳出力最適化技術 音源分離技術
文脈処理・マルチモーダル技術 ARとの連携技術

プロジェクト2

AIによる高度な自然言語処理技術を支える世界トップレベルのAI研究基盤の整備

NICTを世界トップレベルのAI研究開発拠点へ

膨大な計算能力を有する計算機基盤の整備
大量かつ高品質な言語データや画像データ等の整備

プロジェクト3

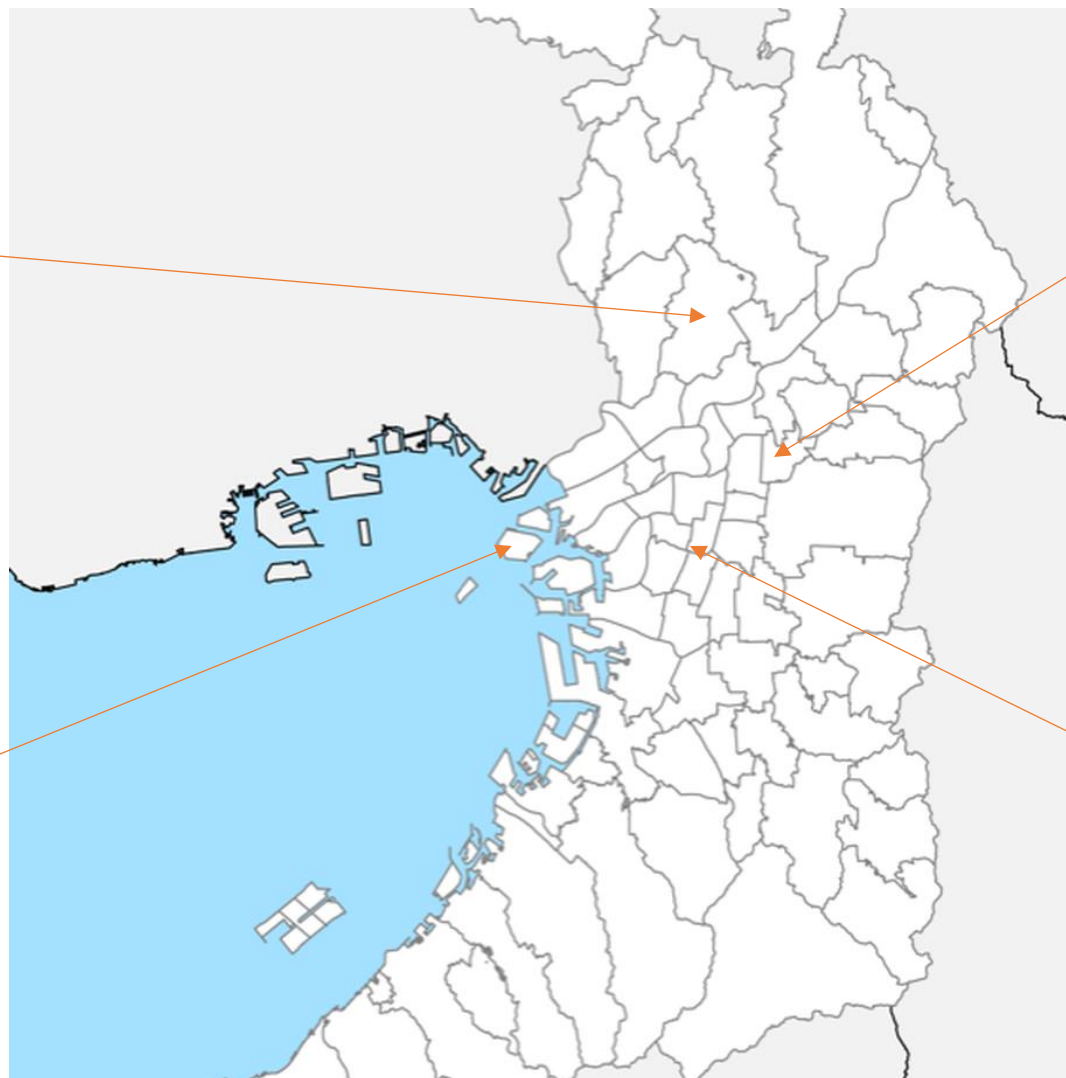
2025年日本国際博覧会に向けた同時通訳システム等の社会実装

同時通訳技術を組み合わせさせた様々なシステムの社会実装を推進

各種見本市やパビリオン等での技術の利活用

総務省「グローバルコミュニケーション計画2025」（2020年3月）より博覧会協会作成

大阪で開催された博覧会



1970年
日本国際博覧会
(吹田市)

1990年
国際花と緑の博覧会
(大阪市鶴見区、守口市)

2025年
2025年日本国際博覧会
(大阪市此花区)

1903年
第5回内国勸業博覧会
(大阪市天王寺今宮)
(現:大阪市天王寺区)

第5回内国勸業博覧会



日 程：1903年03月01日～1903年07月31日

会 場：大阪市天王寺今宮（現:天王寺公園付近）

入場者：5,350,693人

将来の万博を意識して建てられた参考館は、それまで認められていなかった諸外国の製品を陳列しており、イギリス、ドイツ、アメリカ、フランス、ロシアなど十数か国が出品した。

初めての夜間開場が行われ、会場にはイルミネーションが取り付けられた。大噴水も5色の照明でライトアップされ、エレベーターつきの大森高塔も人気を呼んだ。これらは、日本にも本格的な電力時代が到来したことを示している。

「ナショナルデー・スペシャルデー」

【ナショナルデー・スペシャルデーとは】

- ・ ナショナルデー・スペシャルデーは万博を通じた国際交流を象徴する重要な催事
（ナショナルデーは公式参加国、スペシャルデーは国際機関から賓客を招いて行う式典）
- ・ 会期中にわたって公式参加国・国際機関を主役に展開
- ・ 会期中ほぼ毎日開催され、来場者にとって世界中の文化や価値観を体験でき、新しい自分を発見できる場所
- ・ 150の国と25の国際機関が集まり、国際交流や文化創造などに寄与する取り組みとすることを目指す。
- ・ 開催国である日本にナショナルデーを「ジャパNDER（ウィーク）」として開催し、万博のテーマ、メッセージ、催事コンセプトを意識して、日本の魅力を国内外に発信

【展開のポイント】

- ・ 各国の文化、伝統、コンテンツなどの多様な価値観が尊重される場
- ・ 来場者が公式参加国と触れあい、交流できる取り組み
- ・ 原則1か国・機関で実施
- ・ インクルーシブな万博として、バーチャル万博会場でのオンライン配信を実現

「テーマウィーク」の概要

テーマウィークとは

世界が半年間の長きにわたり同じ場所に集う万博の特性を活かし、地球的規模の課題の解決に向けて英知を持ち寄り、対話による解決策を探る取り組み。
約1週間ごとに地球的課題をテーマに設定し、主催者だけでなく、公式参加国、政府・自治体、共創事業参加者、出展企業等の万博参加者、及び全国の自治体や産業界等が集い、解決策を話し合う「対話プログラム」と、行動のための「ビジネス交流」などを実施

ドバイ万博のレガシー

ドバイ万博では「気候変動や生物多様性」、「宇宙」、「都市・農村開発」、「水」など10の世界的重要課題を取り上げ、それぞれの課題に対し、世界中・各界から様々な人々が集い、リアルとオンラインを併用し議論を交わす『テーマウィーク』が実施されました。

ワールドマジリス



ドバイ万博公社が主体となり、グローバルな対話と新たな展望の創出を目的に開幕前から継続的に実施

ドバイ10のテーマ

気候変動と生物多様性	旅行と交流
宇宙	SDGs
都市と田園の開発	健康とウェルネス
包摂性	食と農業と暮らし
知と学習	水

© Expo 2020 Dubai LLC - SO

プログラム実施主体と実施場所

	トラック1	トラック2	トラック3	トラック4	トラック5
実施主体	公式参加者	日本国政府 自治体等	博覧会協会 (アジェンダ 2025) (テーマ事業)	TEAM EXPO 2025	万博参加企業
実施場所会場内	公式パビリオン	日本政府館 大阪パビリオン メッセ等	スタジオ (検討中) メッセ シグネチャーパビリオン	フューチャー ライフ エクスペリエンス	民間パビリオン 未来社会ショーケース
会場外	全国規模での各種国際会議などの実施、誘致・連携				

アジェンダ2025（博覧会協会主催のテーマウィークプログラム）

大阪・関西万博から世界に向けてメッセージを発信するために、博覧会協会が主体となって、対話型プログラムや展示会をテーマごとに複数回行うシリーズプログラム

特徴①

様々なステークホルダーが横断的に参加

公式参加者や政府・自治体、TEAM EXPO、出展企業など、万博に参加する多彩な事業主体と全国各地の国際会議等と連携して行うステークホルダー横断型のプロジェクト

特徴②

多様性と自由な対話

対話型プログラムは、国籍・性別・世代の多様性に富んだ少人数の講演者が各テーマについて自由に語り合うプログラムを中心に構成

特徴③

リアル+オンラインで世界中から参加

プログラムは会場内のスタジオ（検討中）やメッセでリアルに参加できるとともに、オンラインを用いてインターネットからも参加可能

テーマ構成

分類	テーマ(ウィーク名)	テーマ(問い)	テーマ領域
いのちを救う 人と地球上の生命を脅かす課題	地球の未来と生物多様性 ウィーク	豊かで多様ないのちが住む地球を未来に残すために、私たちは何をすべきか？	気候変動、脱炭素、生物多様性、サーキュラーエコノミー、再生可能エネルギー、水素社会、ネイチャーポジティブ、森林破壊、海洋汚染、里山再生、淡水資源など
	健康とウェルビーイング ウィーク	一人ひとりのウェルビーイングが共鳴する社会をどう実現するか？	感染症対策、ウェルビーイング、ゲノム医療、再生・細胞医療・遺伝子治療、PHR、健康寿命、SBNR、安全な水とトイレ など
	平和と人権 ウィーク	あらゆる差別をなくし、互いを尊重し合う社会を実現するために、世界は何をすべきか？	飢餓、貧困、格差社会、人権侵害、児童労働・強制労働、人身売買、障がい者参加、ジェンダー平等、LGBTQ、女性の活躍推進、移民、人間の安全保障、多様性と包摂性 など
いのちに力を与える 誰もが幸福で豊かな生活を送るための課題	食と暮らしの未来 ウィーク	全ての人々が食と暮らしに困ることがない未来はどのようにすれば実現できるのか？	フードロス、フードテック、食育、食文化、スマート農林水産業、サステナブルファッション、エシカル消費 など
	学びと遊び ウィーク	AI時代において人は何を学べば良いのか？	生涯学習、EDTEC、知財活用、個別最適化学習、遠隔教育、若者自立、教育格差、STEAM、アントレプレナーシップ、世界の遊び など
いのちをつなぐ 社会を豊かにするための課題	未来への文化共創 ウィーク	多様な文化が共鳴し、未来への文化が共創されるために、私たちは何をすべきか？	伝統芸能、歴史遺産、地域活性化、観光、アート、音楽、スポーツ、文化芸術、クールジャパン、マンガ・アニメ、eスポーツ など
	未来のコミュニティとモビリティウィーク	誰もがその人らしく生きられるコミュニティとは？	スマートシティ、デジタル田園都市、防災・復興、メタバース、宇宙、ロボット、EV・FCV、自動運転、空飛ぶクルマ、サイバーセキュリティ、MaaS など
いのち輝く未来社会のデザイン まとめ(最終週)	SDGs+Beyond いのち輝く未来社会 ウィーク	SDGsは達成できるか？ そして、その先はどうする？	SDGs、ポストSDGs、いのち、未来社会、Society5.0 など

クロスカッティングイニシアチブ

経済・イノベーション

人口動態・少子高齢社会

次世代・インクルージョン

ハノーヴァー国際博覧会

日 程 : 2000年6月1日から10月31日
会 場 : ハノーヴァー (ドイツ)
入場者 : 18,100,000人
テーマ : 「人類・自然・技術」



これまでの万博は、**先端技術や発明品の展示**が主な目的であったが、初めて「**課題解決 (環境問題)**」を目的として開催。

結果

来場者数は想定の半分以下、**1,200億円の赤字**となった

20世紀以降の万博の意義

2000年ハノーヴァー万博・・・人類・自然・技術

2005年愛知万博・・・自然の叡智

2010年上海万博・・・より良い都市、より良い生活

2015年ミラノ万博・・・地球に食料を、生命にエネルギーを

2021年ドバイ万博・・・心を繋ぎ、未来を創る

2025年大阪・関西万博・・・いのち輝く未来社会のデザイン

19世紀の万博

お国自慢

「変化」

20世紀の万博

問題提起

課題解決

ハノーバー万博の教訓を生かして

「行きたい」「来てよかった」と思ってもらうために何が必要か？

生活・文化

パビリオン

教育

テーマウィーク

ナショナルデー

楽しさ

デジタル万博

万博の費用について

①建設費



1,850億円

国：地方：民間

1 1 1

②チケット収入

③民間企業協賛

大阪・関西万博に関する関係者会合における総理発言（R5.8.31開催）



令和5年8月31日、岸田総理は、総理大臣官邸で大阪・関西万博に関する関係者会合を開催しました。

総理は、まとめの挨拶で次のように述べました。

「2025年の大阪・関西万博開催まで、いよいよ600日を切りました。その中で、建設土木業界全体の人手不足や資材価格の上昇などにより、海外パビリオンの建設や会場インフラ整備の遅延など、さまざまな課題が生じています。万博の準備は、まさに胸突き八丁の状況にあります。

極めて厳しい状況に置かれていることを改めて直視し、正面から全力で取り組んでいかなければなりません。本日、こうした形で関係者の皆様方にお集まりいただきましたのは、まずこの危機感を政府、大阪府、大阪市、万博協会、そして経済界が共有するためのものであります。そして、これまで以上に緊密に連携し、まさにオールジャパン一丸となって成功に向けてラストスパートをする決意を確認するためのものであります。万博の成否には、国際社会からの日本への信頼がかかっています。**私は内閣総理大臣として万博成功に向けて、政府の先頭に立って取り組む決意であります。**

会場建設及び海外パビリオンの建設について楽観できる状況にはありません。関係省庁を挙げて参加国、政府、建設事業者それぞれとの意思疎通をさらに強化し、契約締結に向けた取り組みを加速していく必要があります。また、交通アクセスなど施工環境の改善にも取り組んでいく必要があります。大阪府、大阪市の協力が不可欠な課題であり、ぜひよろしくお願ひしたいと思ひます。そして、このパビリオン建設だけではなくして内装、外装、展示の準備を円滑に進めるためにも、参加国及び建設事業者への支援が不可欠です。博覧会協会とともに政府も前面に立って参加国と施工事業者の間に立って調整を行ってまいります。

大阪・関西万博は、イノベーションの力で変革する日本の姿を世界に発信する絶好の機会です。テーマ館や民間パビリオン、イベントを含め魅力あるコンテンツの充実が重要です。経済界の皆様のお貢献にも心から期待をしております。また、安全確保は万博の成功に必要な不可欠であり、近年の警備事案や事故を踏まえて万博誘致当時よりも高い水準が求められています。会場内の安全確保に万全を期してまいります。

万博の準備を円滑に進めていくためには、博覧会協会の体制強化が必須です。それに経産省を中心に、これまで60名近くの職員を政府から派遣していますが、このたび財務省、経産省から局長級の派遣を始め、各省が要所要所に幹部を派遣することといたします。政府と緊密に連絡をとり、オールジャパン一丸となって力強く進んでいくための中核としてしっかり働くことを期待いたします。

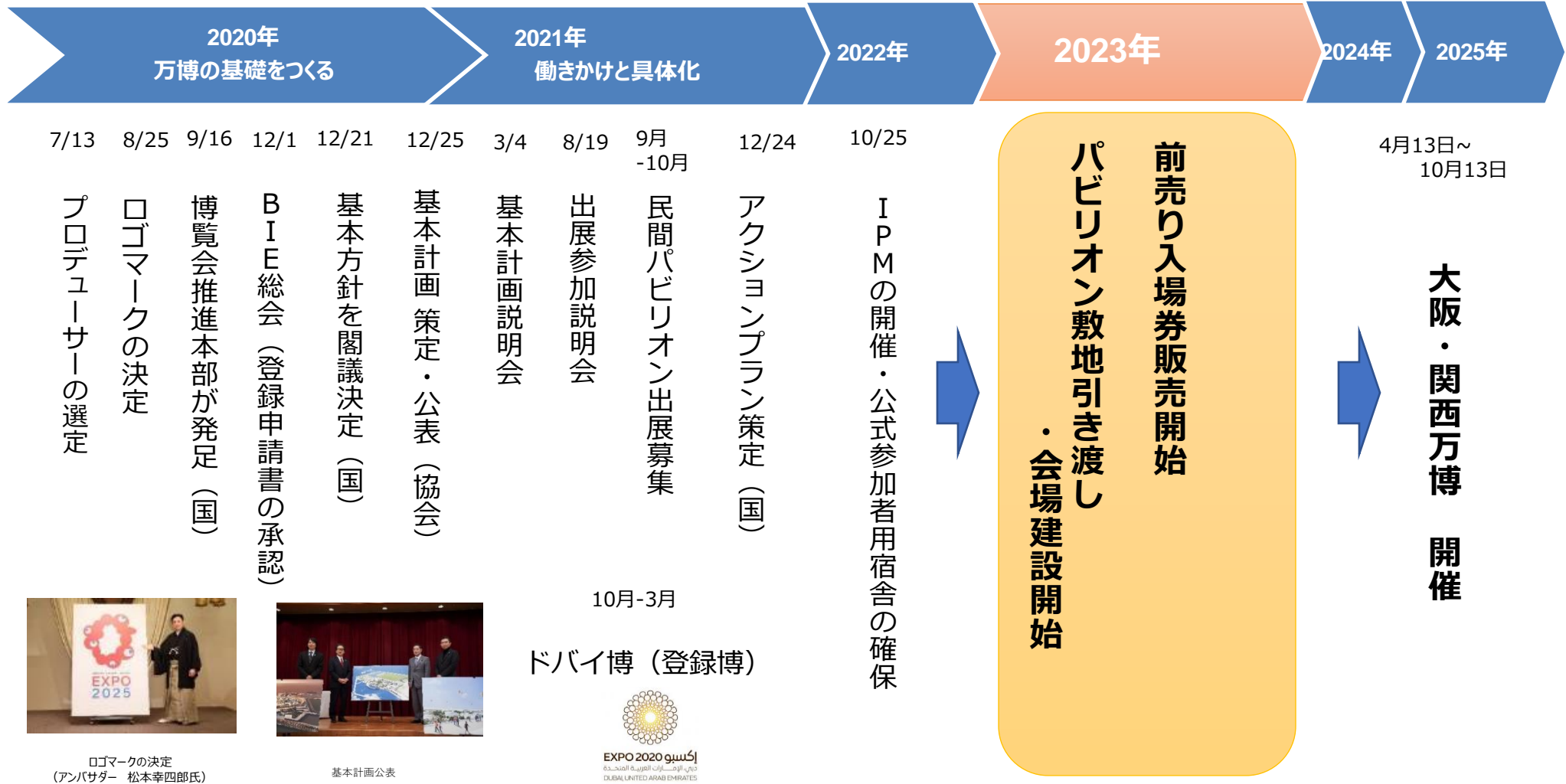
最後に重ねて申し上げます。2025年の大阪・関西万博の成功に向けて、関係者一丸となって準備を進めたいと思ひます。私も政府の先頭に立ちます。吉村知事、横山市長、万博協会、そして経済界の皆様方、ぜひ皆様方におかれましても、御協力をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。以上です。」

経済産業政策の重点に関連し

- ・ 産業競争力強化・経済成長及び排出削減の効果が高いGXの促進、
 - ・ 物価高騰下で生産性向上に取り組む中小企業・小規模事業者等の成長の下支え、
 - ・ **大阪・関西万博の会場整備に関する施策、**
 - ・ 総合的な防衛力の強化に資する研究開発、
 - ・ 福島復興の着実な実施
- につき、 **事項要求をする。**

大阪・関西万博の概要

これまでの取組と今後のスケジュール



ロゴマークの決定
(アンバサダー 松本幸四郎氏)



基本計画公表

ドバイ博(登録博)



إكسبو 2020
دبي، الإمارات العربية المتحدة
DUBAI, UNITED ARAB EMIRATES

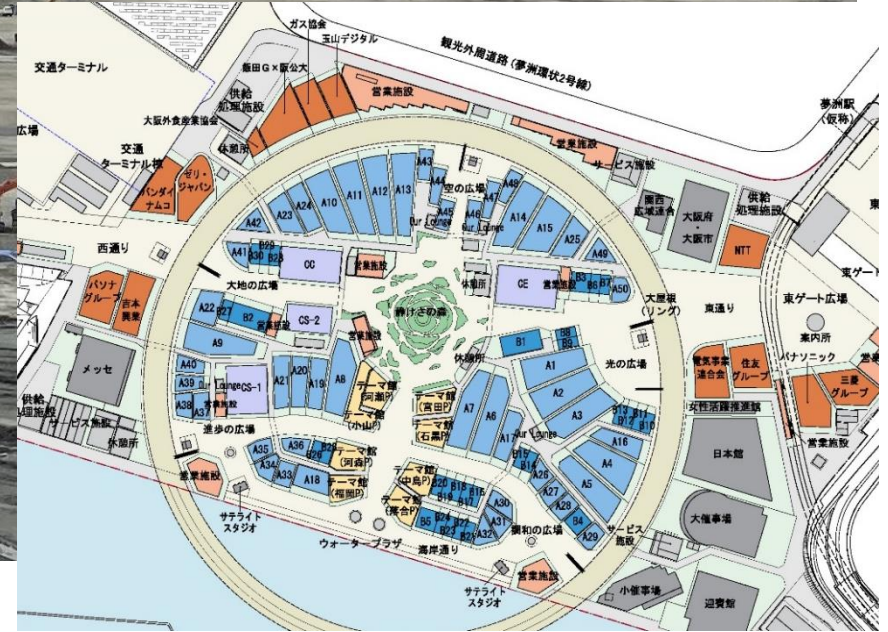
万博会場（夢洲）航空写真





夢洲（万博会場）の様子（令和5年5月29日時点）

リングを建設するクレーン



夢洲駅の工事の進捗（2023年4月上旬時点）

提供：大阪港湾局



コンコース
階
(改札前)



ホーム
階



線路部
(レール設
置)



シールド
端部
(下り線到達)



公益社団法人2025年日本国際博覧会協会（役員構成）



● 役員構成：（2023年6月14日時点／敬称略）

会長（代表理事） 十倉 雅和 一般社団法人日本経済団体連合会会長
事務総長（代表理事） 石毛 博行 前独立行政法人日本貿易振興機構理事長

副会長（理事） 松本 正義 公益社団法人関西経済連合会会長 鳥井 信吾 関西商工会議所連合会会長、大阪商工会議所会頭
角元 敬治 一般社団法人関西経済同友会代表幹事 塚本 能交 京都商工会議所会頭
川崎 博也 神戸商工会議所会頭 小林 健 日本商工会議所会頭
新浪 剛史 公益社団法人経済同友会代表幹事 吉村 洋文 大阪府知事
横山 英幸 大阪市長 三日月 大造 関西広域連合長
國部 毅 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 財務委員会委員長 浅川 智恵子 日本科学未来館 館長、IBMフェロー
ウスビ・サコ 京都精華大学 前学長／全学研究機構長 人間環境デザインプログラム 教授

理事 池坊 専好 華道家元池坊 次期家元、一般財団法人池坊華道会副理事長
小川 理子 パナソニック ホールディングス株式会社 参与 関西渉外・万博推進担当（兼）テクニクスブランド事業担当
口バート キャンベル 早稲田大学 特命教授
栗原 美津枝 公益社団法人経済同友会 副代表幹事、株式会社価値総合研究所 代表取締役会長
佐野 真由子 京都大学大学院教育学研究科 教授
野田 由美子 一般社団法人日本経済団体連合会 審議員会副議長、ヴェオリア・ジャパン株式会社 代表取締役会長
寺田 千代乃 アート引越センター株式会社 名誉会長
野崎 治子 国立大学法人京都大学 理事
廣瀬 恭子 大阪商工会議所 副会頭・女性会会長、株式会社広瀬製作所 代表取締役社長
フォーリー淳子 一般社団法人関西経済同友会 常任幹事、大同門株式会社 代表取締役社長
福本 ともみ サントリーホールディングス株式会社 顧問 CSRアンバサダー 公益財団法人サントリー芸術財団 専務理事
御手洗 瑞子 株式会社気仙沼ニッティング 代表取締役社長
芳野 友子 日本労働組合総連合会 会長

事務総長（理事） 高科 淳 前内閣官房国際博覧会推進本部事務局次長
東川 直正 元近畿地方整備局長
田中 清剛 前大阪府副知事
櫛 真夏 前公益社団法人関西経済連合会常務理事

監事 小原 正敏 きっかわ法律事務所 代表弁護士 中務 裕之 中務公認会計士・税理士事務所所長、公認会計士・税理士

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会（組織図）



11局（室） 19部 52課（室）

2019年1月30日
法人設立

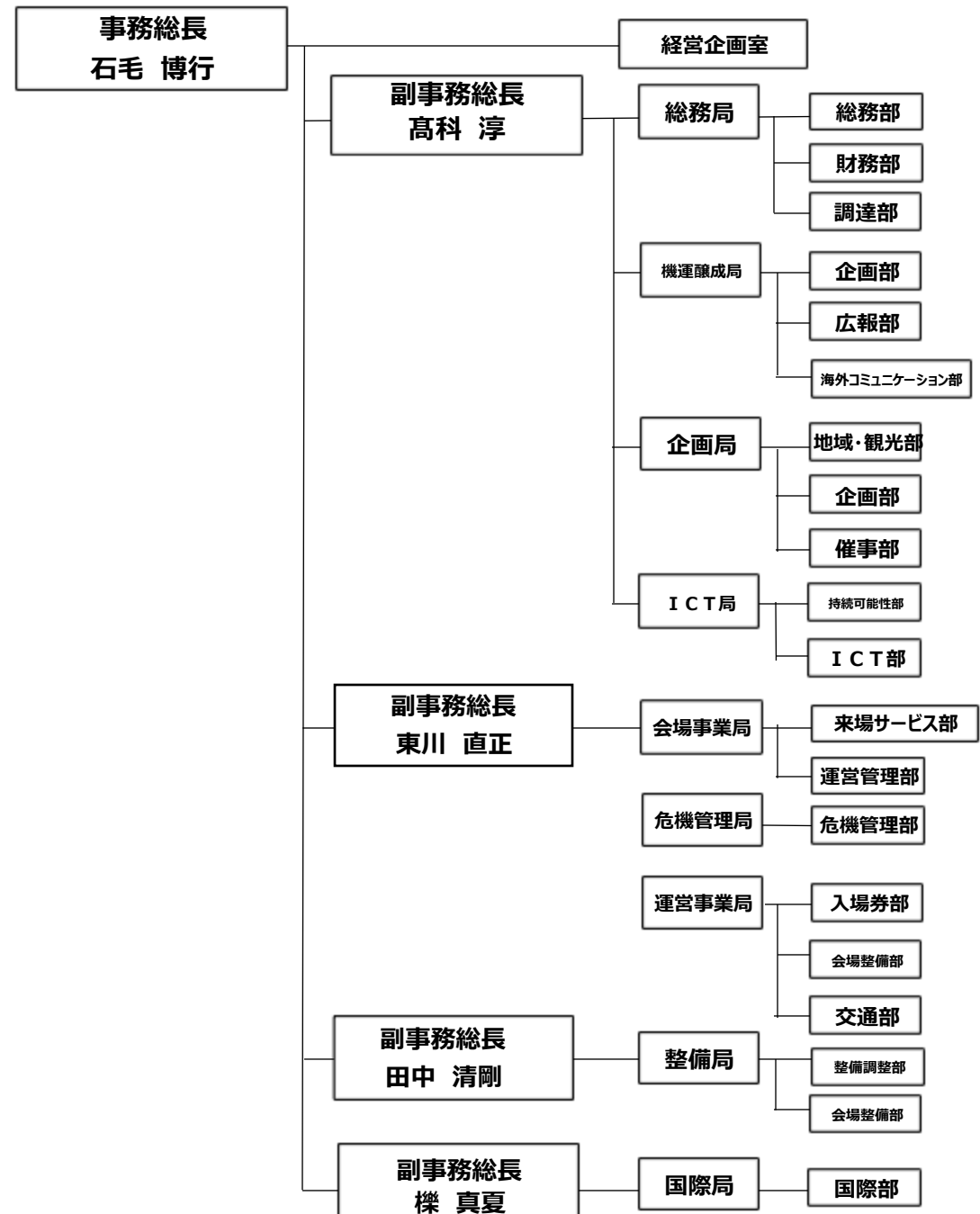
2019年4月19日
万博特別措置法成立

2019年5月31日
経済産業大臣が当協会を博覧会
業務を行う法人に指定

2019年10月21日
内閣府より公益認定を受け、
「公益社団法人」となる

● 人員

国・大阪府・大阪市・関西広域連合構成府県市・経済界
等より職員を派遣（686名）



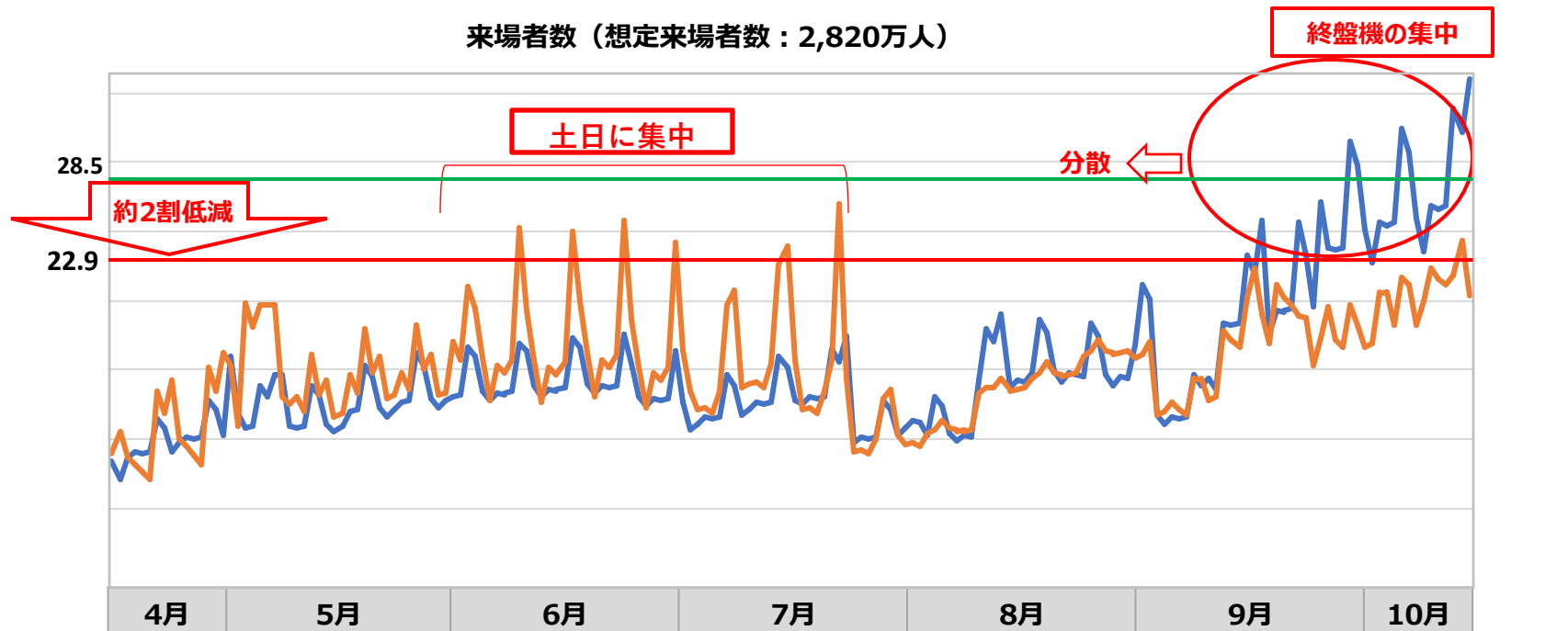
入場券種・料金について

○考え方

- ① 国内外から多くの方々に来場いただける価格。
- ② 料金体系をシンプルで分かりやすくするとともに、来場の平準化を進めることで、来場者の快適性や
安全性の確保と、来場者数の最大化を両立。
- ③ 入場券収入を主たる原資とした万博事業の安定的な経営の実現。

○来場者数の平準化について

(万人/日)



開幕券

前期券

チケットコントロール 日来場者数 日来場者数上位10%平均
 平準化前 平準化後

【公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会にて推計】

入場券種・料金について

項目	券種		概要	大人 (満18歳以上)	中人 (満12-17歳)	小人 (満4-11歳)	
前売 チケット	開幕券		4/13から4/26まで1回入場可	4,000円	2,200円	1,000円	
	前期券		4/13から7/18まで1回入場可	5,000円	3,000円	1,200円	
	一日券	超早期購入割引 (発売～24/10/6)	会期中いつでも1回入場可	6,000円	3,500円	1,500円	
		早期購入割引 (24/10/7～開幕前)	会期中いつでも1回入場可	6,700円	3,700円	1,700円	
会期中販売 チケット	一日券		会期中いつでも1回入場可	7,500円	4,200円	1,800円	
	平日券		土日祝を除く平日11時以降 1回入場可	6,000円	3,500円	1,500円	
	夜間券		会期中いつでも17時以降 1回入場可	3,700円	2,000円	1,000円	
前売・会期中販売 チケット	特別割引券		障がい者手帳等をお持ちの方および 同伴者1名が購入可能で、会期中 いつでも1人1回入場可	3,700円	2,000円	1,000円	
	複数回 入場 パス	夏パス		7/19から8/31まで11時以降何度 も入場可	12,000円	7,000円	3,000円
		通期パス		4/13から10/3まで11時以降何度 も入場可	30,000円	17,000円	7,000円
	団体	一般団体割引券		15名以上の一般団体が会期中いつ でも1回同時入場可	6,300円	3,500円	1,500円
						高校生	中学生 小学生・園児
		前期学校団体割引券		学校団体が開幕から7/18までに 1回同時入場可	-	2,000円	1,000円
		後期学校団体割引券		学校団体が7/19から10/13までに1 回同時入場可	-	2,400円	1,000円

※価格は税込です。※年齢は2025年4月1日時点の満年齢です。3歳以下の方は無料となります。

※前売チケットの販売は2025年4月12日まで。一日券の超早期購入割引販売は2024年10月6日まで。一日券の早期購入割引販売は2024年10月7日から2025年4月12日まで。

入場券種・料金について

○券種・料金

○前売チケット		大人 18歳以上	中人 12～17歳	小人 11歳以下
開幕券	4/13から4/26まで1回入場可	4,000円	2,200円	1,000円
前期券	4/13から7/18まで1回入場可	5,000円	3,000円	1,200円
前売一日券	会期中いつでも1回入場可※	6,000円	3,500円	1,500円

○会期中チケット		大人 18歳以上	中人 12～17歳	小人 11歳以下
平日券	土日祝を除く平日の午前11時以降入場可能	6,000円	3,500円	1,500円
一日券	会期中いつでも1回入場可	7,500円	4,200円	1,800円

○参考

家族で来場する際の試算：両親と小学生2人の4人家族、開幕1か月後の5月の休日の場合。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 大人 × 2枚：5,000円（前期券） × 2人 = 10,000円 ・ 小人 × 2枚：1,200円（前期券） × 2人 = 2,400円 	}	合計：12,400円
---	---	-------------------

万博開催に伴う投資／来場者

建設費（1,850億円）

企業協賛

インフラ

海外パビリオン

民間パビリオン

イベント

その他投資

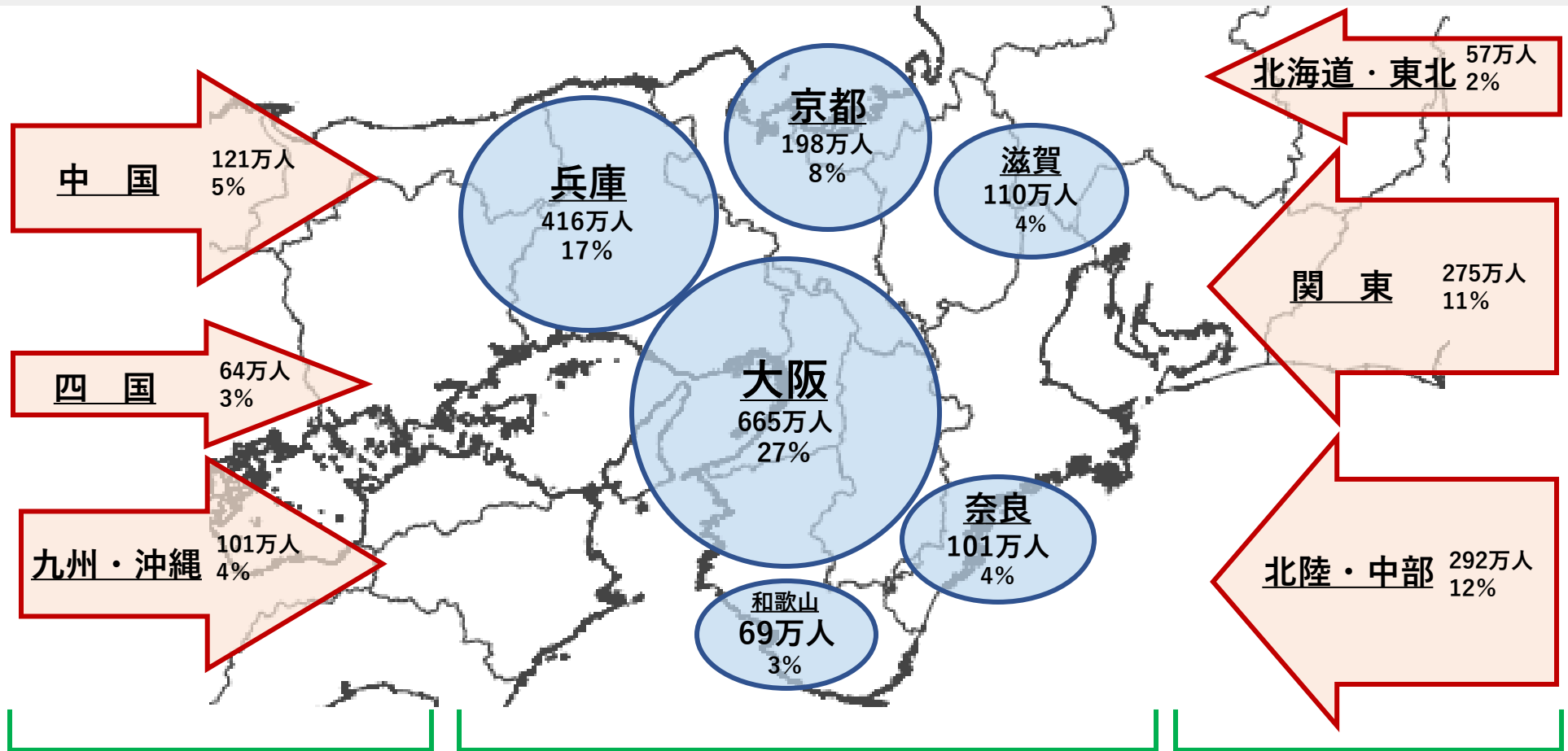
土地

民間寄附

項目	券種	概要	大人 (満18歳以上)	中人 (満12~17歳)	小人 (満4~11歳)	
前売 チケット	開幕券	4/13から4/26まで1回入場可	4,000円	2,200円	1,000円	
	前期券	4/13から7/18まで1回入場可	5,000円	3,000円	1,200円	
	一日券	超早期購入割引 (発売~24/10/6)	会期中いつでも1回入場可	6,000円	3,500円	1,500円
		早期購入割引 (24/10/7~開幕前)	会期中いつでも1回入場可	6,700円	3,700円	1,700円
会期中販売 チケット	一日券	会期中いつでも1回入場可	7,500円	4,200円	1,800円	
	平日券	土日祝を除く平日11時以降 1回入場可	6,000円	3,500円	1,500円	
	夜間券	会期中いつでも17時以降 1回入場可	3,700円	2,000円	1,000円	
前売・会期中販売 チケット	特別割引券	障がい者手帳等をお持ちの方および 同伴者1名が購入可能で、会期 中いつでも1人1回入場可	3,700円	2,000円	1,000円	
	複数回 入場 バス	夏バス	7/19から8/31まで11時以降何回も 入場可	12,000円	7,000円	3,000円
		通期バス	4/13から10/3まで11時以降何回も 入場可	30,000円	17,000円	7,000円
	一般団体割引券	15名以上の一般団体が会期中いつ でも1回同時入場可	6,300円	3,500円	1,500円	
	団体	前期学校団体割引券	学校団体が開幕から7/18までに 1回同時入場可	-	2,000円	1,000円
		後期学校団体割引券	学校団体が7/19から10/13までに1 回同時入場可	-	2,400円	1,000円

方向別来場者内訳

来場者総数 2,820万人
 うち、国内来場者 2,470万人 (近畿圏内 1,559万人 近畿圏外 911万人)
 うち、海外来場者 350万人 (12%)
 (%は国内来場者総数に対する割合)



近畿圏以西 287万人
(12%)

近畿圏 1,559万人
(63%)

近畿圏以东 624万人
(25%)

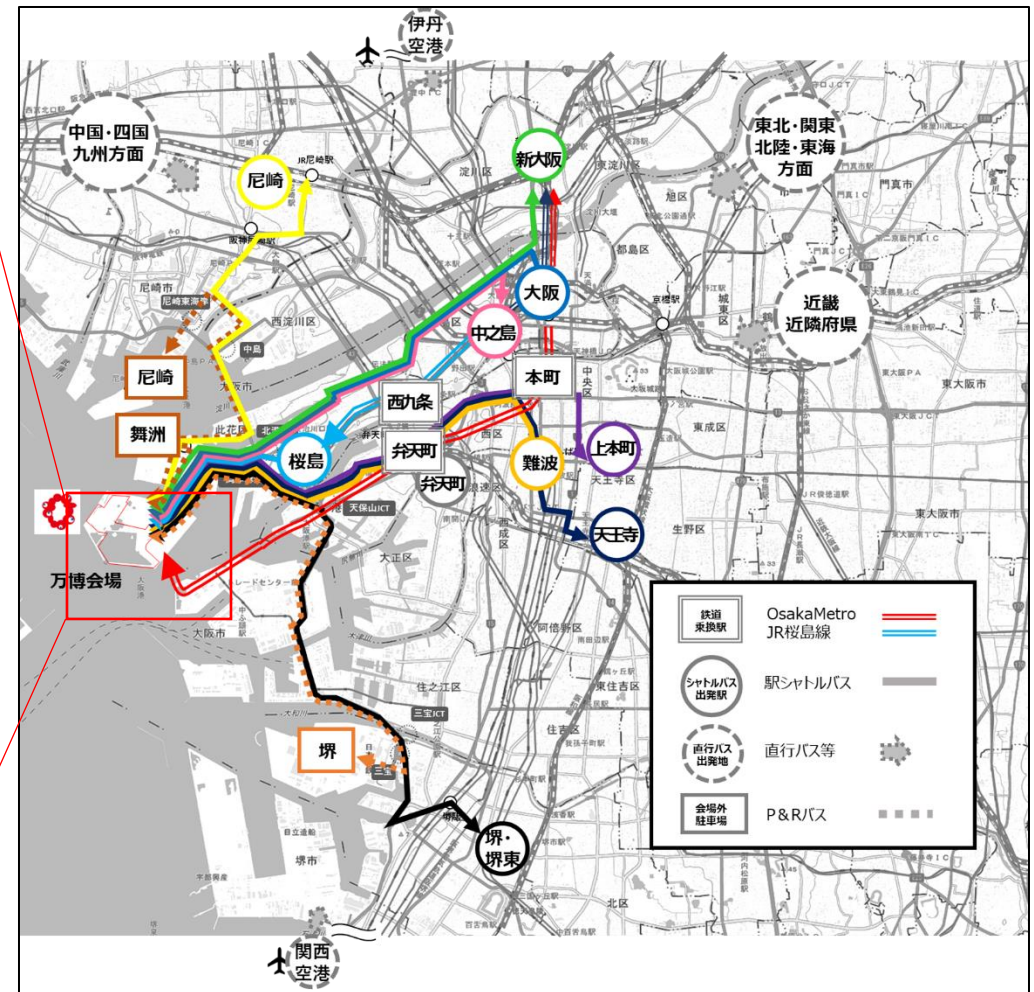
主な来場者想定ルート

- 公共交通利用においては、主に3ルート（①中央線、②桜島線、③淀川左岸線）を想定
- 主要駅ターミナルからのシャトルバスや中長距離バスの運行も予定
- 自家用車利用については、P&R駐車場（A舞洲、B尼崎、C堺）からのシャトルバスを想定
→ BとCへ優先して誘導

会場周辺拡大



広域図



交通ターミナル・会場外駐車場の運用

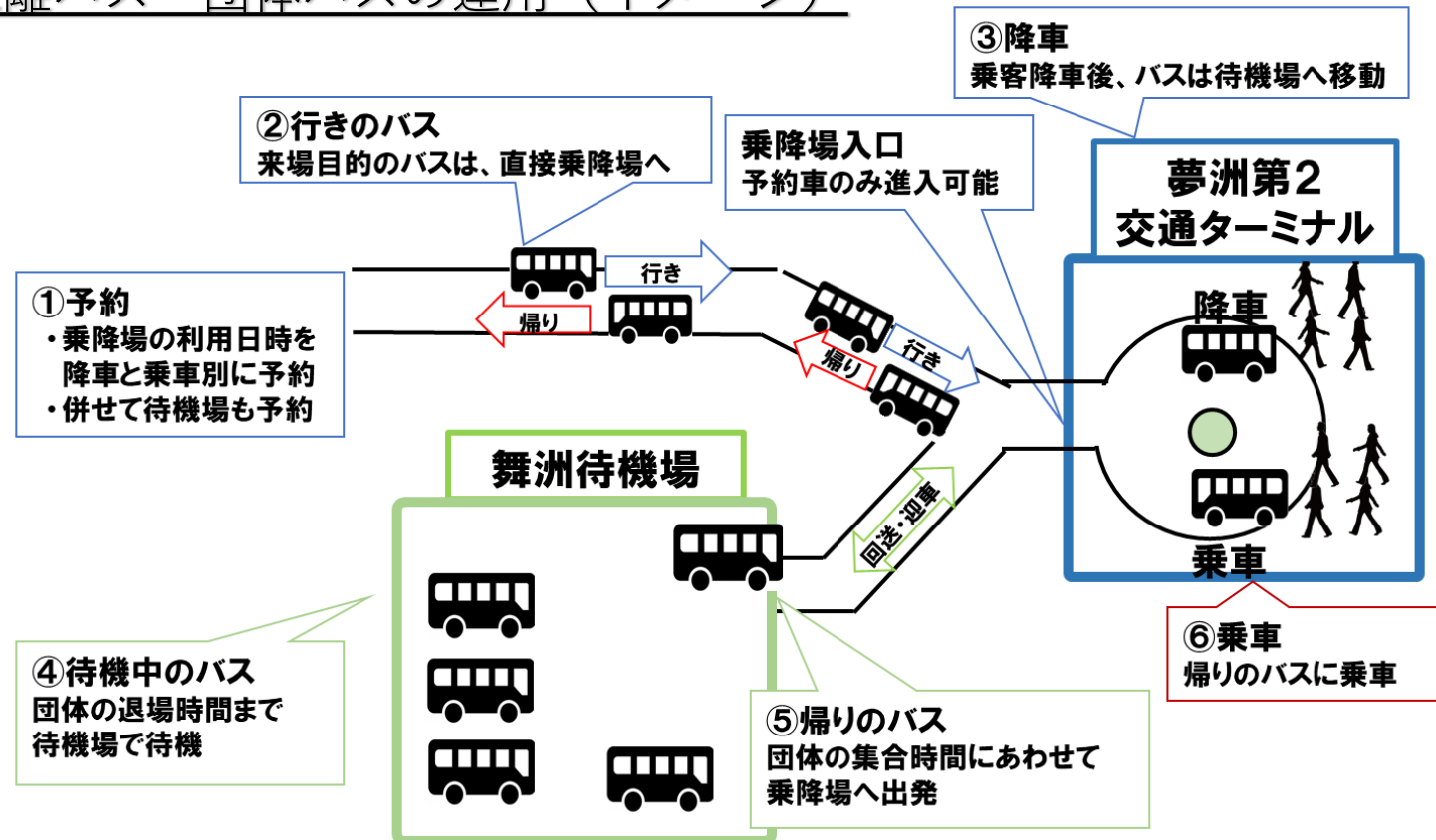
夢洲交通ターミナル

- 駅シャトルバス、P&Rシャトルバス、タクシーは、会場に隣接したターミナルにて乗降
- 中長距離直行バス、団体バスは、夢洲で乗降を行い、舞洲で待機

会場外駐車場（完全予約制）

- 阪神高速の推奨出口利用者や迂回利用者へインセンティブを検討
- 自家用車と団体バスの需給に対応するため、舞洲へ兼用マスを設置

中長距離バス・団体バスの運用（イメージ）



夢洲乗降場から舞洲待機場までの距離 約4km
 所要時間 約15分

来場者輸送対策

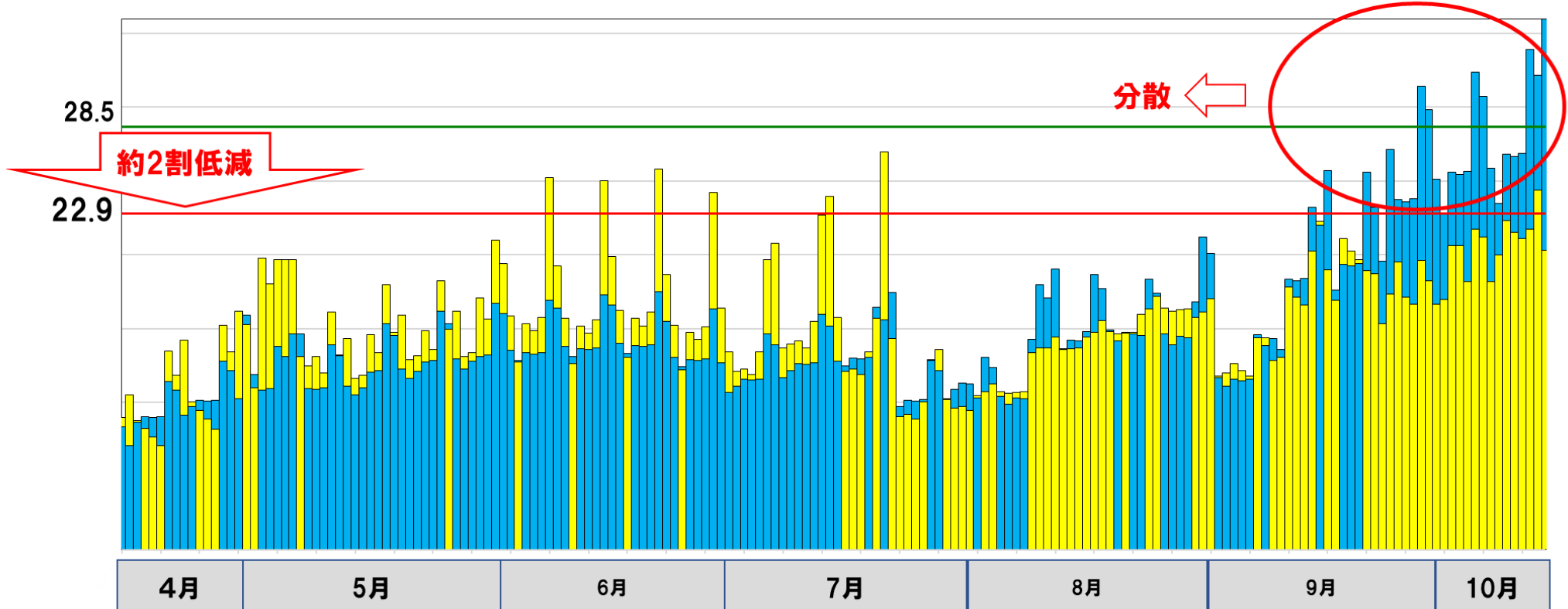
需要平準化策

- チケットコントロールによる平準化（日間）

(万人/日)

来場者数(想定来場者数:2,820万人)

終盤期の集中



開幕券

前期券

チケットコントロール
平準化前
平準化後

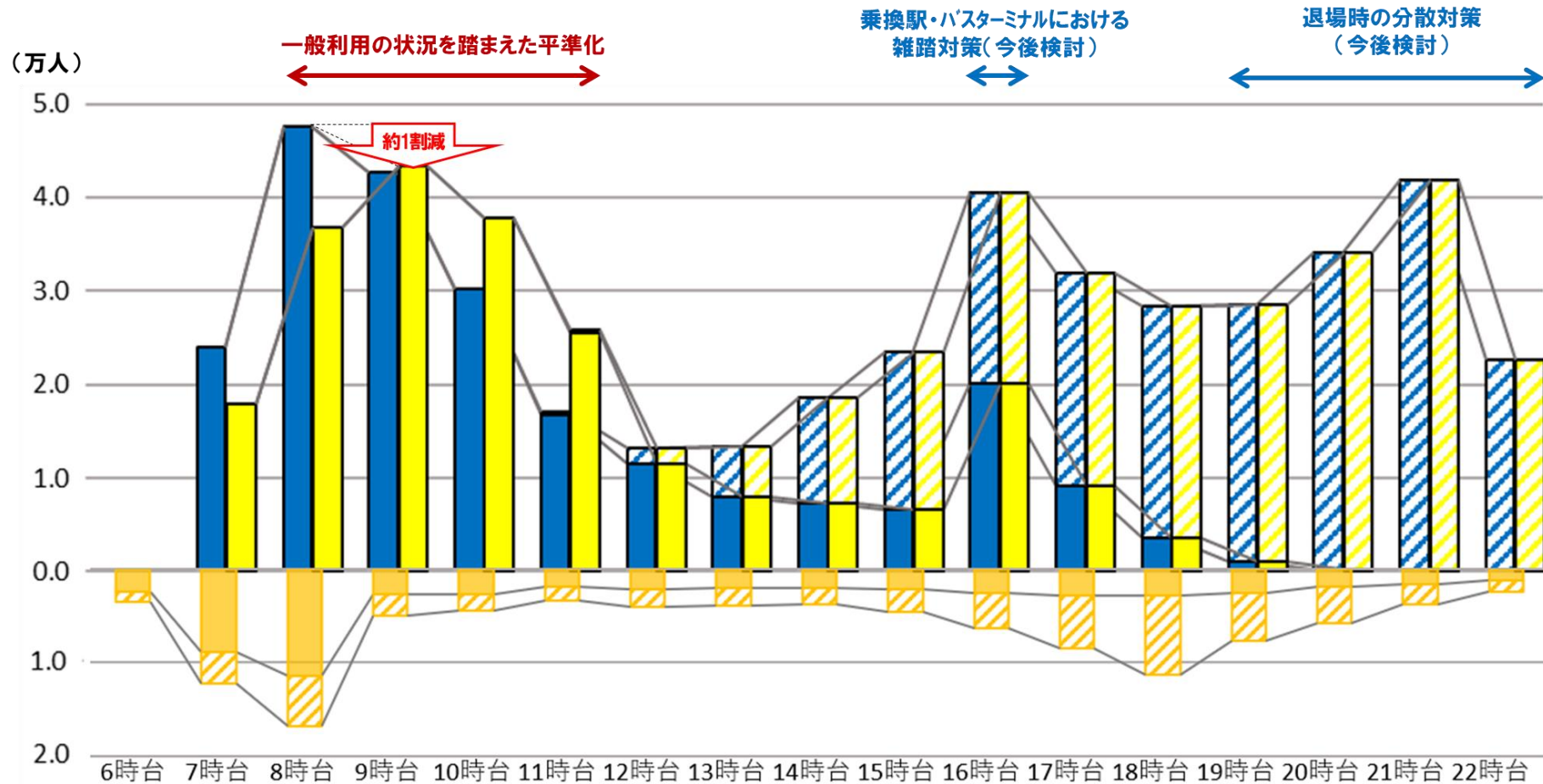
日来場者数
— (Blue line)
— (Yellow line)

日来場者数上位10%平均
— (Green line)
— (Red line)

来場者輸送対策

需要平準化策

- 入場券予約制度による需要平準化（時間）



【凡例】

来場需要	退場需要
平準化前	平準化前
平準化後	平準化後

【参考】鉄道(中央線)における一般交通の需要

来場方向: 弁天町→朝潮橋	退場方向: 朝潮橋→弁天町
---------------	---------------

○公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会にて推計

来場者輸送対策

供給拡大策（主なもの）

- 【鉄道】 運行本数増便（中央線16→24本/h、桜島線 9→12本/h）
- 【道路】 阪神高速JCT交通容量拡大 など

鉄道



道路

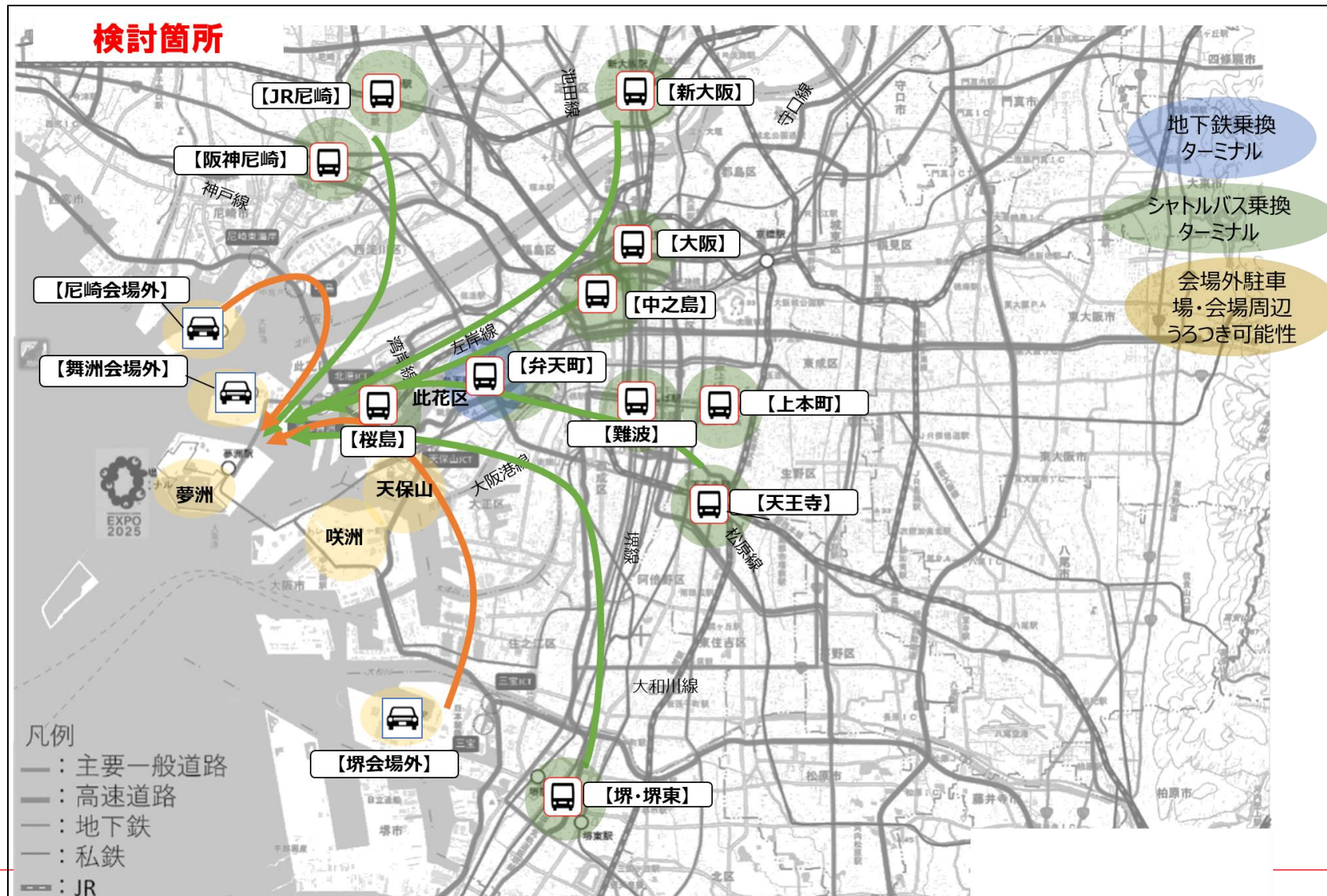


来場者輸送対策

その他の輸送円滑化対策

- 駅ターミナル、会場外駐車場周辺のうろつき交通対策
- Osaka Metro中央線へ過度な集中を防ぐための適切な運賃設定

うろつき交通への対策が必要と想定される箇所



来場者輸送対策

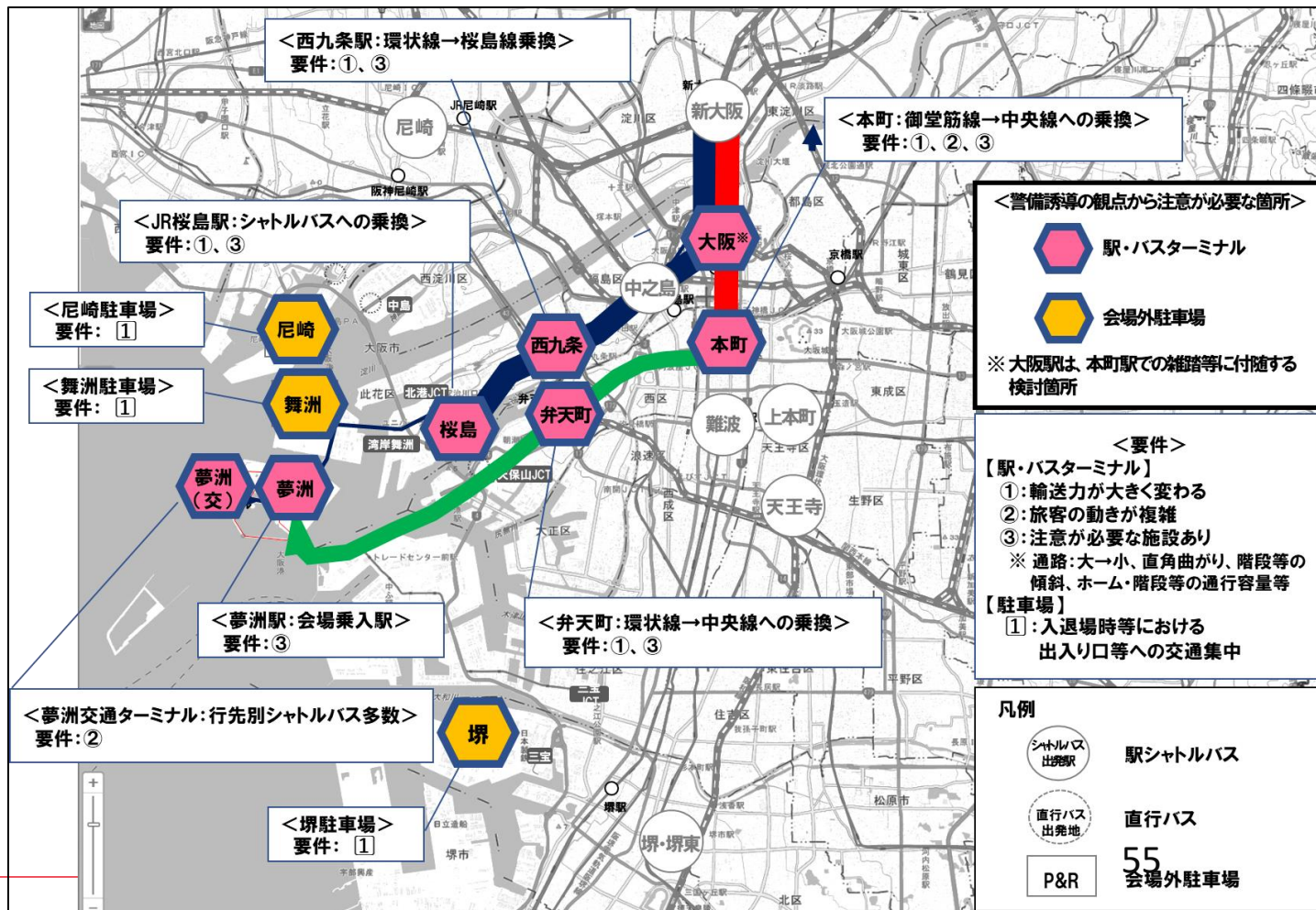
来場者への情報提供及び交通サービスの連携

- ・ 関西MaaSや道路交通情報等との連携や入場予約状況等を踏まえた各交通機関混雑予測の提供
- ・ 検索・予約・決済等の各システムと交通サービス連携

雑踏等に備えた警備誘導

- ・ 鉄道駅・バスターミナル等の災害注意箇所や駐車場出入口等への交通集中に備えた要員配置

雑踏等に備えた警備誘導混雑想定箇所



働きかけTDM

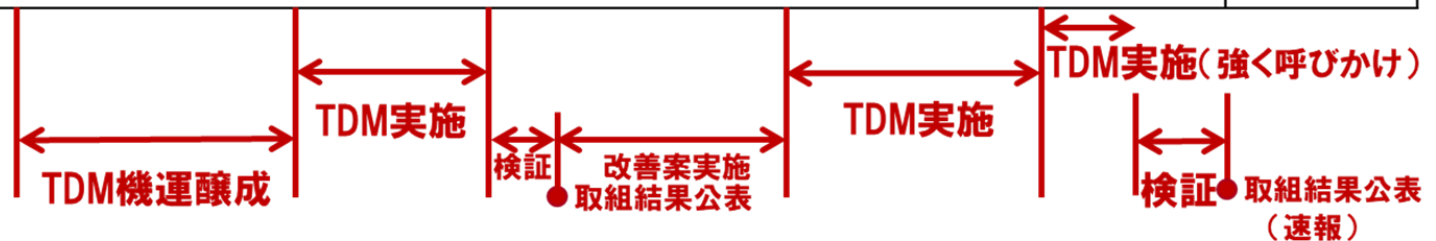
一定期間の単位によるメリハリ付け

- TDMの実施を・・・①「強く」呼びかける ②呼びかける ③特には呼びかけない

TDM呼びかけイメージ

■ 実際の呼びかけ(案)

レベル	月								計 上段:日数 下段:割合
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		
	●開幕(4/13) GW				お盆 夏休み	●敬老の日 ●秋分の日	●閉幕(10/13)		
① 強く 呼びかける									8日 (7%)
② 呼びかける									51日 (44%)
③ 特には 呼びかけない									56日 (49%)
合計									115日 (100%)
上段:日数 下段:割合									

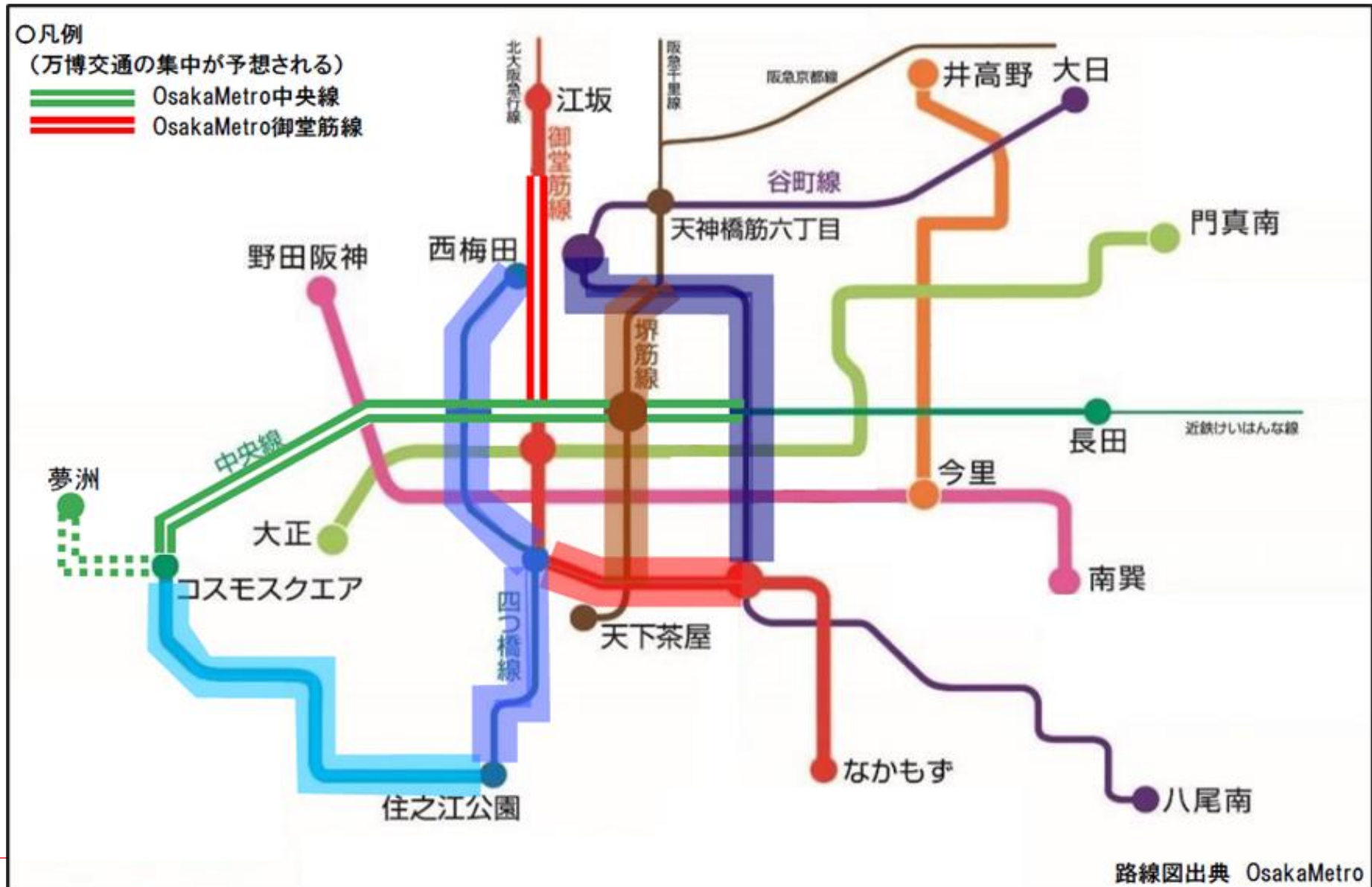


働きかけTDM

府県市民・企業等への時差出勤等の呼びかけ

- 万博交通が集中するOsaka Metro中央線等の路線の利用者へ迂回を呼びかけ

鉄道迂回イメージ

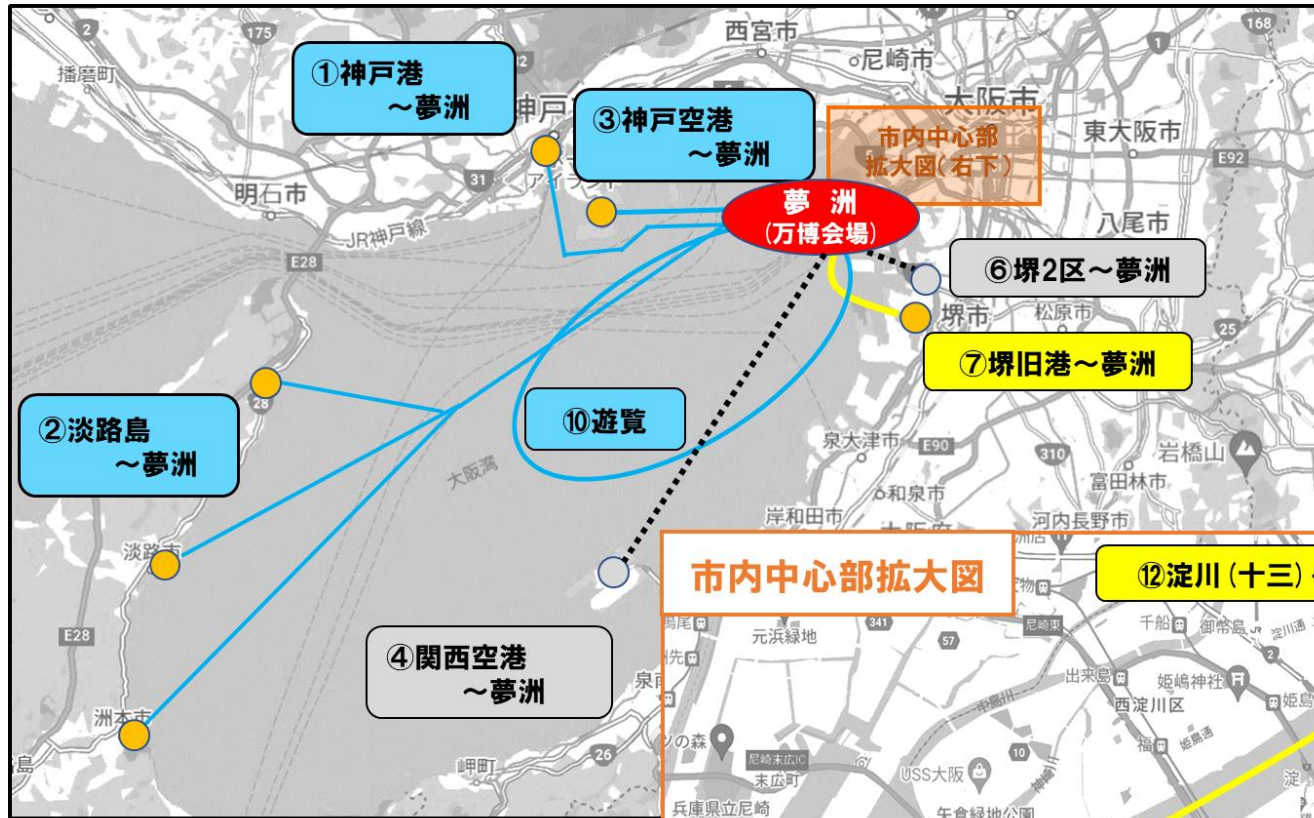


今後の検討対応が必要な課題

- 2023年秋の改定時までには具体化
 - <全体>
 - TDM実施の必要性の浸透
 - 退場ルートにおける混雑対策
 - 災害・事故時における対応
 - <鉄道・バス>
 - 輸送障害時における対応
 - 来場者の安全かつ円滑な誘導
 - シャトルバス発着ターミナルにおける案内誘導
 - <道路>
 - 高速道路等における迂回誘導対策
 - 夢洲・舞洲における交通対策
 - <水上交通>
 - 具体的な運航計画
 - 夢洲浮棧橋運用ルール
 - 浮棧橋からのアクセス
 - <輸送円滑化>
 - 会場周辺の交通モニタリング

水上交通の検討

- 水上交通の利用については、「大阪市内～夢洲」と「兵庫方面～夢洲」、「夢洲発着の遊覧」の航路などを検討（大量に人を運べないため観光交通となる）



実現に向け調整を進める航路(進捗:高)

7航路

- 海上航路: ①②③⑧⑨⑩
- 河川航路: ⑪

実現に向け調整を進める航路

2航路

- 海上航路: ⑦
- 河川航路: ⑫

検討を継続する航路

3航路

- 海上航路: ④⑤⑥



会場内におけるモビリティの導入

会場内での来場者移動については、徒歩を主な手段として想定しているが、高齢者、障がいのある方、子連れの家族など、様々な来場者が快適に会場内を移動できるよう、また、先進的なモビリティ（EVならびに走行中給電、自動運転）を体験する機会が得られるよう、多様なモビリティの導入を検討している

会場内のモビリティ

【検討中】

- 会場内・外周バス・・・小型EVバス 35台(終日2-5分間で運行)
- 関係者ビークル・・・小型EV/数十台、電動キックボード他/百台程度、パーソナルモビリティ・・・数百台

22年9月に関西電力・Osaka Metro・ダイヘン・大林組が自動運転や走行中給電も含めたバス運行の協賛を発表

会場内・外周バス

(会場外周道路/多人数用)

主に会場の東西を結び、広大な会場の移動を助ける来場者向けモビリティ。会場の外周道路を主な走行ルートとし、数十人程度が搭乗できる小型のバスを想定。



関連施設

EV充電設備や走行中給電等の整備を検討。



関係者ビークル

(管理道路・会場外周道路/少人数用)

公式パビリオンや運営スタッフ等の関係者が利用するモビリティ。一般客が立ち入らない管理用道路や外周道路を走行ルートとした小型モビリティ(小型EV・電動キックボード等)を想定。



パーソナルモビリティ

(観客エリア/一人用)

来場者が利用するパーソナルモビリティ。会場内に多数配置し、快適に、安全に移動できる手段を提供。



パビリオン

会場レイアウト パビリオン



パビリオン凡例




- 公式参加パビリオン
- 企業（民間）パビリオン

西エントラ

東エントランス

公式参加パビリオン

- 大阪・関西万博の3つのサブテーマを通じて、テーマの実現を目指す。
- 世界各国の公式参加者（参加国や国際機関）は、それぞれの立場からSDGs達成に向けた優れた取り組みを持ち寄り、会場全体でSDGsが達成された未来社会の姿を描く。

サブテーマ 一つ以上を選択	公式参加パビリオンのテーマ展開のトピック例		SDGs 17のゴール 一つ以上に取り組む
	個人の実践、自分自身の意識改革、啓発による気づき	コミュニティ、企業、政府、国、社会等による取組	
Saving Lives (いのちを救う)	生活の中の健康、健康寿命の延伸、心（精神）の健康、季節と衣食住、食と生活 等	ライフサイエンス、労働環境の改善、貧困問題の解決、児童死亡率の低減 等	
Empowering Lives (いのちに力を与える)	自己実現、ファッション、笑い、観光、文化、芸術、スポーツ、学び 等	遠隔教育、ライフ・ワークスタイル、産業高度化、エンジェル投資 等	
Connecting Lives (いのちをつなぐ)	デジタル活用、地球環境を意識した行動、気候変動への適応 等	オンラインプラットフォーム、クラウド・ファンディング 等	

目標
150カ国、25国際機関

現在の参加表明状況
153カ国、8国際機関

公式参加国が最大限の能力・意欲を発揮できる環境を整備

1) IPMの開催

(参加国企画会議/参加国代表者会議)

International Planning/Participants Meeting

- ・ IPM2022（参加国企画会議）を2022年10月に開催。
- ・ 参加国政府代表等に対し、準備に必要な情報の提供や意見交換を行った。
- ・ 2023年秋、2024年秋には、参加国代表者会議として開催予定。

2) 公式参加者用宿舎の確保

- ・ 登録申請（RD）には、2100名、990戸の確保を明記。
- ・ 大阪府・大阪市・関経連と協会が連携して物件情報を収集し、各国に提供できるよう準備を進めている。

3) 途上国支援プログラムの実施

- ・ 立候補申請書（ビッドドシエ）で約束した約240億円の支援プログラムの実施

各国パビリオン出展スケジュール

タイプA（セルフビルドパビリオン）

- ・ 2023年4月協会から敷地渡し、建築開始

タイプB（建物引き渡し方式）

タイプC（共同館方式）

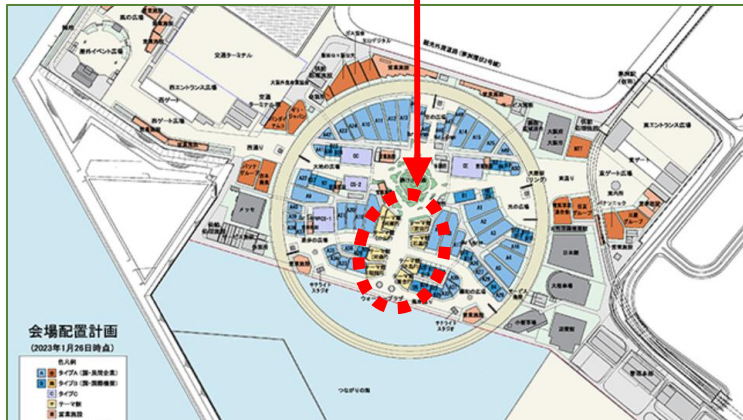
- ・ 2023年4月から協会が建築開始
- ・ 2024年7月協会から建物引き渡し、内装工事等開始

テーマ事業の概要

テーマ事業名称	いのちの輝きプロジェクト (いのちの輝きプロジェクト)
テーマ事業の構成	「いのちの輝き」を語り、深め、未来に残すことを象徴するパビリオンとイベントで構成する

シグネチャーパビリオン
 ~いのち輝くひろば~
 8人のプロデューサーによる展示で
 会場内最大級の領域型パビリオンを構成

シグネチャーイベント
 会場の内外でイベントを実施



※リアル会場での展開を基本にバーチャル会場、スマート運営サービスでの展開を行います。

シグネチャーの意味

万博を象徴する特別な事業でありたいという思いを「シグネチャー」という言葉に込めました。

そして、テーマ事業が、その特徴であるクリエイティブ・ドリブンによって、8人の専門家が、テーマをそれぞれの哲学から語り深める「署名作品」でもあります。

テーマ事業「いのちの輝きプロジェクト」のコンセプト・展示イメージ



 <p>© LESLIE KEE</p>	<p>いのちを守る</p>	<p>プロデューサー 河瀬 直美</p> <p>いのちのあかし</p> <p>コンセプト</p> <p>わたしのなかのあなた、 あなたのなかのわたしに出会う場所</p>	<p>展示イメージ</p>  <p>© Naomi Kawase × 目 [me]</p>	<p>いのちを響き合わせる</p>	<p>プロデューサー 宮田 裕章</p> <p>Co-being</p> <p>コンセプト</p> <p>Better Co-being</p>	<p>体験イメージ</p>  <p>© SANAA</p>	
	<p>いのちをつむぐ</p>	<p>プロデューサー 小山 薫堂</p> <p>EARTH MART</p> <p>コンセプト</p> <p>「食」と「いのち」にまつわる当たり前をリ セットし、ひとりひとりの行動を変えるヒ ントにあふれた市場</p>	<p>体験イメージ</p>  <p>© EARTH MART / EXPO2025</p>	<p>いのちを拡げる</p>	<p>プロデューサー 石黒 浩</p> <p>いのちの未来</p> <p>コンセプト</p> <p>技術と融合することにより、 いのちの可能性を拡げる</p>	<p>体験イメージ</p>  <p>© FUTURE OF LIFE / EXPO2025</p>	
	<p>いのちを育む</p>	<p>プロデューサー 河森 正治</p> <p>いのちめぐる冒険</p> <p>コンセプト</p> <p>今、ここに共に生きる奇跡</p>	<p>体験イメージ</p>  <p>© 2022 Shoji Kawamori/Office Shogo Onodera, All rights reserved.</p>	<p>いのちを高める</p>	<p>プロデューサー 中島 さち子</p> <p>いのちの遊び場 クラゲ館</p> <p>コンセプト</p> <p>STEAM わくわく！を探す旅へ</p>	<p>体験イメージ</p>  <p>© steAm Inc. & Tetsuo Kuroki Architects All Rights Reserved</p>	
	<p>いのちを知る</p>	<p>プロデューサー 福岡 伸一</p> <p>いのち動的平衡 I am You</p> <p>コンセプト</p> <p>利己から利他へ</p>	<p>体験イメージ</p>  <p>© Dynamic equilibrium of Life / EXPO2025</p>	<p>いのちを磨く</p>	<p>プロデューサー 落合 陽一</p> <p>null²</p> <p>コンセプト</p> <p>デジタルヒューマンという新しい身体の写し鏡、 変形構造体建築による新しい風景の鏡、 デジタルとフィジカル二つの鏡を通して 磨き輝く命の形を示す</p>	<p>体験イメージ</p>  <p>© 2022 noiz All Rights Reserved</p>	 <p>© 蛸川実花</p>

パビリオン出展（民間パビリオン出展）について



パビリオン出展（民間パビリオン出展）について

日本電信電話株式会社

パビリオン名称

「NTT PAVILION 2025 NATURAL 生命とITの〈あいだ〉」



「Natural 生命とITの〈あいだ〉」をテーマに、「拡張するパビリオン」、「生きているパビリオン」、「一緒につくるパビリオン」、「循環するパビリオン」をコンセプトとして、リアル・バーチャルで万博を訪れる皆さまにワクワクするような未来、社会課題への気づきを感じていただくことをめざしてまいります。

電気事業連合会

パビリオン名称

電力館（仮称）

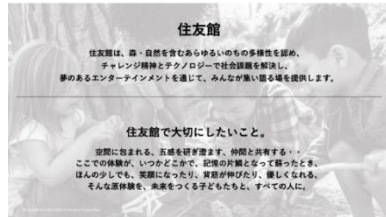


当パビリオンのテーマは「エネルギーの可能性で未来を切り開き、いのち輝く社会の実現へ」、コンセプトは「可能性のタマゴ」です。エネルギーのたくさんの“可能性のタマゴ”と、それらが集まることで開かれる未来を体感いただき、共にいのち輝く未来へ進んでいくきっかけとなることを目指します。ぜひご期待下さい。

住友 EXPO2025 推進委員会

パビリオン名称

住友館



「住友館」では、未来をつくる子どもたちとすべての人に、リアルとデジタルを駆使した、ここにしかない森での体験を提供します。また、パビリオン建設にあたっては、住友グループが全国に保有する森の木材を全面的に活用するなど、いろいろなアイデアや知恵を盛り込んで、今日の万博に相応しい姿をお見せします。

パナソニック ホールディングス株式会社

パビリオン名称

パナソニックパビリオン（仮称）




パナソニックグループは、大阪・関西万博に“解き放て。こころとからだをじぶんとせかい。”をコンセプトとしたパビリオンを出展。α世代の子どもたちに、「ノモの国」と名づけた体験を通じて、自身の秘められた可能性「天分」に気づき、未来社会に向けて希望を抱いてもらえるようなパビリオンを実現してまいります。

パビリオン出展（民間パビリオン出展）について

三菱大阪・関西万博総合委員会

パビリオン名称
三菱未来館



 三菱未来館

「三菱未来館」は、基本コンセプトを「いのち輝く地球を未来に繋ぐ」と定め、「いのちの始まり、いのちの未来」「いのちの尊さ」「いのちの出会いと共に生きる奇跡」といった様々な思いや不思議を共有頂き、来館頂いたお一人おひとりに、いのちと未来を想像する時間と空間を体験頂けるようなパビリオンを目指します。

吉本興業ホールディングス株式会社

パビリオン名称
（仮称）よしもとパビリオン



パビリオンのテーマは「Waraii Myraii（ワライミライ）」
テーマの“waraii”が世界語となることを夢見て、3つの「世界中の子どもたち」「笑い」「つながる」のキーワードをもとに、「分断」と「対立」の世の中に、子どもたちが初対面でも笑い合うことで国境を越えてつながることができる「笑い」のチカラを、世界の子どもたちと一緒に示していきます。

株式会社パソナグループ

パビリオン名称
「PASONA Natureverse」



パソナグループの仕事は「人を活かす」こと。誰もが健康でイキイキと活躍できる社会の実現を目指しています。
「いのち、ありがとう。」
パビリオンでの体験を通じて、世界中のすべての人たちが、いのちを尊び、いのちへの感謝で包まれる世界。多くの人の「ありがとう」が響き合う世界。
「Natureverse (Nature×Universe)」を共に創る、創造者になってほしいという想いを込めています。

特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン

パビリオン名称
「BLUE OCEAN」 （ブルーオーシャン）



当パビリオンでは、「海の蘇生」をテーマに掲げ、来場者の皆様に今までにない体験を提供したいと考えています。建築設計は2014年に建築分野の国際的な賞であるプリツカー賞を受賞している坂茂氏、展示コンテンツは株式会社日本デザインセンターの原研哉氏・原デザイン研究所が担当します。

パビリオン出展（民間パビリオン出展）について



株式会社バンダイナムコホールディングス

パビリオン名称「ガンダムパビリオン（仮称）」



「機動戦士ガンダム」をテーマに未来社会の課題解決に向けた実証実験や、人と人のつながりによる「共創」の実現、リアルとヴァーチャルの連動した未来体験を提供し、ガンダムが示す可能性を感じていただけるパビリオンを目指してまいります。ぜひご期待ください。

一般社団法人日本ガス協会 パビリオン名称 ガスパビリオン



一般社団法人日本ガス協会提供

私たちは、ご来場の皆さま、特に子どもたちの記憶に残り、豊かな心をはぐくむ原体験となるような「来場者参加型エンターテインメントパビリオン」を目指します。カーボンニュートラルという地球規模の課題に対し、ガス業界は皆さまとともに考え、いのち輝く未来社会へ一歩を踏み出します。ご期待ください。

一般社団法人大阪外食産業協会

パビリオン名称「新・天下の台所～食博覧会・大阪2025～(仮称)」



おいしい！だけじゃない。ココロとカラダが、そして地球が喜ぶ未来の「食」。ここでしか食べられない“食”が集まる、世界でただひとつのフード・エンターテインメント。グローバル・ツーリズムをリードする国際都市、“食都・大阪”の未来の一端が、ここに出現します。

玉山デジタルテック株式会社

パビリオン名称「初志・創新（仮称）」



「初志・創新（仮称）」では、台湾独自の技術(テクノロジー)、智能(スマートソリューション)、文化(カルチャー)、連携(パートナーシップ)をコンセプトに「都市×地方、大自然、生命力」の三大エリアを設け、最新デジタル技術により人々の視覚・聴覚・嗅覚・触覚・味覚と感性の「六感」に響く感動を皆様にお届けします。

飯田グループホールディングス株式会社

パビリオン名称 飯田グループ×大阪公立大学 共同出展館



技術進歩により変化・発展する社会の中で、過去も未来も変わる事のない大切な想い。「ただいま/TADAIMA」というキーワードを軸に、大阪公立大学との共同研究テーマである「ウエルネス」、「人工光合成」技術を活用した“いのち輝く未来社会”を、時空を超えるナビゲーターのメッセージとともに体感して頂きます。

パビリオン出展（民間パビリオン出展）について

2025年大阪・関西万博に出展する企業・団体パビリオンの例

パナソニック ホールディングス



「ノモの国」外観イメージ



「ノモの国」内観イメージ

パビリオン名称「ノモの国」。
コンセプトは「解き放て。こころとからだとしぶんとせかい」

ゼリジャパン



「海の蘇生」をテーマに掲げ、
来場者の皆様に今までにない体験を提供。



電気事業連合会

テーマは「エネルギーの可能性で未来を切り開き、いのち輝く社会の実現へ」、コンセプトは「可能性のタマゴ」。

大阪館

大阪パビリオンの概要

名称 大阪ヘルスケアパビリオン Nest for Reborn

テーマ	REBORN
敷地面積	約10,500m ²
延床面積	約8,950m ²
建物規模	地上2階建て
建物高さ	約12m（一部約20m）

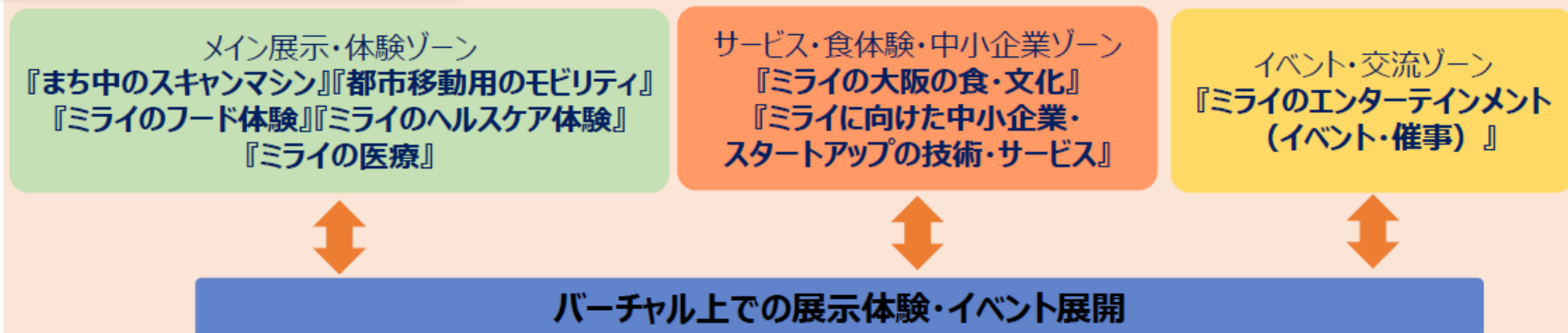


大阪パビリオンの基本コンセプト・めざすもの

■大阪パビリオンのコンテンツ等の基本的考え方

- 出展参加テーマ「REBORN」のもと、「健康」という観点から、大阪の強みを活かして、ワクワクしながら明るい未来が感じられる展示や催事を実現
 - ◆最先端の医療技術やライフサイエンス産業が創り出す近未来への期待を高める
 - ◆食や文化、観光などによる交流を促進する場とする

■パビリオンの基本構成イメージ



■レガシー

一時のイベントに終わらせることなくハード・ソフト両面でレガシーを残していくことを検討

2030年以降の『大阪の成長・経済発展』や『いのち輝く幸せな暮らし』の実現に向けて貢献

展示計画（展示ストーリー）

『ミライの都市生活』

ここは未来に実現を目指す、都市生活の姿。

まち中を自動走行するモビリティや、レストラン、ショップ、病院、劇場など、

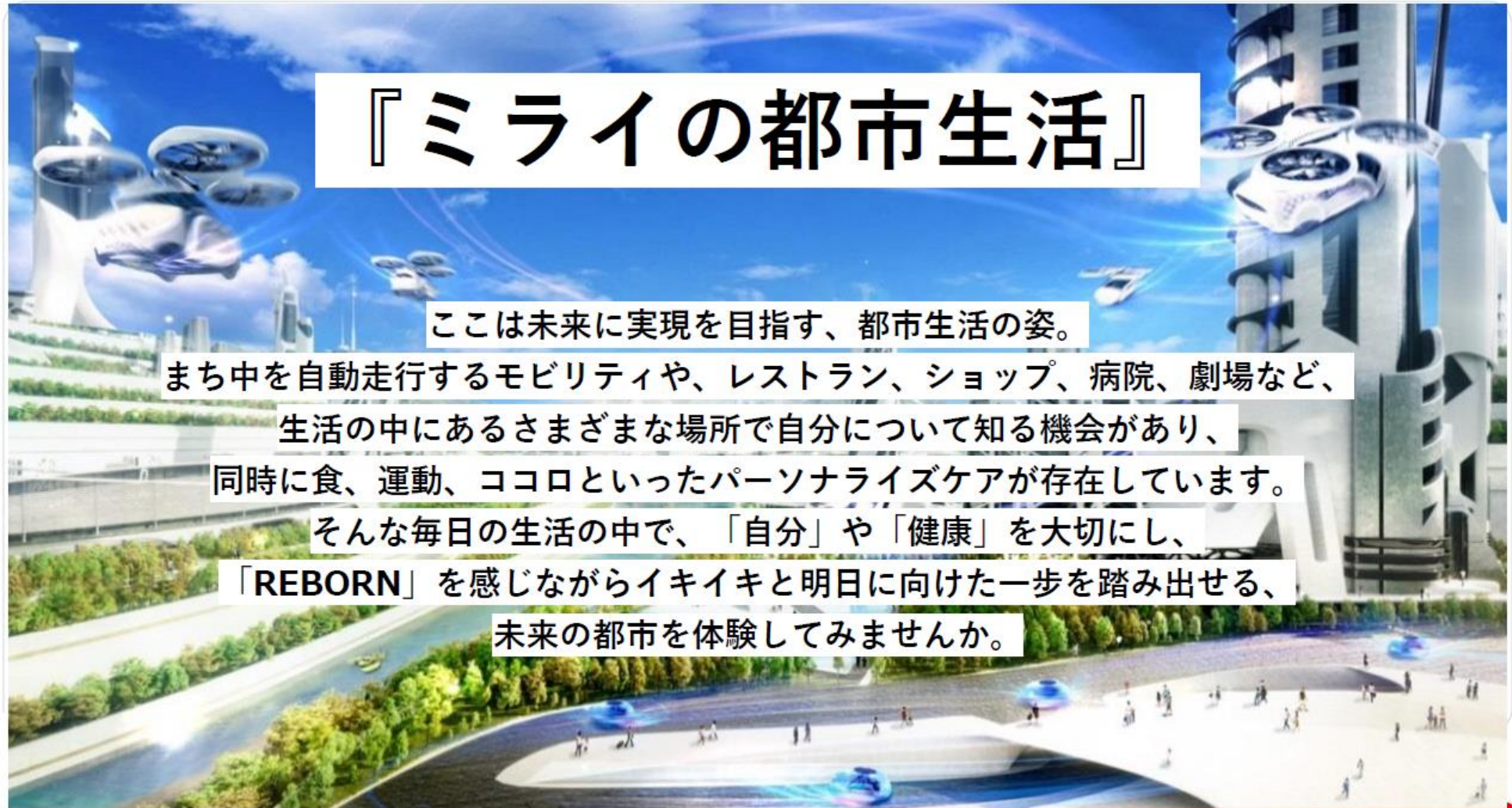
生活の中にあるさまざまな場所で自分について知る機会があり、

同時に食、運動、ココロといったパーソナライズケアが存在しています。

そんな毎日の生活の中で、「自分」や「健康」を大切にし、

「REBORN」を感じながらイキイキと明日に向けた一歩を踏み出せる、

未来の都市を体験してみませんか。



日本館

日本館の基本計画について

- 2021年10月から**政府出展事業検討会議を開催**。日本館の目指す来場者体験や、展示のコンセプト等を盛り込んだ**基本計画案**を検討。
- 2月下旬よりパブコメを実施し、3月31日に基本計画を策定**。今年度は、基本計画に基づき、建築の実施設計・展示の基本設計を実施していく。



<2025年大阪・関西万博 政府出展事業検討会議 委員>

氏名 (敬称略)	役職等
池坊 専好	華道家元池坊次期家元 等
古賀 信行	(一社) 日本経済団体連合会 顧問 (前審議員会議長)
コチュ・オヤ	株式会社Oyraa (オイラ) 代表取締役
佐藤 オオキ	デザインオフィスnendo代表、日本館総合プロデューサー
塩瀬 隆之	京都大学総合博物館 准教授
千 宗室	茶道裏千家家元、大阪・関西万博シニアアドバイザー
鳥井 信吾 (座長)	サントリーホールディングス株式会社 代表取締役副会長 等
米良 はるか	READYFOR株式会社 代表取締役CEO

佐藤 オオキ (デザインオフィスnendo代表/デザイナー) 日本館総合プロデューサー

- 2006年にニューズウィーク誌の「世界が尊敬する日本人100人」に選定。
- デザイン分野を中心に国内外で多数受賞。
- 作品はニューヨーク近代美術館 (MoMA) やポンピドゥー・センター (仏) 等に所蔵。
- これまでに東京オリパラ聖火台のデザインやミラノ万博日本館のギャラリーを手がける。



● 目指す来場者体験

テーマ：いのちと、いのちの、あいだに - Between Lives -

- 来場者自らが、**他のいのちとのつながりや循環の中で生かされている存在**であり、**地球といういのちの束の一部である**ことに気づく機会を提供。
- 地球で起こっている**持続可能性の問題を「自分たちのこと」として認識し、「炭素中立型の経済社会」や「循環型社会」といった未来社会の実現に向けたアクション**を促す。

● 展示のコンセプト

(1) 循環 (いのちのつながり) の体験

- **日本館において一つの循環を創出し、象徴的な来場者体験を提供。**

・ **二酸化炭素や廃棄物を循環に戻していく技術・仕組みを実装。**その結果、生み出されたものを来場者が食する等の体験を提供。

例：万博会場から出される生ゴミを利用したバイオガス発電、CO2リサイクル技術の活用、バイオガス発電による電力を利用した藻類の栽培、藻類等を加工し、来場者が食する等の機会を提供

(期待される効果)

- ✓ 二酸化炭素や廃棄物にも新たな活用方法・役割があるという認識の変化。
- ✓ 発展的に循環のサイクルをつないでいくことで持続可能で豊かな未来社会を構築していく可能性への気づき。

(2) 循環とともにある社会の実現に向けた要素の展示体験

- 日本文化や技術、日本的な発想を手がかりに、以下の**3つの要素に着目した展示体験**を提供。

① 循環を見据えたものづくり

例：長く使い次に再生しやすく作るための考え方・技術の提示 (着物を最後まで使い切る工夫 等)。

② はかなく小さな生き物

例：石油代替等の分野で期待される微生物の活用の提示 (発酵文化、微生物の活動の可視化 等)。

③ 次のいのちへのリレー

例：日本文化の発展・継承 (式年遷宮、伝統芸能 等) を振り返りつつ、私たちがいかに知恵や社会を発展させ次世代に伝えていくかの問いかけ。

(期待される効果)

- ✓ 持続可能で豊かな未来に向けた気づきを得た来場者が、それぞれに具体的な行動を起こしていく。

女性館

大阪・関西万博への「女性活躍推進館（仮称）」の出展について

- ・女性活躍推進館（仮称）は、政府（内閣府男女共同参画局と経済産省）・博覧会協会・出展参加者が、SDGsへの貢献、女性活躍、多様性の実現に向け取り組む官民連携プロジェクトパビリオン
- ・開催者である博覧会協会が出展参加者を公募。協会が設けた審査委員会の審査を経て、昨年9月26日、リシュモンジャパン株式会社 カルティエを出展参加者として内定の上、公表。
- ・現在、基本計画策定に向け、三者（政府・博覧会協会・カルティエ）にて協議

※ カルティエは、スイスに拠点を有するリシュモングループが保有するブランドの一つ。他にはモンブラン、ダンヒルなど。

2020年ドバイ万博 女性館

- ・万博において、初めて「女性館」を設置。
- ・「女性が輝けば人類・社会全体が輝く」とのテーマの下、歴史における女性の役割や世界の女性が直面する課題について展示と行催事を展開。



ドバイ女性館の内観



若宮前万博担当大臣の訪問
(2022年3月)

2025年大阪・関西万博「女性活躍推進館（仮称）」



2023年3月8日プレスカンファレンス開催

国際女性デーである3月8日に、2025年大阪・関西万博に出展する「ウーマンズ パビリオン」について、実施主体である内閣府、経済産業省、リシュモン ジャパン株式会社 カルティエ、博覧会協会の4者により都内でプレスカンファレンスを行いました。

◆ パビリオン名称
「ウーマンズ パビリオン in collaboration with Cartier」

◆ コンセプト
「When women thrive, humanity thrives
～ともに生き、ともに輝く未来へ～」

◆ パビリオンの特徴

- ・「ウーマンズ パビリオン」は、いのち輝く未来のためにすべての人々が平等で、尊敬し合い、それぞれの能力を発揮できるよりよい世界をデザインすることを目指します
- ・ドバイ万博の日本館で使ったファサード資材をリユースして引き継ぎます



「ウーマンズ パビリオン in collaboration with Cartier」 © Cartier

パビリオンイメージパース



3月8日 発表会の模様



大屋根リング沿いの日本館の隣

ナショナルデーについて

未来社会ショーケース事業

「未来社会ショーケース事業」は、
SDGs達成後に実現するSociety 5.0の社会＝“いのち輝く未来社会”を
支える技術・サービスを先んじて展示・体験する場です。
2820万人の現地来場者と、数億人にのぼる仮想空間来場者に発信します。

・2025年時点で各企業・団体様の開発した
最新のテクノロジー・サービスの実装・実証の場として活用頂く

・各企業・団体様の構想する
2025年より先の社会を支えるテクノロジー・サービスの
実証実験/デモンストレーションの場として活用頂く



万博運営に必要な事業 × 企業のPR機会

次世代のモビリティとそのシステムの進化を示し、未来社会を描き出す事業です。

スマートモビリティ

万博の各種モビリティにEVやFCV等の次世代モビリティを導入することで、カーボンニュートラルが実現された未来社会の姿を描き出します。

さらに、道路や会場の状況に応じて安全快適な移動を提供するMaaSやTDM(交通需要マネジメント)等のシステムを導入し、交通面からも人と環境に配慮した万博の実現を目指します。

シャトル
バス

シャトル
シップ
遊覧船

会場内・外
周バス

関係者ピー
クル

パーソナルモ
ビリティ

EV・FCVによるカーボンニュートラル / MaaS

ロボット

万博の運営業務等において、既に実用化が進んだ運搬や清掃等のロボットを活用します。

さらに、宇宙や深海、災害現場等で活躍する次世代ロボットの実証実験等を行います。

運搬
清掃
ロボット

実装

次世代
ロボット

実証

空飛ぶクルマ

会場内に専用の離発着エリアを設け、空港や市内からの移動や会場周辺の遊覧飛行を行います。

さらに、観覧エリアや展示エリア等を設け、より多くの来場者が空飛ぶクルマを体験できる機会を創出します。

空飛ぶ
クルマ

移動・遊覧

スマートモビリティ万博「来場者移動EVバス」

協賛企業：関西電力株式会社、大阪市高速電気軌道株式会社、株式会社ダイヘン、株式会社大林組

万博会場内実証の概要

万博会期中、35台の小型EVバスを終日数分間隔で運行

走行中給電 実施場所

フューチャーライフパーク西側
外周道路エリア

ターミナル

各バス停

10台は走行中給電搭載車を導入



EVバス走行ルート



4台は自動運転車を導入

EVバス管理センター



遠隔監視(FMS×EMS)



急速充電

出展：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会ホームページより抜粋 資料資料より充電スポット想定を加筆

スマートモビリティ万博「空飛ぶクルマ事業概要」

協賛企業：【会場内ポート運営】オリックス(株)

参加企業：【運航事業】ANAホールディングス(株)及びJoby Aviation、日本航空(株)、丸紅(株)、(株)SkyDrive

空飛ぶクルマ (モビリティエクスペリエンス)

万博会場の北西に位置するモビリティエクスペリエンスにおいて、事業者の協力を得て離発着施設、整備保管庫、観覧エリア等を整備し、多種多彩な空飛ぶクルマの遊覧飛行、空港や市内等からの移動等を実現。

◆参加形態

事業者による出展（参加者が自ら費用を負担して事業を実施）や協賛（資金、物品提供・貸与、役務提供



モビリティエクスペリエンスイメージ



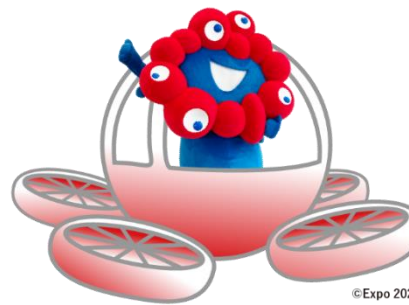
※出典：経済産業省HP



モビリティエクスペリエンス
(先進的なモビリティの体験エリア)



万博会場夢洲のイメージ図



©Expo 2025



デジタル万博の概要

先端デジタル技術を用いて、未来を先取りする超スマート会場を実現。
来場者の体験と万博運営を変革(トランスフォーメーション)する事業です。



デジタル万博「来場者向けパーソナルエージェント」



協賛企業：日本電信電話株式会社

来場者向けパーソナルエージェント概要



Personalization

初めての人でも、リピーターでも、パーソナルエージェントがあなた自身の興味・関心に応じて、会場内の施設や、その日、その時の最適な過ごし方を提案、ご来場いただく一人ひとりにとって満足できる万博体験をサポートします。

Real×Digital

万博会場でスマホをかざしてみてください。例えば未来や過去の風景など、リアルな会場だけでは得られない、さまざまな体験・情報をパーソナルエージェントが提供。万博を通して刺激的な体験をサポートします。

Personal Agent

機能例

Proactive

急な雨や予定外の混雑などの心配はいりません。パーソナルエージェントが天気や混雑を予測し、先回りした行動を提案、未来のトラブルを回避した快適な万博体験をサポートします。

And more...

日本電信電話株式会社より提供

① VoiceBiz® for 大阪・関西万博

来場者同士／スタッフと来場者（1対1）
自動翻訳システムによる来場者同士のコミュニケーション
やスタッフとのインタラクティブなプレゼンテーション。



② RemoteVoice for 大阪・関西万博

ツアーガイド（1対N）
会場内で開催されるツアーにおいて自動翻訳システムを活用
し、ガイドと来場者同士のコミュニケーションを促進する。



③ 1対N 片方向 自動同時通訳

セミナー・国際会議
会場内で開催されるセミナー
や国際会議における登壇者の
講演を自動同時通訳システム
を活用し、聴講者に届ける。



④ 大阪・関西万博用語集

万博に関する専門用語の収集・
翻訳と用語集の制作

対応言語

- 日本語 ● 英語 ● 中国語
(簡体字、繁体字)
- 韓国語 ● フランス語 ● スペイン語
など12言語対応



写真はすべてイメージです。

凸版印刷株式会社
より提供

*「Voice Biz」は、NICTが研究開発した最新のニューラル翻訳エンジンを採用しています。

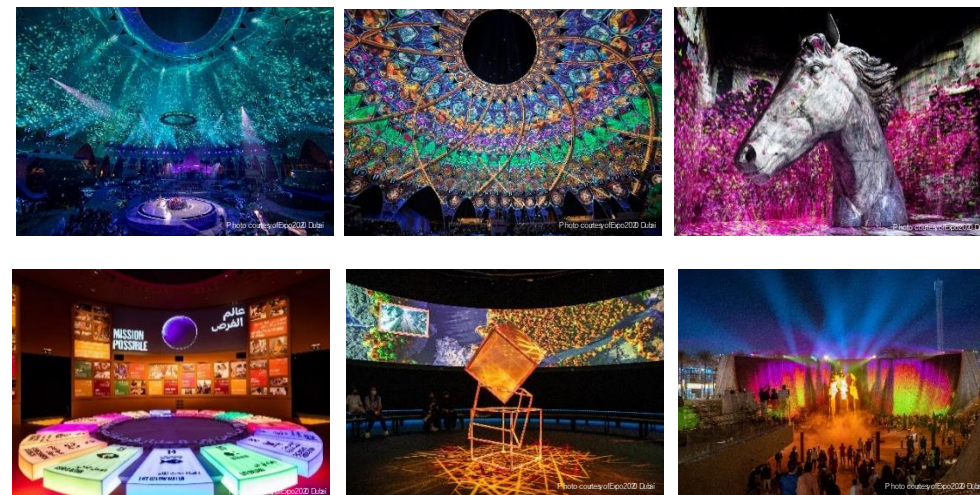
デジタル万博「プロジェクションシステム」



協賛企業：ウシオ電機株式会社



2025年日本国際博覧会（イメージ）



2020年ドバイ国際博覧会（実績）

万博会場内の大催事場に**プロジェクションシステム**を提供し、**プロジェクションマッピング**を展開。

ウシオ電機株式会社
より提供

協賛企業：日本電信電話株式会社

バーチャル技術で魅力と発信力を高めるインクルーシブな万博実現へ

- ・世界中の方がスマートフォン等で参加できるバーチャル会場を展開
- ・3DCGで再現された夢洲会場をアバターを通じて体験
- ・バーチャルパビリオン内展示は、出展者による自由制作を実現



大阪・関西万博バーチャル会場

日本電信電話株式会社より提供

アート万博は3つのサブテーマを会場内で表現し、
未来社会ショーケース事業として、企業の参加を得て実施します。

静けさの森インスタレーション



会場中央部に設ける「静けさの森」において、
人や音に合わせて照明や映像等が変化する
インスタレーション。会期中毎日実施。

大屋根(リング)プロジェクションマッピング



大屋根のリングを対象として行う
プロジェクションマッピング。
場所や会期ごとにクリエイターを
入れ替えて多彩に実施。

Saving Lives
(いのちを救う)

Empowering Lives
(いのちに力を与える)

Connecting Lives
(いのちをつなぐ)

ウォータープラザ水上ショー (仮称)



ウォータープラザの水面を用いて行う、
光や音楽による壮大な水上ショー。
万博の夜を彩る目玉催事として、
会期中毎日実施。

パブリックアート



会場内の広場や壁面等において、グラフィックや映像、
立体物、インスタレーション等、多彩なアート作品を展示。

パレード&ストリートパフォーマンス



大屋根の下など会場内の通路や
広場において行うパレードやストリート
パフォーマンス。会期中の日中と夜に実施。

アート万博「ウォータープラザ水上ショー（仮称）」



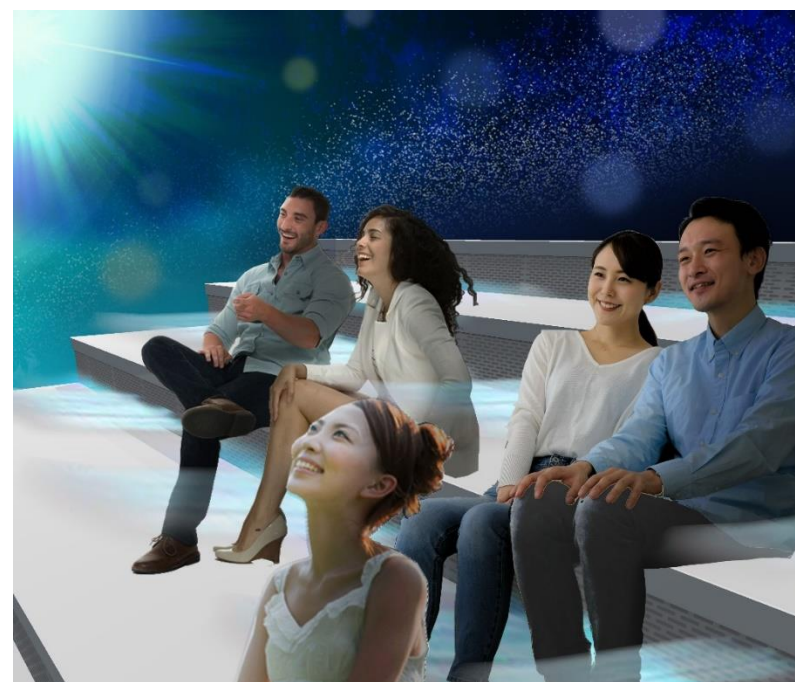
協賛企業：サントリーホールディングス株式会社、株式会社ダイキン工業株式会社

イメージ図



サントリーホールディングス株式会社より提供

インタラクティブな空気体験を実証する
観客席の屋外空調への挑戦



ダイキン工業株式会社より提供

グリーン万博の概要

- 持続可能な万博運営を実現。特に、脱炭素・資源循環に関して「EXPO2025グリーンビジョン」を策定。今後、脱炭素ワーキンググループ、資源循環勉強会にて議論を深める。
- カーボンニュートラル、ごみゼロ、食品廃棄ゼロ、ファッションロスゼロ、建物のリユースを実現する。また、個人や地域の脱炭素・資源循環行動を意識し、会期前から会場外も含めた活動、会期後の行動の継続を目指す。



グリーン万博（脱炭素・資源循環関連の取り組み）について、以下を「核となる対策の候補」とする。

エネルギー

【エネルギーマネージメント・水素エネルギー等】

- ・ エネルギーマネージメントシステム
- ・ 電力貯蔵
- ・ 水素発電/アンモニア発電
- ・ 海外からの水素/アンモニア輸送
- ・ 燃料電池（純水素型燃料電池等）
- ・ 再生可能エネルギー電力からの水素製造
- ・ 水素等を燃料とする次世代モビリティ（FC・EVバス、FC・EV船等）やSAF（Sustainable Aviation Fuel）等の次世代燃料

【CO2回収・利用】

- ・ DAC+CCS
- ・ メタネーション
- ・ カーボンリサイクル技術

【再生可能エネルギー】

- ・ 再生可能エネルギー（次世代型太陽電池発電、風力発電、バイオマス発電、廃棄物発電、帯水層蓄熱、海水冷熱利用 等）

運営

- ・ ごみゼロに資する技術・仕組み（ごみ回収×ナッジの仕組みの導入、食品提供に使用したプラスチックのリサイクル（プラ資源循環見える化）、生分解性容器のリサイクル及びバイオエタノール製造、マイボトル・マイ容器の推進 等）
- ・ 食品廃棄ゼロに資する技術・仕組み（食品の需給予測、食品残渣や下水汚泥等の活用（バイオガス製造、堆肥化等） 等）
- ・ ファッションロスゼロに資する技術・仕組み（ユニフォームのアップサイクル、サステナブルファッションの推進 等）

会場整備

- ・ 低炭素建材（CO2排出削減・固定量最大化コンクリート、木材等）
- ・ 低炭素工法
- ・ リユース・リサイクルの促進

来場者

- ・ 行動変容を促すナッジの仕組み（会期前から来場者等の脱炭素・環境配慮行動に対して、積極的な動機付けを与えること等により行動変容を促し、CO2削減効果を図る）
- ・ 選択可能なオフセットメニューの提示
- ・ カーボンニュートラルに資する技術・仕組みの理解促進を促す展示方法等

その他

- ・ 会場外脱炭素地域でのクレジット等の創出支援

4つのゼロ目標（カーボンゼロ、ごみゼロ、食品ロスゼロ、ファッションロスゼロ）

フューチャーライフ万博の概要

フューチャーライフ万博は、Society5.0が実現する未来社会を「共創」によって作りあげるインキュベーション型事業です。

エリアコンセプトである“いのち輝く未来社会”の実践場”を具現化するため、さまざまなアイデア提案や企業協力を得て、多様な参加者とともに未来の社会像を考え創出することを目指しています。

「フューチャーライフパーク」には、未来の社会を支える各テーマ領域におけるイノベーションや、文化・芸術、ヘルスケア、食、未来を創る活動（ベストプラクティス等）を集積し、バーチャル会場とも連携してSociety5.0が実現する未来社会を描き出します。



【出展の意義】

Society5.0が実現する未来社会を「共創」で作りあげることによって、先進技術のPR、多彩なネットワークの構築、新たなビジネス機会、SDGsやカーボンニュートラルに貢献する企業としてのプレゼンスの獲得などが期待できます。

フューチャーライフ万博の立地：「フューチャーライフパーク」

■未来の都市

建築、土木、通信、物流、エネルギー、交通等が、先進技術によって融合された未来の都市を体験できるエリア
 建築面積：約4,500㎡
 (敷地面積約1ha)

[主な施設]

- ・ 屋外空間 (歩道、道路、広場等)
- ・ 環境演出 (街路樹、水景、照明等)
- ・ 建築物 (住宅、商業等)
- ・ 展示施設 (プレゼンテーション展示)

[実施する技術例]

- ・ IoTスマートセンサー
- ・ オンデマンドバス
- ・ スマート街路灯
- ・ EMS
- ・ MaaS、自動運転、カーシェア
- ・ 都市OS
- ・ ロボット・ドローン配送
- ・ 植物工場
- ・ HEMS、BEMS
- ・ 蓄電SCADA
- ・ データ関係基盤

※施設や技術は例であり、今後変更となる場合があります



■モビリティ・エクスペリエンス

空飛ぶクルマの搭乗体験ができるエリア。
 離着陸施設、エプロン、待合ラウンジ等を設置。

■フューチャーライフ・エクスペリエンス

未来のヘルスケア、未来の食、未来への行動が体験できるエリア。
 展示施設、ワークショップ、小ステージを設置
 展示施設内において万博の共創事業「TEAM EXPO 2025」等から
 選定されたベストプラクティスの展示を実施
 建築面積：約1,200㎡ (想定)



『未来社会ショーケース事業出展』 協賛企業発表

- 大阪・関西万博バーチャル会場【バーチャル万博】
日本電信電話株式会社 (2022年9月7日発表)
- 来場者向けパーソナルエージェント【デジタル万博】
日本電信電話株式会社 (2022年9月7日発表)
- 来場者移動EVバス【スマートモビリティ万博】
関西電力株式会社、大阪市高速電気軌道株式会社
株式会社ダイハチ、株式会社大林組 (2022年9月7日発表)
- 未来の食【フューチャーライフ万博】
くら寿司株式会社 (2022年9月7日発表)
- ウォータープラザ水上ショー (仮称)【アート万博】
サントリーホールディングス株式会社 (2022年10月19日発表)
ダイキン工業株式会社 (2022年10月19日発表)
- EXPO共創事業【バーチャル万博】 (2022年12月15日発表)
大日本印刷株式会社、株式会社三菱総合研究所
- 静けさの森インスタレーション【アート万博】
アサヒグループジャパン株式会社 (2023年1月12日発表)
- 自動翻訳システム【デジタル万博】
凸版印刷株式会社 (2023年1月18日発表)
- プロジェクションシステム【デジタル万博】
ウシオ電機株式会社 (2023年1月18日発表)



第1弾発表会
2022年9月7日



第2弾発表会
2022年10月19日



第3弾発表会
2023年1月18日

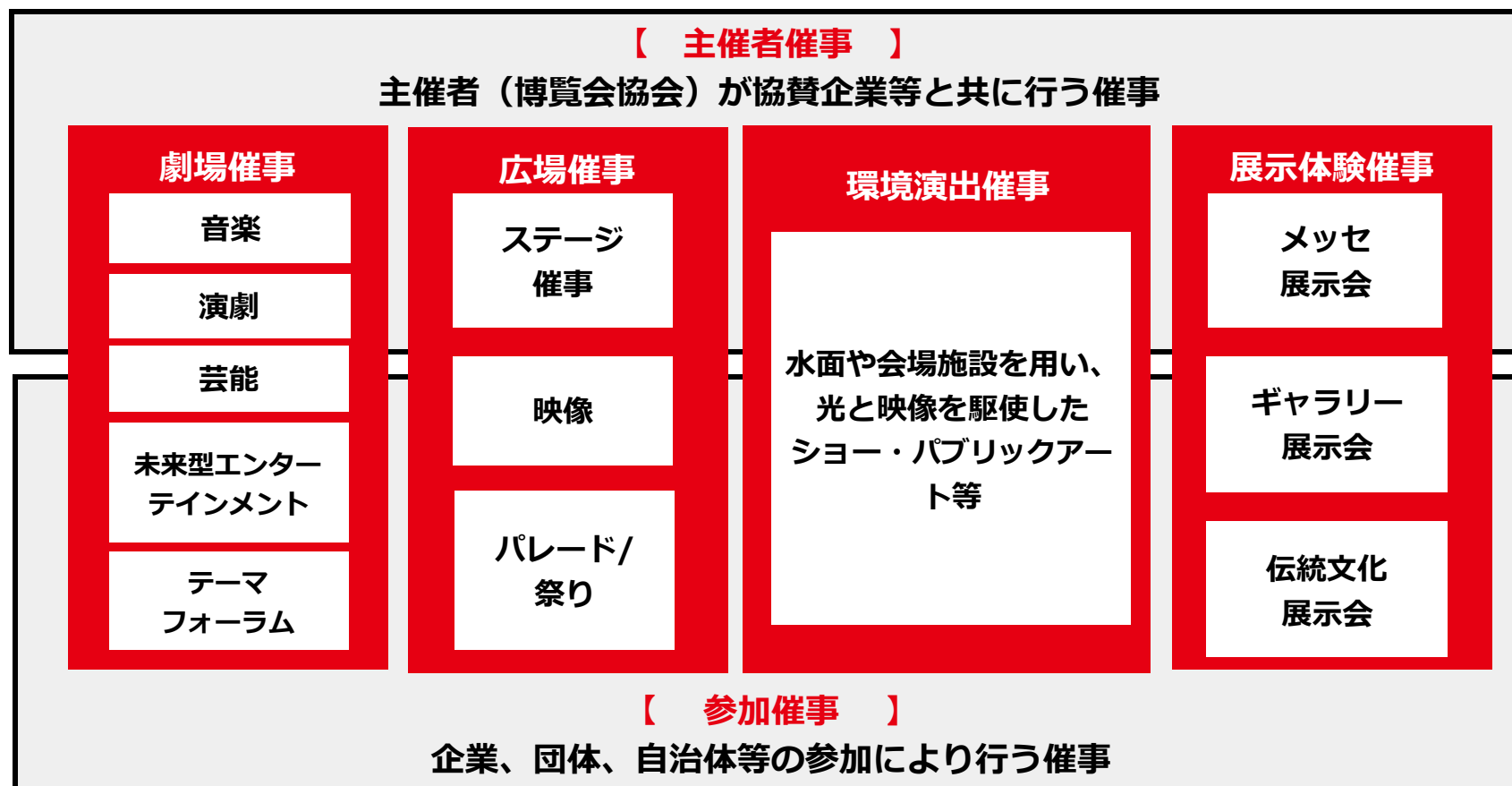
その他の参画メニュー
(催事参加、テーマウィーク、会場整備・運営参加、
営業参加、応援参加、TEAM EXPO 2025)

催事コンセプト動画



催事参加（主催者催事と参加催事）

催事には主催者催事と参加催事があります。
是非、地域の物産、伝統産業品、文化・芸術等を持ち寄りご参加ください。



行催事の種類

	分類	実施主体	内容
公式行事	開会式、閉会式	2025年日本国際博覧会協会	博覧会の開幕や閉幕を祝う式典。
	ナショナルデー スペシャルデー	公式参加者 (公式参加国・国際機関)	公式参加者の参加を称える日。 公式参加者が国内外の賓客を招いて行う式典。
	BIEデー	博覧会国際事務局 (BIE)	閉会前日にBIEが行う式典。
主催者 催事	協会企画催事	2025年日本国際博覧会協会 (催事企画プロデューサー)	博覧会催事の中核として、博覧会テーマを体現する催事。
	シグネチャーイベント	2025年日本国際博覧会協会 (テーマ事業プロデューサー)	8名のテーマ事業プロデューサーが行う催事。

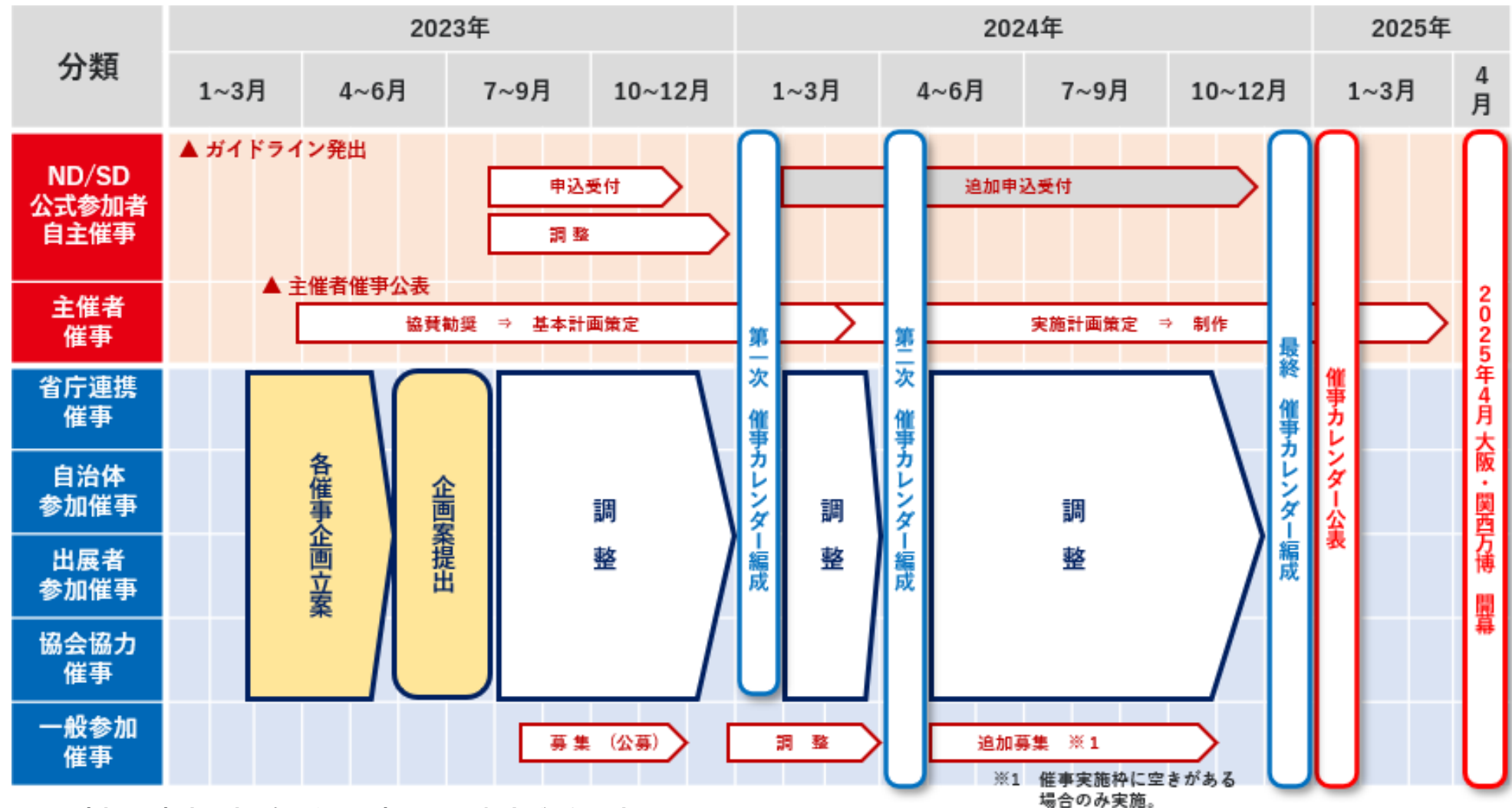
	分類	内容
参加 催事	公式参加者自主催事	公式参加者が自主的に行う催事。
	省庁連携催事	省庁が中心となって実施する催事。
	自治体参加催事	都道府県などが中心となって実施する催事。
	出展者参加催事 (パビリオンデー)	民間パビリオン出展者が実施する催事。
	協会協力催事	博覧会に必要な催事を実現するため、協会より協力要請を受けた外部団体等が行う催事。
	一般参加催事	一般に公募して行う催事。

催事参加（会場）

屋外イベント広場については、ステージにのみ屋根が付いており、それ以外の施設については、屋内施設となります。※各催事施設名称は仮称、今後の決定となります。



催事の編成行程



※現時点での想定です。各日程は、変更になる場合があります。



主催者催事案①

One World, One Planet.

- 世界がもしもひとつの国（星）だったなら -

会場全体の音響や映像装置、ドローン、さらには来場者の持つデバイスが、まるでひとつの大きな生き物の細胞のように連動して光だす。

世界が一つになれる時空間を産み出し、地球とすべての生命との関係性を想像する機会を創出する。

【開催期間】（想定）

毎日（184日）、夕暮れの特定の時間

【所用時間】（想定）

2～3分

【展開場所】（想定）

万博会場全体 および バーチャル空間（世界）

【催事参加者数】（想定）

約6.5万人／日
会期中累計：約1200万人 ※バーチャル除く

展開イメージ例

万博会場全体を通じて参加者のエネルギー（行動）をつなぎ、世界とシンクロする体験を創り出していきます。

案

皆がひとつになる同時多発アクション

人類同時合唱

フジコヘミングさん(仮)が演奏者となりながら
会場外からも同時合唱を行う環境を用意

案

会期中、毎日登場する特別な満月

Drone Full Moon

ドローンショーとして
満月を作り出し、世界にも同時中継

※具体内容及び演出は検討中となります

主催者催事案 2

主催者催事案 2

THE HUMAN ORCHESTRA

- それは、ひとりひとりの個性が奏でる未来のオーケストラ -

多様な個性を持つ一人ひとりが、自分の個性あふれるオリジナリティのある音を奏で、その違いを認め合い、共鳴させることで、ひとつの美しいオーケストラとなる。

そして異なる個性の共創が、未来では当たり前のこととなっていくように、新しい物語をここからはじめる。

【開催期間】（想定）

週1日 会期中延べ30日程度

【所用時間】（想定）

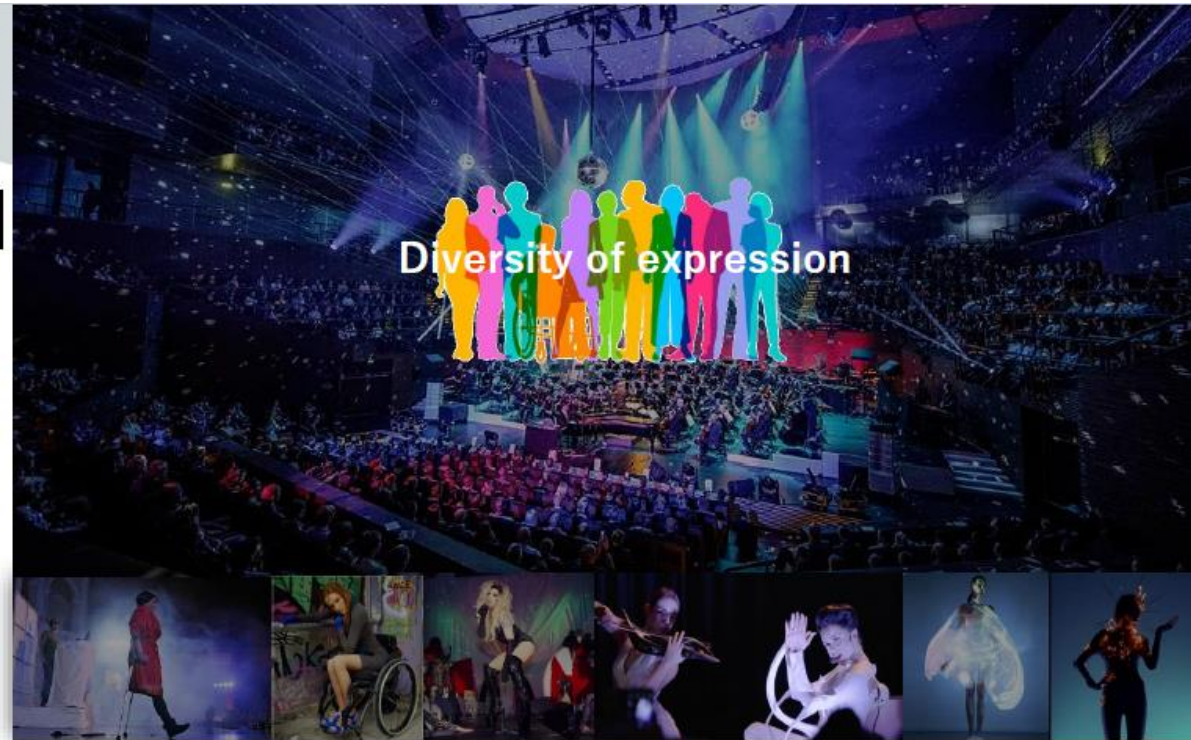
30～60分

【展開場所】（想定）

大催事場等／屋外イベント広場／小規模ステージ／
バーチャル空間 など

【催事参加者数】（想定）

約15.3万人／日
会期中累計：約459万人 ※バーチャル除く



展開イメージ例

多様な人々の個性や、生み出された物・自然が組み合わせさり、人間の身体性とテクノロジーが融合したステージショーを行う。

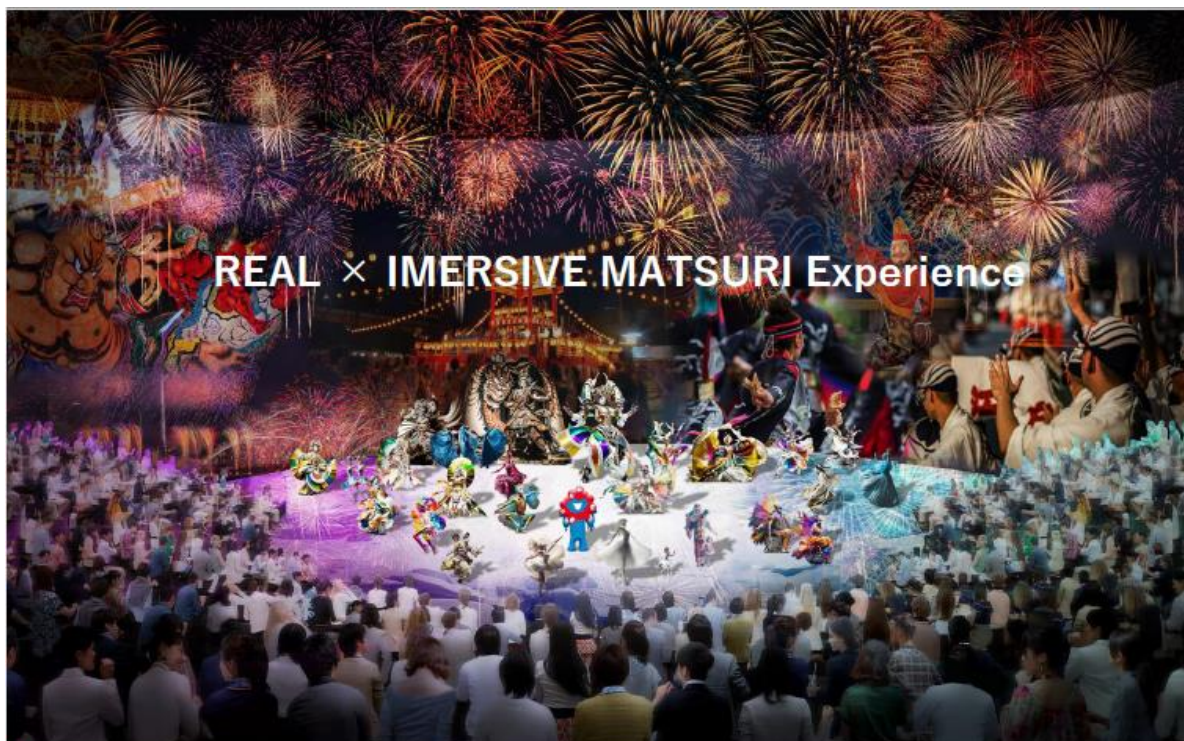


自然界で生まれる音も
オーケストラとして活用



技術の進歩によって、誰もがキャストになり
個性が輝いていく

※具体内容及び演出は検討中となります



主催者催事案③

いのちをつなぐ万博祭り

「祭り」とは、五穀豊穡や豊漁、安寧、繁栄などを祈願する機会。また、祭りは、人と人をつなぐ貴重な機会でもある。

未来への願い、人とのつながり、発露する熱量(エネルギー)が共通して存在する日本各地の祭りを、地方自治体と協力しながら集め、それらを現代の技術を用いてつなぎ、誰もが参加できる「新しい祭り」を万博会場から日本中、世界中へ広げていく。

【開催期間】 (想定)

週1日程度

【所用時間】 (想定)

30～60分

【展開場所】 (想定)

大催事場/屋外イベント広場/バーチャル空間など

【催事参加者数】 (想定)

約15.3万人/日

会期中累計：約459万人 ※バーチャル除く

各地が願いを込めた新しい神輿を作り
会場に集結



子供達の願いを集め銀河へ伸びる象徴を
創る(メタバースも連動)



※具体内容及び演出は検討中となります

©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

営業参加

万博会場内の営業エリアでのアンテナショップ的な営業施設の出店（売店、レストラン）および連携する営業施設出店者への地域食材や器等の提供。
 ※2024年を目途に公募予定（現在検討中のため未確定）

営業施設総面積	飲食施設	物販施設
約26,000㎡	約20,000㎡	約6,000㎡

概要

<飲食施設>

万博で大勢の来場者に対応できるフードコートレストラン、ファストフード、カフェ、キッチンカー等で構成を検討中です。

<物販施設>

公式記念ショップを核に、大阪・関西万博にふさわしい地域の品を取り揃えた物産店や、各種物販店舗、コンビニエンスストアを会場内に分散配置することを検討中です。

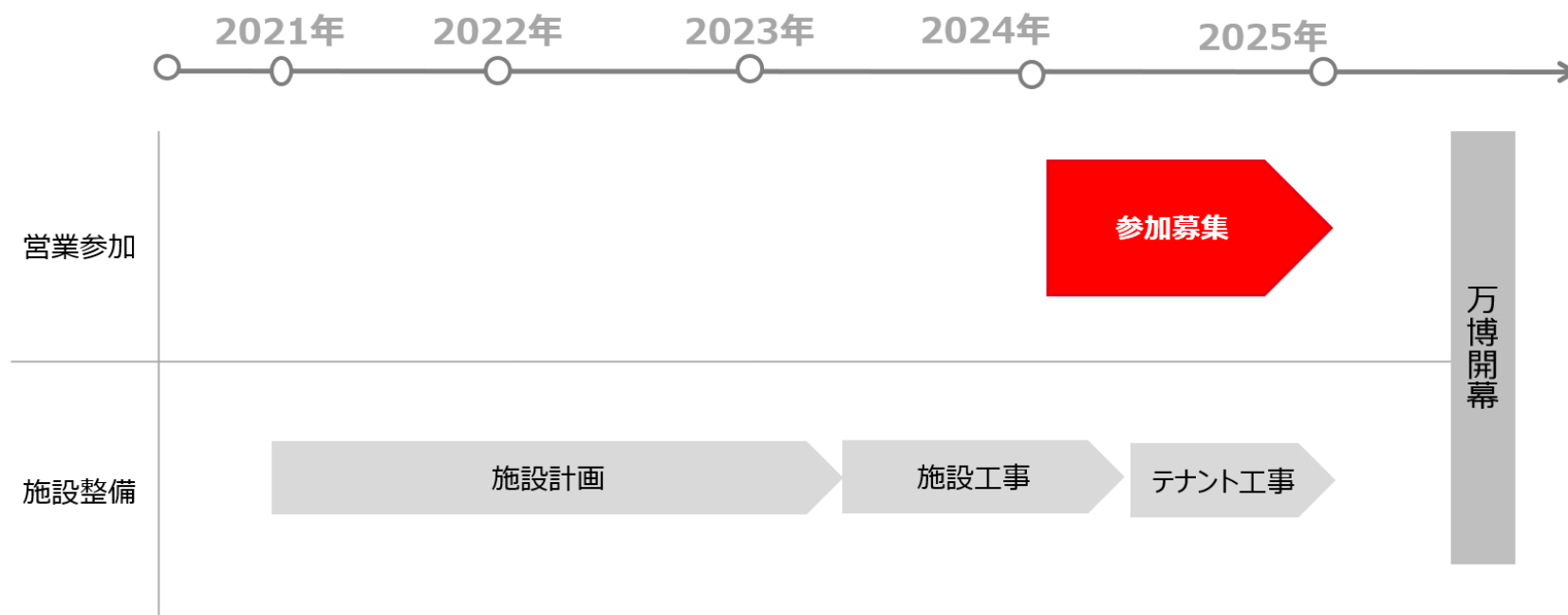


配置

- ・飲食店舗は会場内に分散配置し、来場者の利便性と喫食ニーズに応えます。
- ・物販店舗は東西エントランスに重点配置し、来場者のお土産ニーズに応えます。
- ・大型施設は円滑な納品の観点から物流動線沿いに配置します。

※上記営業施設の全て又は一部を対象とします。今後検討を進める中で変動していく可能性があります。

営業参加は、2024年を目途に公募予定



※上記は現時点での想定スケジュールであり、今後検討を進める中で変動していく可能性があります。



●ホームページにて随時情報を発信してまいります。

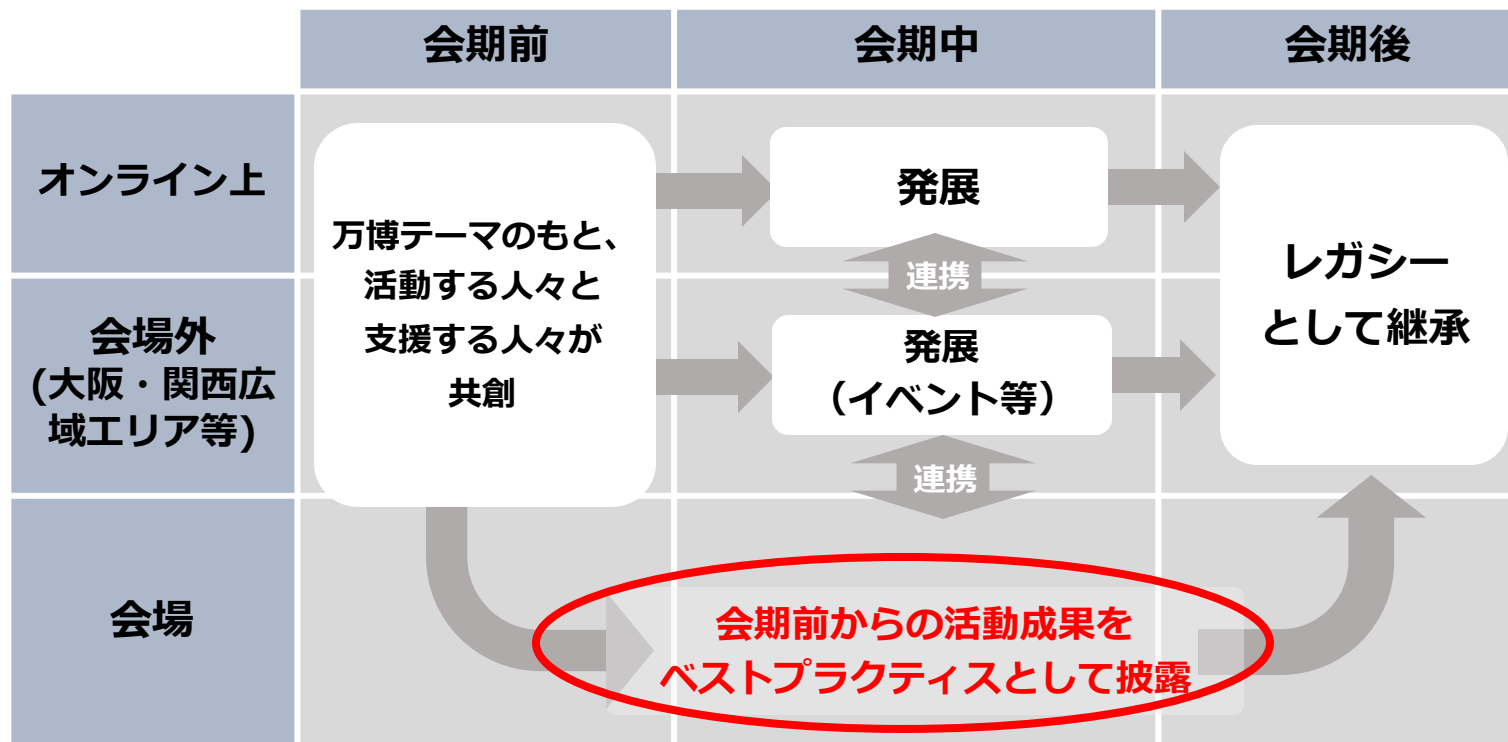
出展・協賛に関するページ <https://www.expo2025.or.jp/sponsorship/>

「TEAM EXPO 2025」プログラムへの参加



- 会期前より2025年に向けて、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、**多様な参加者が主体となり**、理想としたい未来社会を共に創り上げることを目指す取り組みの場所等を提供。**是非ご参加ください。**

- 共創チャレンジ及び共創パートナー、 計1,449件登録（2023年5月末時点）



「TEAM EXPO 2025」プログラム ～具体的な活動例～



共創チャレンジ

本万博のテーマの実現、SDGs達成の貢献に向けた多様な活動 1,137件 (2023年5月末時点)

(活動例)

- 産官学が連携し、持続可能な地域づくりをめざす活動
- 小中学生が子どもたちが、SDGs達成を目指すロボット制作を通じて世界の子どもと共創を進める活動
- アート・デザインの力を活用したSDGsの発信、社会活動
- 企業（ベンチャー企業、中小企業、大企業）がSDGs達成への貢献の元に進める新規事業活動
- 万博の機運醸成に関する活動（学校、企業、団体、様々なレベルで）
- 主催者イベントを盛り上げる物品の提供等
- その他、環境エネルギー、健康医療、観光など様々なテーマにおける活動

TEAM
EXPO
2025

共創パートナー

多様な活動を創出・支援する企業・団体 312件 (2023年5月末時点)



人の支援



資金の支援



場・もの の支援



情報発信の支援

民間企業（金融、メディア、教育、メーカー等）、団体、
大学、国・自治体、社会起業家等

キーワード

SDGs Society5.0

共創（Co-Creation）

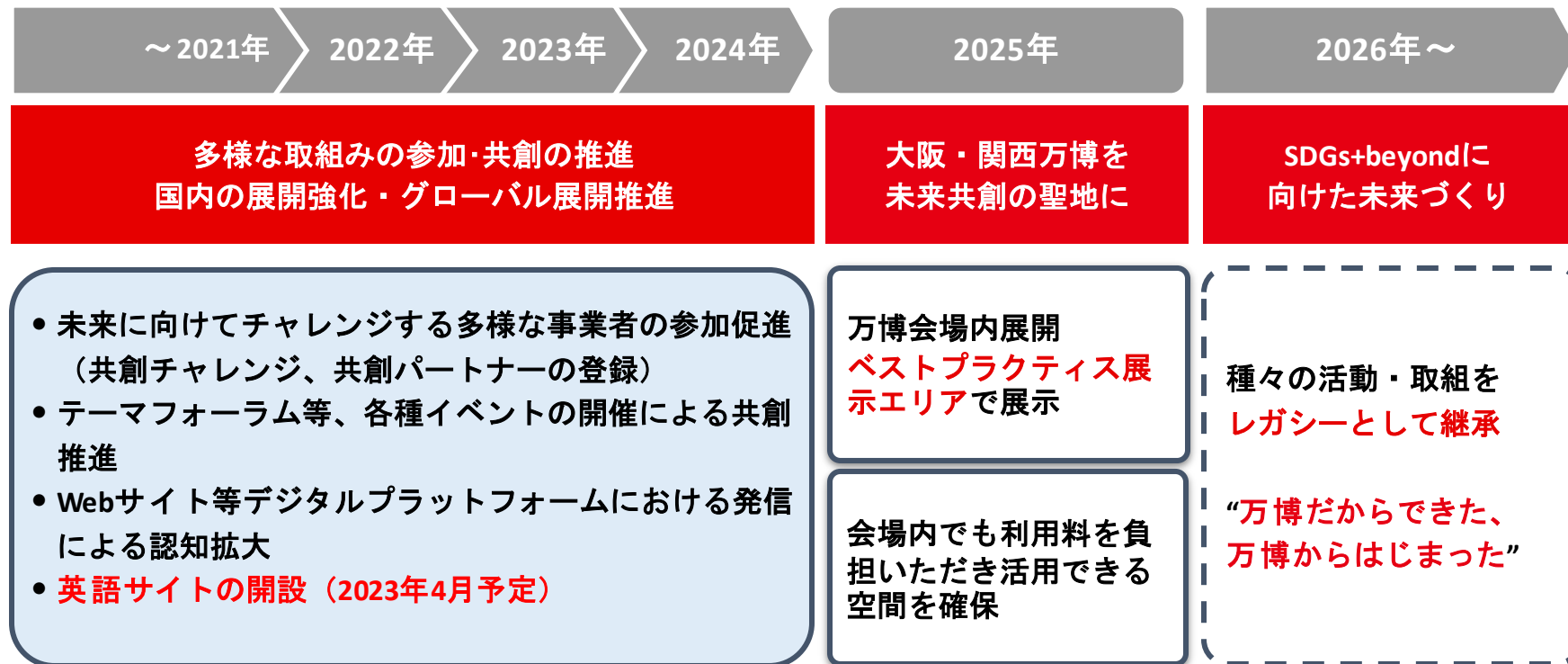
多様なセクターの参加

「TEAM EXPO 2025」プログラム

⇒時間的・空間的に幅広い範囲で大阪・関西万博のテーマを発信していく事業。

時間軸＝会期前から、会期中、会期後までを見据えた長期的スケジュール

空間軸＝会場内、大阪・関西広域エリアなど、オンライン上までも含めた広範囲の展開
大阪・関西万博の中でも、一際スケールが大きい事業。



大阪・関西万博会場内に「TEAM EXPO 2025」プログラムに関する発表・展示のための場所を設けることが決定しました。

3,000組以上の共創チャレンジに、発表・展示していただく予定です。



共創チャレンジ

イメージ図



プランA ステージ発表&展示 (16枠/日)

【内容】： ステージ発表 15分 (入れ替え含み30分)

ブース展示：1日 (当日の搬出入)

※展示台はH1.0×D1.0×H1.5m程度

※1枠あたり出展者ID10枚付与

※ステージは動画として、バーチャル万博でも紹介

プランB ステージ単独出展 (1枠/日)

【内容】： ステージ利用 1.5時間 (入れ替え含む)

ブース展示：なし

※1枠あたり出展者ID10枚付与

※ステージは動画として、バーチャル万博でも紹介

共創パートナー

会場運営を資金面でサポートいただくとともに、共に活動してきた共創チャレンジのメンバーとともに実際に会場での発表や発表までの各種サポートをしていただきます。
※各日いずれか1枠

プランA サポートコース (仮称)

【特典】： 2時間枠 (自社枠 0.5時間、招待チーム3組 1.5時間)

- ※1枠あたり出展者ID 5枚付与
- ※3チームの共創チャレンジ招待権を付与
- ※ステージは動画として、バーチャル万博でも

プランB 特別サポートコース (仮称)

【特典】： 3.5時間枠 (自社枠 0.5時間、招待チーム6組 3時間)

テーマウィークプログラム出場権 (1回)

- ※1枠あたり出展者ID 5枚付与
- ※6チームの共創チャレンジ招待権を付与
- ※ステージは動画として、バーチャル万博でも

紹介

※当該テーマのテーマウィークプログラムへのパネラーとしての出場権 (1日)

共創チャレンジ

共創パートナー

協賛参加

プランA ステージ発表&展示

【費用】

法人 約20万円

非営利団体 約10万円

プランB ステージ単独出展

【費用】

約30万円

プランA サポートコース

【費用】

約200万円（税抜）/日

プランB 特別サポートコース

【費用】

約400万円（税抜）/日

【現金協賛】：

約2,000万円以上（税抜）
/テーマ

+

テーマウィークプログラムへの
MCまたはファシリテーター派遣

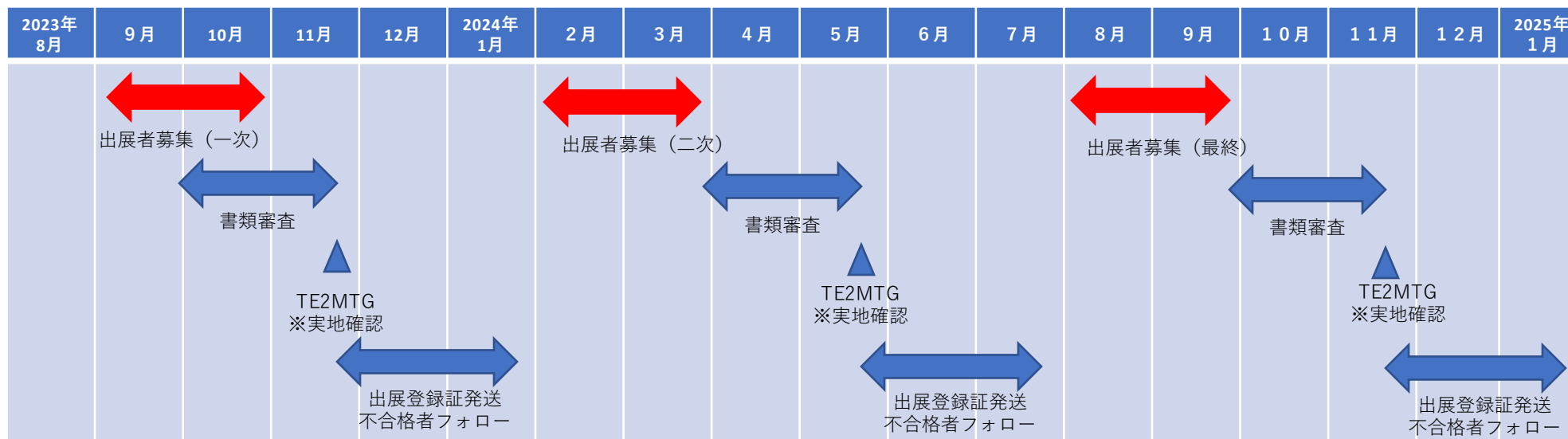
※費用は変更となることがあります。

「TEAM EXPO 2025」 エリア 出展者募集スケジュール (案)



出展者募集は、3回に分けて実施します。

出展内容と共創チャレンジが合致しているかなど、書類選考を行った後、「TEAM EXPO 2025 MEETING」などで発表リハーサルを実施していただきます。一部参加者の方には研修等のフォローをさせていただきます。



「万博＋観光」の推進で万博開催の効果を全国へ

万博来場者 2, 820万人
(インバウンド 350万人)



博覧会会場から全国へ
【万博を契機とした交流人口の拡大】

大阪・関西万博のテーマの地域での実践を万博の来場者に実際に行って体験してもらう「万博＋観光」を推進するための仕組みづくりを、博覧会協会と各地域が連携して行います

- 全国各地域：万博来場者による地域の観光消費⇒地域における万博開催の期待
- 博覧会協会：万博来場者への日本の魅力発信⇒全国での万博開催効果の共有

地域での取組み

<広域連携DMO（全国10団体）>

- 万博＋観光の地域の取りまとめ
- 万博来場者への情報発信準備
- JNTOとのプロモーション連携
- 地域での万博レガシーの継承

<自治体>

- 万博を活用したエリア内観光推進
- 会場内展示・催事と地域受入連携

<観光関連団体・事業者>

- 訪問客受け入れ体制整備
- 万博テーマの観光商品の造成
- 地域の看板商品の完成

協会は内閣官房と連携して、国の事業の活用を促す。

大阪・関西万博と地域の「テーマ実践の場」をつなぐ「万博＋観光」



万博のテーマ

大阪・関西万博の目標は、3つのサブテーマ「いのちを救う」「いのちに力を与える」「いのちをつなぐ」に関連した様々な取組を通じて、メインテーマである「いのち輝く未来社会」とSDGs実現を図ること。

万博サブテーマ	関連する観光分野
いのちを救う	復興、防災、安心、健康
いのちに力を与える	自然、温泉、歴史、文化、食（酒、和食、ジビエ）、芸術、スポーツ、アドベンチャー、アニメ、音楽、和楽器、笑い、スピリチュアル
いのちをつなぐ	地球環境、農業、漁業、ガストロノミー、伝統芸能、伝統工芸、平和



地域の魅力に付加価値を

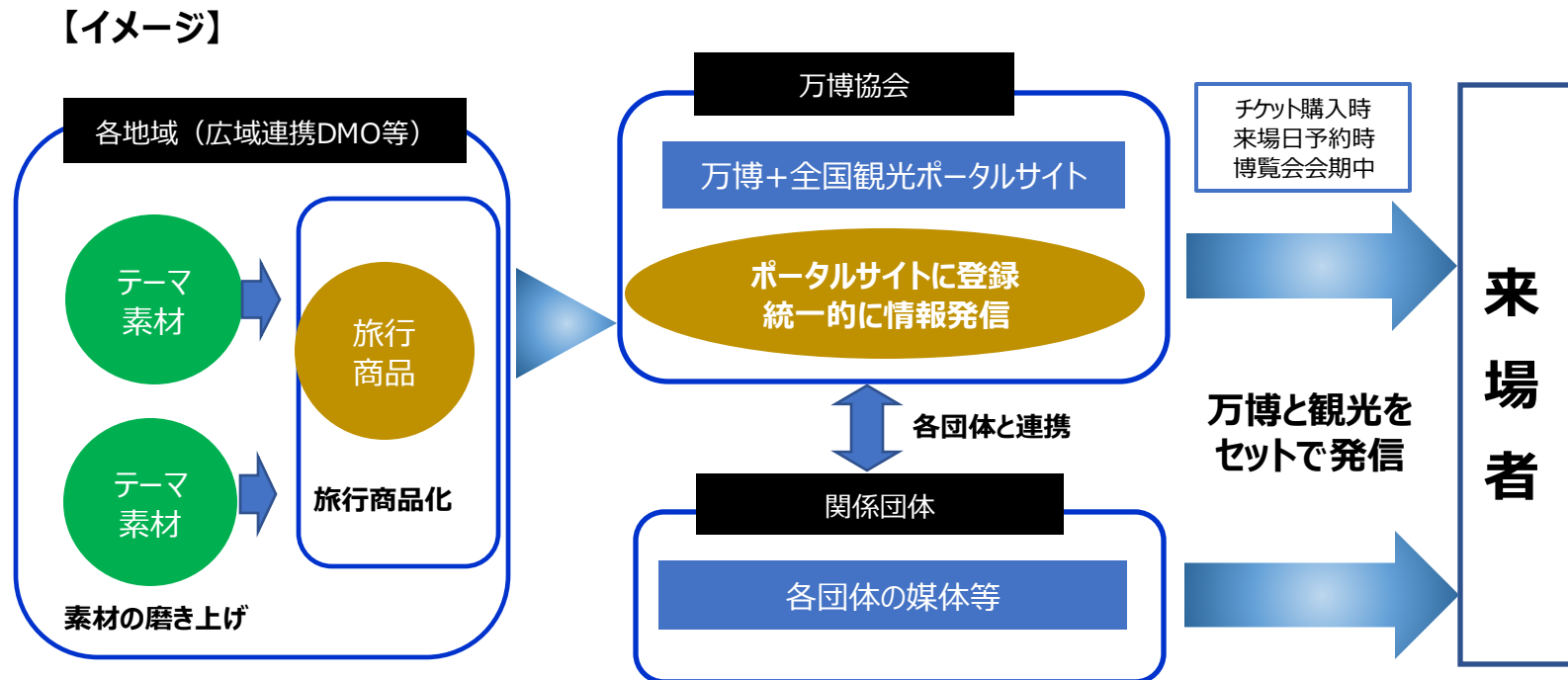
- 万博のテーマに関する実践を地域で「体験」できる観光商品の造成（ポイント）地域の文化、食、自然等の体験メニューを加えることで付加価値を増大

地域への効果

- 滞在時間の拡大による、地域における消費額の拡大
- 満足度の高い滞在によるリピーター、新規ファン獲得
⇒地域活性化、万博レガシー（万博後も見据えた観光）

万博と観光をセットにした情報発信

- 地域で造成された万博に関連した観光商品を万博協会のホームページに構築
 予定の「万博+全国観光ポータルサイト（仮称）」で国内外へ発信。
- 他の関連サイト等とも連携。



子どもたちの万博への参加

- 子どもたちが「万博」や「SDGs」について学び、開催前から大阪・関西万博への興味・関心を高めてもらうことを目的に、全国の学校で教育プログラムを実施しています。
(2022年度実施状況) 小学校59校、中学校56校 計115校



- 全国から多くの子どもたちに教育旅行（修学旅行・校外学習等）で万博を訪れていただけるよう、国や旅行関係団体等と連携して、教育旅行誘致の取り組みを展開予定です。
(2023年1月～ 学校向けパンフレット作成、旅行会社向け説明会実施等)



- 2023年4月頃から修学旅行の検討に入る各学校に対して、働きかけをしていく予定です。

大阪・関西万博の機運醸成に向けた お願い



社用車のナンバープレートの装着のお願い

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の開催を記念した特別仕様（図柄入り）ナンバープレートのご装着をお願いいたします。



2022年秋から全国で交付
大阪・関西万博特別仕様ナンバープレート
大阪・関西万博のワクワクを、感動を、あなたの車に!

期間限定
申込受付開始日 令和4年9月26日から
交付開始日 令和4年10月24日から
交付終了日 令和7年12月26日まで

申込方法
1 ご自身でWEB申し込み <https://www.graphic-number.jp>
2 お近くのディーラー・整備工場等に相談

特別仕様ナンバープレート紹介ページ (国土交通省ホームページ)
https://www.mlit.go.jp/jidosha/zugaranumber_expo2025/

国土交通省

大阪599 さ 20-25 (自家用登録車)
大阪599 あ 20-25 (事業用登録車)
大阪589 ろ 20-25 (自家用軽自動車)



(出典：国土交通省ウェブサイト)

【特別仕様ナンバープレートお申し込み先】

国土交通省 https://www.mlit.go.jp/jidosha/zugaranumber_expo2025/



(出典：国土交通省ウェブサイト)

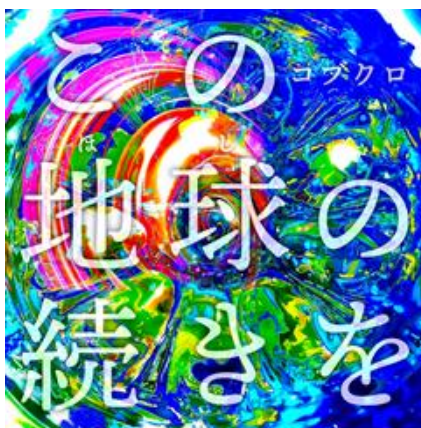
ナンバープレート交付手数料（軽・普通自動車）

関東	東京	品川・世田谷	8,100
	足立	足立・江東・葛飾	8,100
	練馬	練馬・杉並・板橋	8,100
	多摩	多摩	8,100
	八王子	八王子	8,100
	神奈川	横浜	8,320
	川崎	川崎	8,320
	相模	相模	8,320
	湘南	湘南	8,320
	千葉	千葉・成田	8,100
	袖ヶ浦	袖ヶ浦・市原	8,100
	習志野	習志野・市川・船橋	8,100
	野田	野田・柏・松戸	8,100
	埼玉	大宮・川口	8,100
	春日部	春日部・越谷	8,100
	所沢	川越・所沢	8,100
	熊谷	熊谷	8,100
	茨城	水戸	8,100
	土浦	土浦・つくば	8,100
群馬	群馬・前橋・高崎	8,100	
栃木	宇都宮・那須	8,100	
佐野	とちぎ	8,100	
山梨	山梨・富士山	8,100	

フルカラーの場合 + 寄付 1,000円以上

テーマソングのご活用のごお願い

■「この地球（ほし）の続きを」



公式アンバサダーであるコブクロさんが大阪・関西万博のために書下ろしたオフィシャルテーマソングです。

万博のPRや機運醸成につながる目的であれば原則無償で当テーマソングをご使用いただけます。

【使用例】

- ・万博PRイベントのBGM
- ・商業施設等でのBGM
- ・万博テーマソングとしての歌唱、演奏、合奏、ダンス等
 - 万博PR・機運醸成目的の使用に限られます。
 - 営利目的でのご使用はできません。
 - 企業広告等でのご使用は個別に担当までご相談ください。

協会HP オフィシャルテーマソング（ダンス動画・MV・歌詞等）

<https://www.expo2025.or.jp/overview/themesong/>

テーマソング使用申請・音源ダウンロードはこちらから

<https://themesong-dl.expo2025.or.jp/>

【協会提供ツールについての問合せ先】

機運醸成局 企画部 企画・推進課 テーマソング担当 themesong_dl@expo2025.or.jp

当協会の知的財産（協会IP）を活用したライセンス事業を実施する「**2025大阪・関西万博マスターライセンスオフィス（2025MLO）**」を開設

様々な商品の製造・販売を行う「サブライセンシー企業」の募集を経て、

4月12日より「公式ライセンス商品」第1弾を新発売

ぬいぐるみ、Tシャツ、キッズTシャツ、ハンドタオル、フェイスタオル、トートバッグ、ピンバッジ、メタルキーホルダー、アクリルスタンド、クリアファイル、缶バッジ計11種類24品目

開幕2年前の**4月13日（木）14時より**

「オフィシャルオンラインストア」での販売を開始



2025MLO公式WEBサイト <https://expo2025mlo.jp>

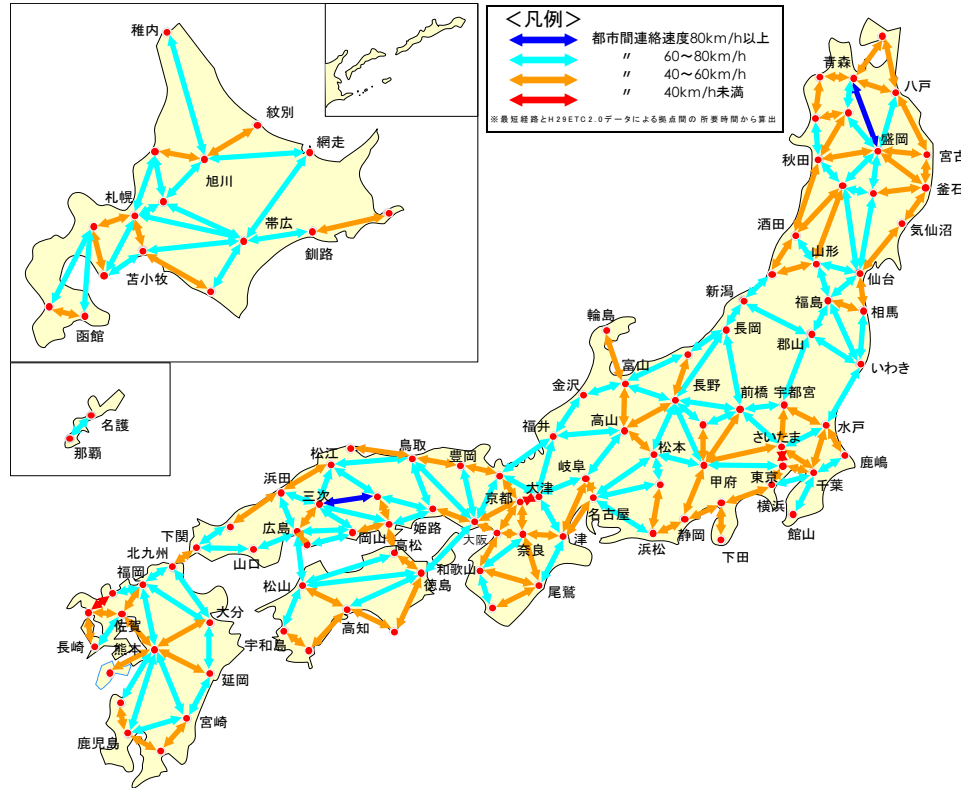
2025大阪・関西万博マスターライセンスオフィス 問合せ窓口 info@expo2025mlo.jp

将来の関西の社会資本

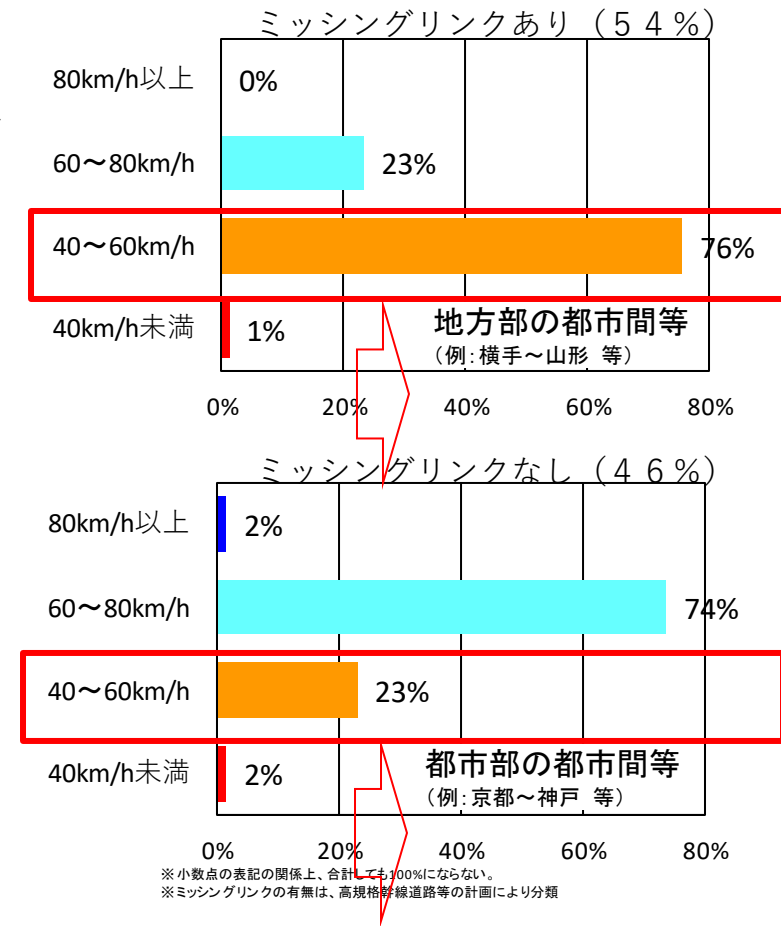
主要な都市間の連絡速度

○ 主要都市間の連絡速度は、依然として、約半数の都市間が60km/hを満足しておらず、ミッシングリンクや混雑によってサービス速度が低い状況。

■ 主要な都市間連絡速度 (H29年度)



■ ミッシングリンク有無別の都市間連絡速度



■ 諸外国との比較

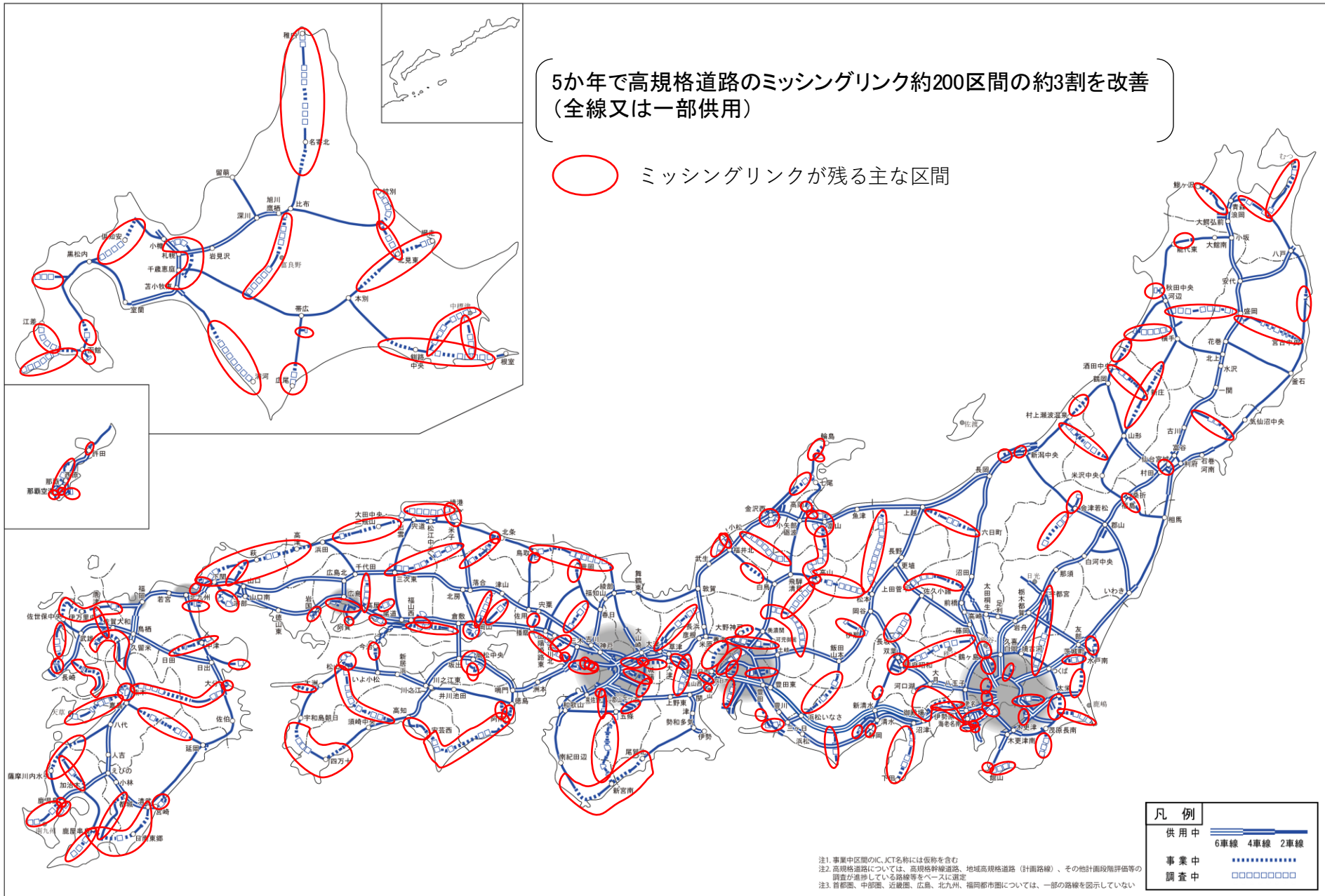
	日本	ドイツ	フランス	イギリス	中国	韓国
平均連絡速度	60 km/h	95km/h	96km/h	80km/h	79km/h	60km/h

対象都市: 拠点都市※及び一定の距離離れた人口5万人以上の都市及び主要港湾
 ※日: 都道府県庁所在地、独: 州都、仏: 地方圏庁所在地、英: 地域開発庁 (RDA)、中: 州都、直轄市、韓: 特別市、広域市等
 所要時間: 所要時間経路探索システム(Google Maps)による(H30.2)
 (ただし、日本はETC2.0データ(H29.4~H30.3)、韓国は民間プローブデータの実勢速度(H30.2)による)

ミッシングリンクの整備状況（高規格道路）

5か年で高規格道路のミッシングリンク約200区間の約3割を改善
(全線又は一部供用)

○ ミッシングリンクが残る主な区間



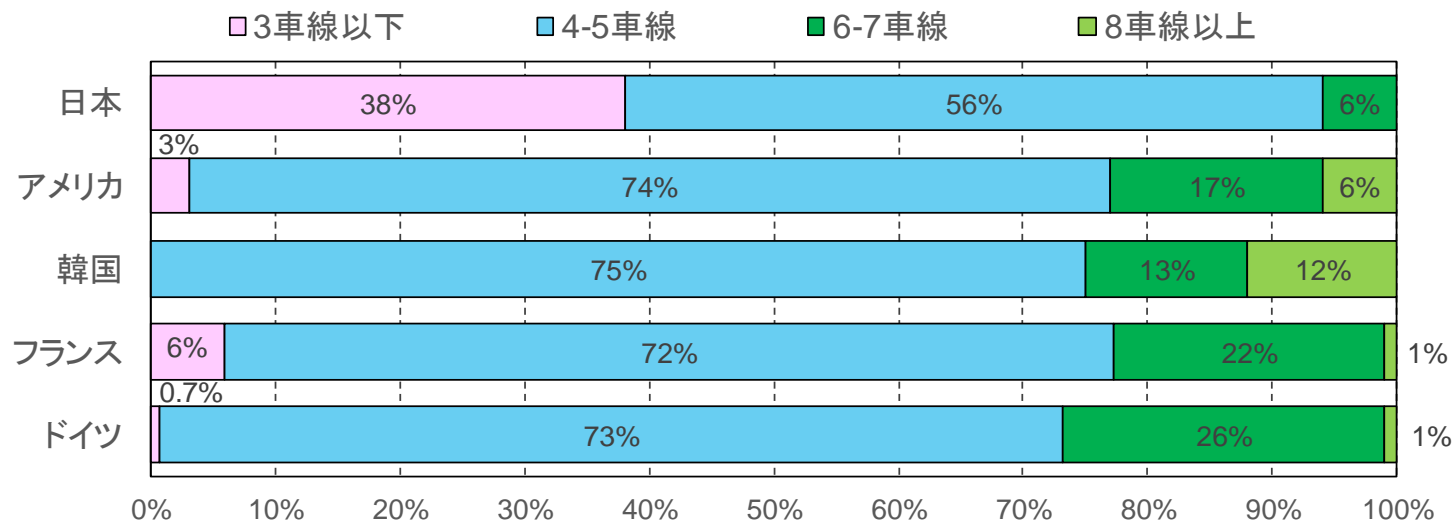
凡例	
供用中	—— (6車線 4車線 2車線)
事業中	-----
調査中

注1. 事業中区間のIC、JCT名称には仮称を含む
 注2. 高規格道路については、高規格幹線道路、地域高規格道路（計画路線）、その他計画段階評価等の調査が進行している路線等をベースに選定
 注3. 首都圏、中部圏、近畿圏、広島、北九州、福岡都市圏については、一部の路線を图示していない

車線別延長割合の国際比較

車線別延長割合の国際比較

○我が国の高速道路は約4割が3車線以下であり 国際的にも稀な構造。



高速道路の対象) 日本：高規格幹線道路
 韓国：Expressway
 アメリカ：インターステート (Interstate)
 ドイツ：アウトバーン (Autobahn)
 フランス：オートルート (Autoroute)

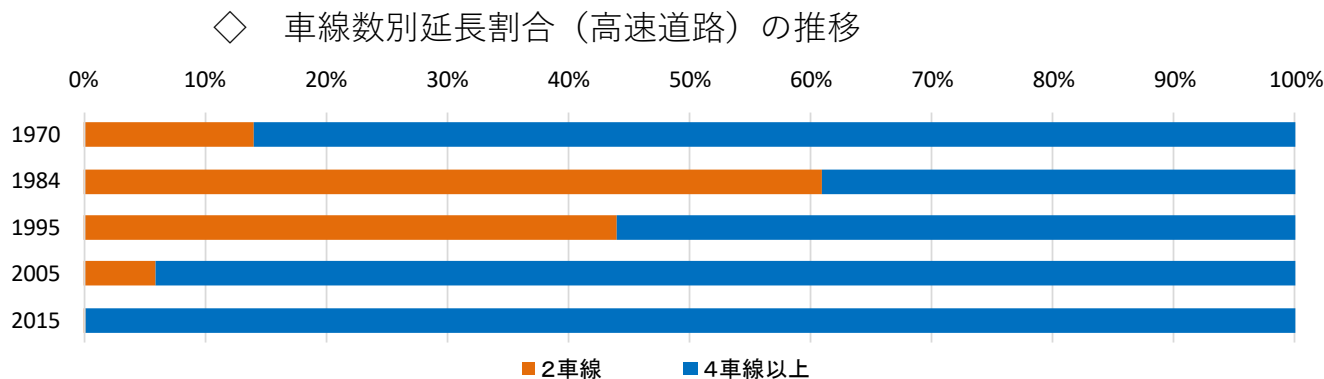
出典*1) 日本：国土交通省資料 (平成27年)
 韓国*2)：国土海洋部統計年報(2017)
 アメリカ：Highway Performance Monitoring System 2015 (FHWA)
 ドイツ：Straßenverkehrszählungen 2015 (BSsT)
 フランス：Voies par chaussée sur le réseau routier national(2017)
 ※1 各国、最新年度の調査データを使用
 ※2 [参考] 韓国 (3車線以下)：44%(平成7年)

韓国の暫定2車線区間の4車線化

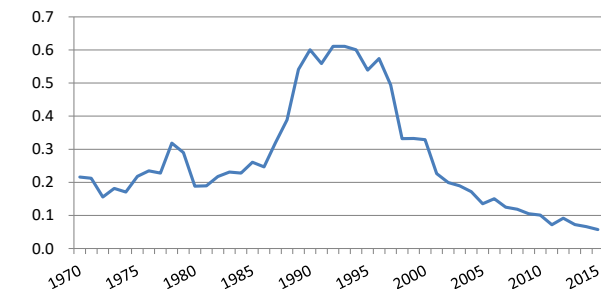
○1992年に安全性の観点から暫定2車線の全廃方針を決定し、2015年末に4車線化

○暫定2車線の全廃方針を決定後、高速道路上の死亡率は大幅に減少

*統計上は2車線区間は存在するが、JCTからの単区間のみであり実質的には完了。



◇ 高速道路1km当たりの死亡者数の推移



出典：2016年道路業務便覧、京郷新聞 (1970年12月30日付)
 東亜日報 (1984年4月25日付)、2016年交通事故統計

コンテナターミナルのバース数（水深16m以深）



【日本】

京浜港	阪神港	名古屋港	合計
8	7	2	17

【韓国】

釜山港	仁川港	光陽港	合計
26	6	8	40

【シンガポール】

シンガポール港	合計
32	32

【マレーシア】

タンジュンペラパス港	ポートケラン港	合計
10	11	21

【台湾】

高雄港	台北港	合計
7	4	11

【中国(主要港)】 ※香港港除く

上海港	寧波-舟山港	深圳港	広州港	青島港
23	19	17	6	20

天津港	廈門港	大連港	主要8港合計
13	4	6	108

香港港	香港港を含む合計
19	127

【参考】中国(香港港を除く)のコンテナ取扱貨物量の約7割を占める 主要8港を記載。

2021年3月、国土交通省港湾局作成(国土交通省港湾局が把握しているバースのみ計上)。

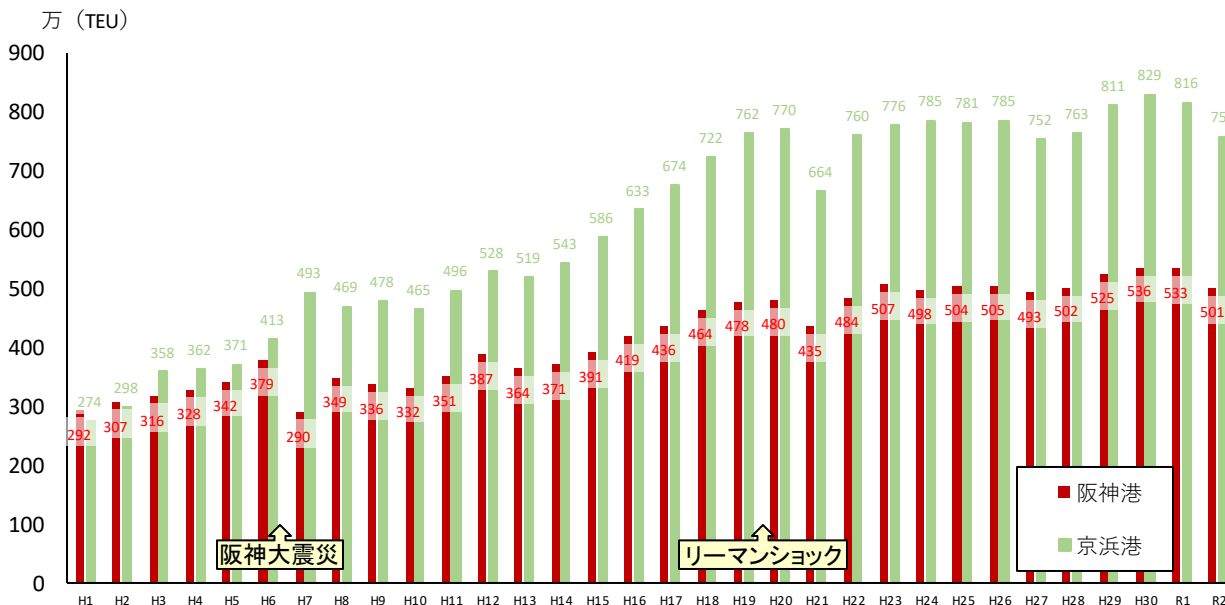
(出典)Ports & Terminals Guide2019/2020、国際輸送ハンドブック(2020版)、中国港口年鑑(2019版)、韓国港湾業務便覧(2019版)、各港HP等

京浜港と阪神港の比較

■ 供用中および整備中のコンテナバース数(水深16m以深)

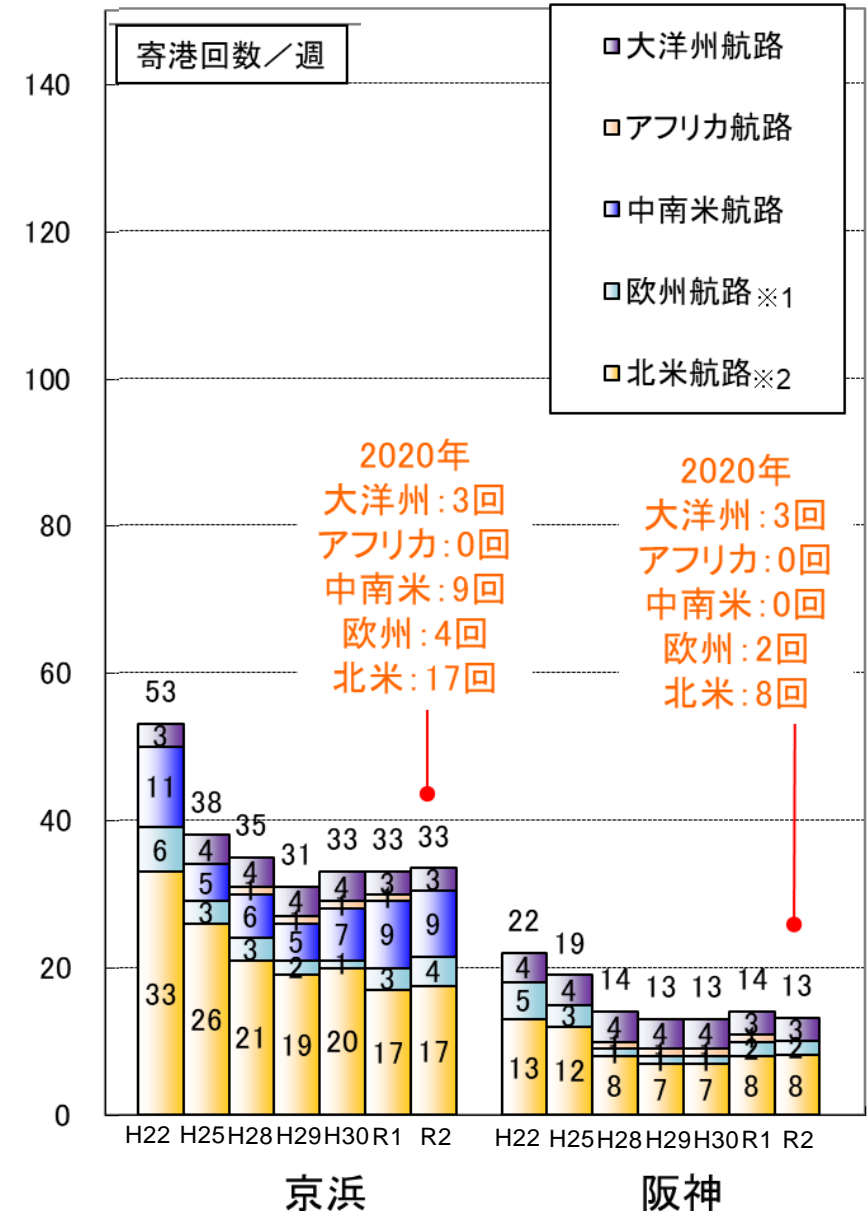
	京浜港	阪神港
供用中	8	7
整備中	4	0
合計	12	7

■ コンテナ貨物取扱量の推移



出典：各港港湾統計

■ 国際基幹航路の寄港回数(週)の比較

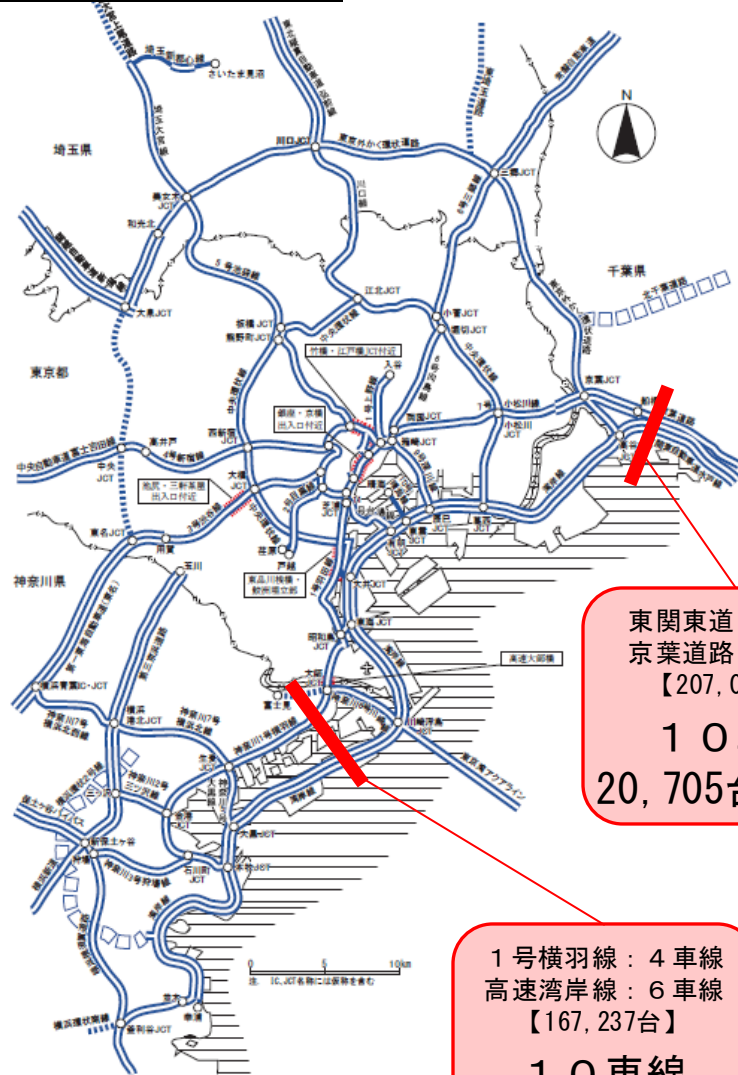


(出典) 国際輸送ハンドブック(当該年の11月の寄港回数の値)より
 国土交通省港湾局作成

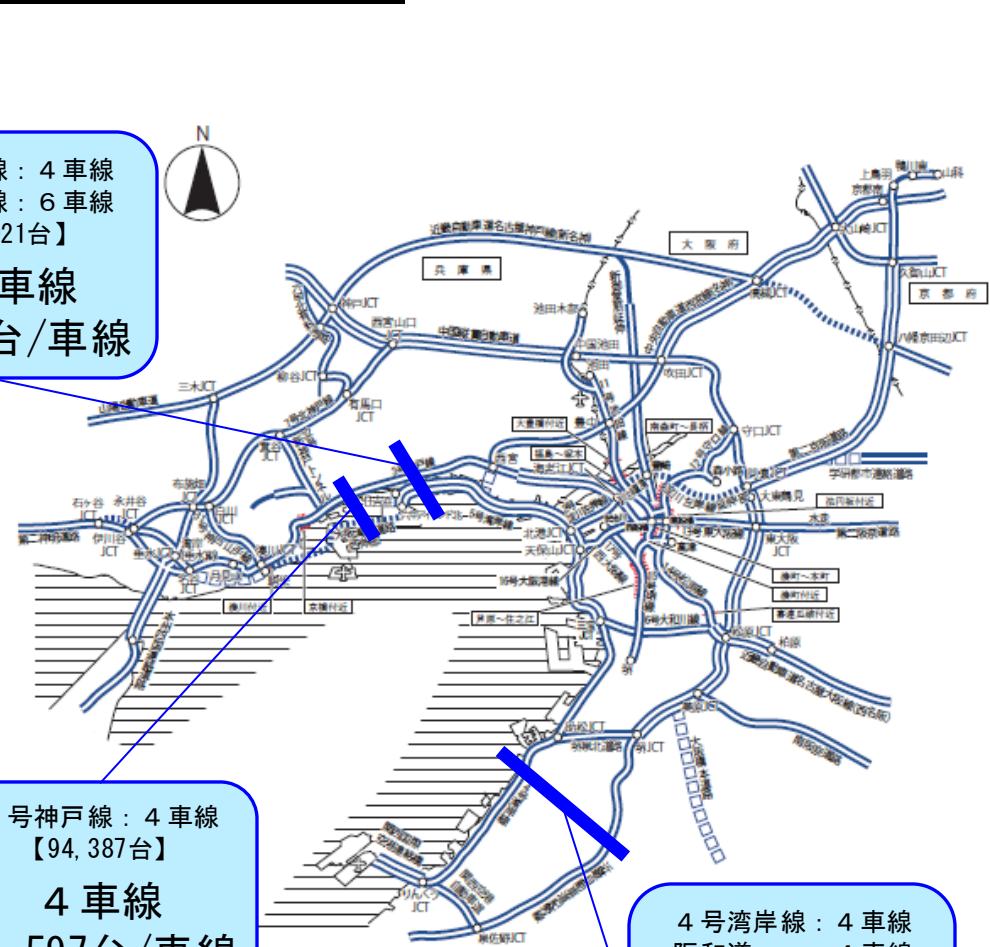
※1 欧州航路には、地中海・黒海航路を含む。
 ※2 北米航路には、ハワイ航路を含まない。

首都圏と阪神圏湾岸部における高速道路の交通量・車線数

首都近郊道路図



阪神近郊道路図



3号神戸線：4車線
4号湾岸線：6車線
【134,921台】
10車線
13,492台/車線

東関東道：6車線
京葉道路：4車線
【207,047台】
10車線
20,705台/車線

1号横羽線：4車線
高速湾岸線：6車線
【167,237台】
10車線
16,724台/車線

3号神戸線：4車線
【94,387台】
4車線
23,597台/車線

※西伸部（6車線）を整備中

4号湾岸線：4車線
阪和道：4車線
【86,223台】
8車線
10,778台/車線

※交通量：H27全国道路・街路交通情勢調査

都市高速道路の交通状況

◆神戸線（下り）の渋滞損失時間が全国1位

都市高速道路の交通状況ランキング（平成31年・令和元年）
JCT区間別の渋滞ランキング〈年間合計〉

順位	路線名	区間延長	渋滞損失時間 (万人・時間/年)
1	阪神高速 3号神戸線（下り） 西宮JCT～第二神明接続部	約24.9km	292
2	阪神高速 3号神戸線（上り） 第二神明接続部～西宮JCT	約24.9km	253
3	首都高速 湾岸線（西行） 東関道接続部～葛西JCT	約11.2km	168
4	阪神高速 13号東大阪線（上り） 東大阪JCT～東船場JCT	約8.1km	159
5	首都高速 5号池袋線（上り） 美女木JCT～板橋JCT	約12.1km	154
6	首都高速 6号三郷線（上り） 三郷JCT～小菅JCT	約10.4km	148
7	首都高速 4号新宿線（上り） 中央道接続部～西新宿JCT	約7.4km	148
8	首都高速 3号渋谷線（上り） 東名道接続部～大橋JCT	約6.7km	143
9	阪神高速 11号池田線（上り） 豊中JCT～池田・環状合流部	約8.6km	140
10	阪神高速 4号湾岸線（上り） 助松JCT～天保山JCT	約25.4km	135

出典：国土交通省 年間の渋滞ランキング（平成31年・令和元年）より

3号神戸線の渋滞



東大阪線の渋滞



撮影：H26.11（森之宮付近）

関西3空港の乗り入れ鉄道数について

○関西3空港への乗り入れ鉄道数は、いずれも成田国際空港に比べ少ない。

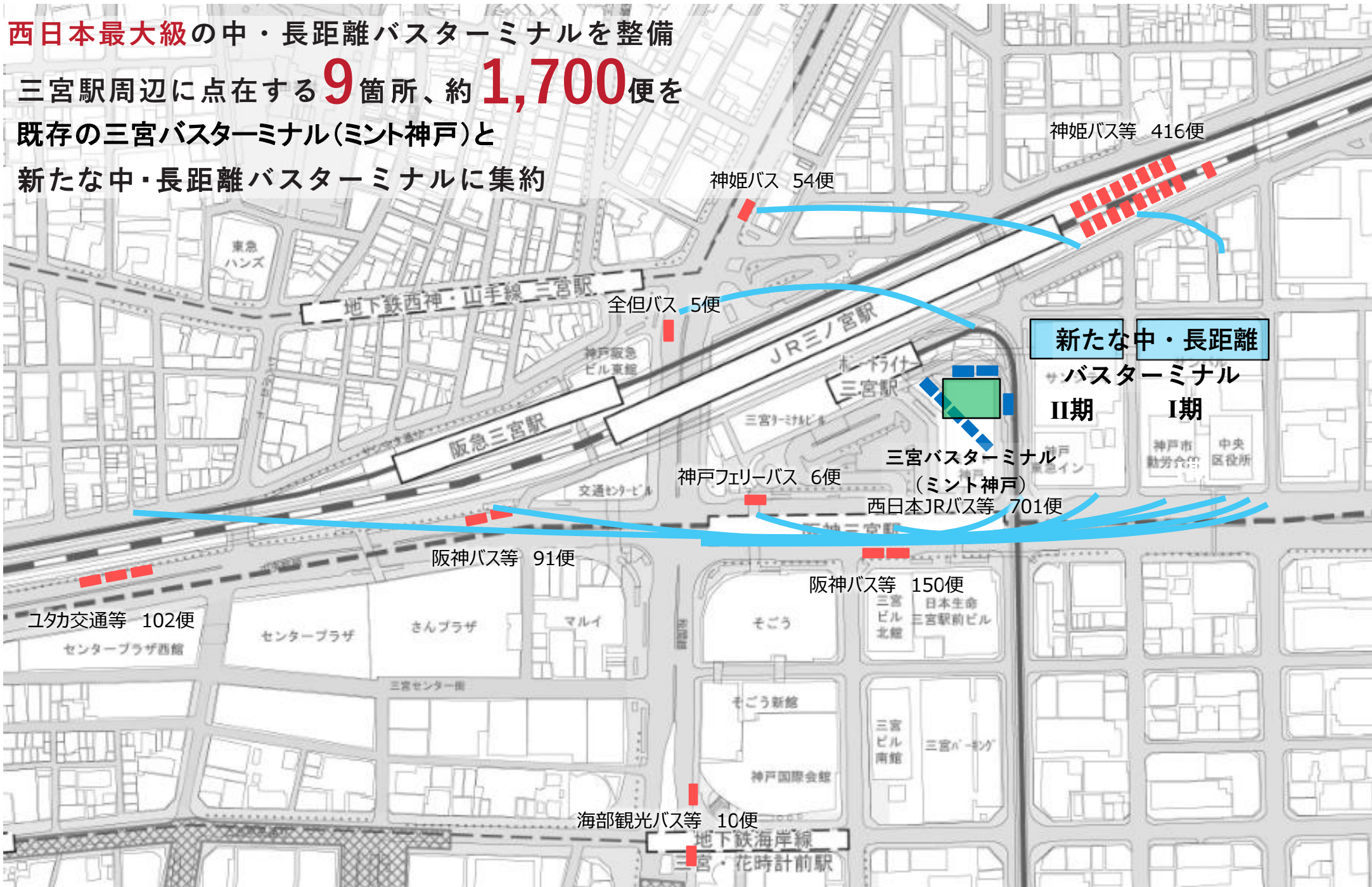
空港	乗り入れ 鉄道数	鉄道会社	(参考) 主要駅所要時間
関西国際空港	2	JR 南海電車	大阪駅:約65分 新大阪駅:約50分 天王寺駅:約30分
大阪国際(伊丹)空港	1	大阪モノール	大阪駅:約40分 新大阪駅:約30分 天王寺駅:約60分
神戸空港	1	ポートライナー	大阪駅:約40分 新大阪駅:約50分 三宮駅:約18分
成田国際空港	3	成田スカイアクセス線 京成本線 JR	東京駅:約50分 品川駅:約60分 上野駅:約40分
東京国際(羽田)空港	2	京急線 東京モノール線	東京駅:約30分 品川駅:約15分
中部国際空港	1	名鉄	名古屋駅:約30分

国道2号 神戸三宮駅交通ターミナル整備事業



西日本最大級の中・長距離バスターミナルを整備

三宮駅周辺に点在する**9箇所**、約**1,700便**を
既存の三宮バスターミナル(ミント神戸)と
新たな中・長距離バスターミナルに集約



国道2号 神戸三宮駅交通ターミナル整備事業

■一般国道2号 神戸三宮駅交通ターミナル整備事業

○一般国道2号神戸三宮駅交通ターミナル整備は、再開発ビル(民間事業)と連携し、分散するバス停を集約した新たな中・長距離バスターミナル等の交通結節空間を創出する事業であり、乗換・待合環境の改善、交通の円滑化、防災機能の向上を目的とした事業で、令和2年度に事業着手。

神戸三宮駅周辺状況

神戸三宮駅前空間の将来の姿

～6つの駅と点在する中・長距離バス停をひとつに～

6つの駅をひとつにつなぐ人と公共交通優先の空間「三宮クロススクエア」

地下鉄西神・山手線 三宮駅
JR三ノ宮駅
ポートライナー 三宮駅
点在する中・長距離バス停
三宮バスターミナル(ミッド神戸)
新たな中・長距離バスターミナル
阪急 神戸三宮駅
地下鉄海岸線 三宮・花時計前駅
阪神 神戸三宮駅

施設配置計画(案)

再開発ビル

- ホテル (眺望を活かした宿泊機能)
- オフィス (神戸を代表するフラッグシップオフィス)
- 屋上広場
- 図書館 (魅力的な都心の図書館)
- ホール (大ホール、スタジオなどの創造支援機能など)
- 3階: バス待合空間、各種店舗等
- 2階: チケット売り場、バス待合空間
- 1階: バスターミナル
- 地下2階: 車寄せ、カーシェア等
- 直轄道路事業で整備

新たな中・長距離バスターミナル

<待合空間のイメージ(2階・3階の吹抜け)>

<バス乗降空間のイメージ(1階)>

防災拠点

災害時に再開発ビルを一時滞在施設等として活用するとともに、新バスターミナルに鉄道の代替輸送機能及び多言語に対応した情報発信機器等を整備し、安全・安心な空間を創出。

※三宮クロススクエアとも連携

<再開発ビル(I期)の構成イメージ>

バスタ新宿(鉄道×バス)

点在するバス停を集約し、鉄道駅と一体となった集約型公共交通ターミナル:バスタ新宿(東京都渋谷区)

事例概要

■ 国道20号の跨線橋の架替えに伴い、道路事業として施設を整備



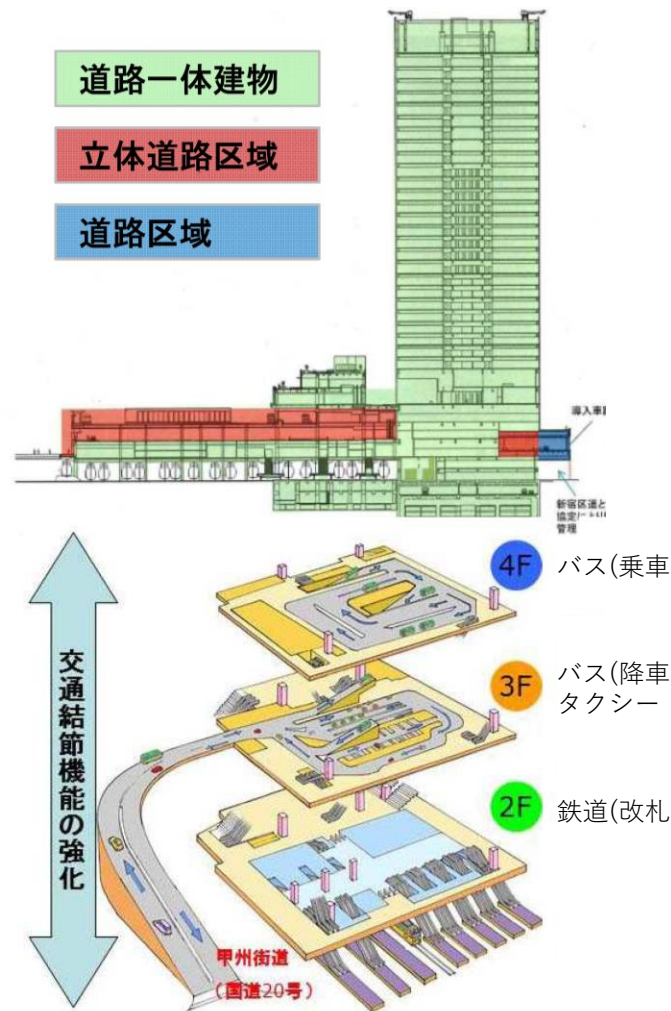
■ 駅周辺19箇所に点在していた高速バス停を集約し、バスタ新宿には100社以上のバス会社が乗り入れ



事例のポイント

立体道路制度の活用による鉄道駅一体型ターミナルの整備

- 国道に隣接する鉄道の線路上空にターミナルを整備し、階層別に鉄道、タクシー、高速バスを集約
- 道路法に基づく「立体道路区域」や「道路一体建物」等の仕組みを活用し、民間の建築物と一体となった立体的な道路施設として整備

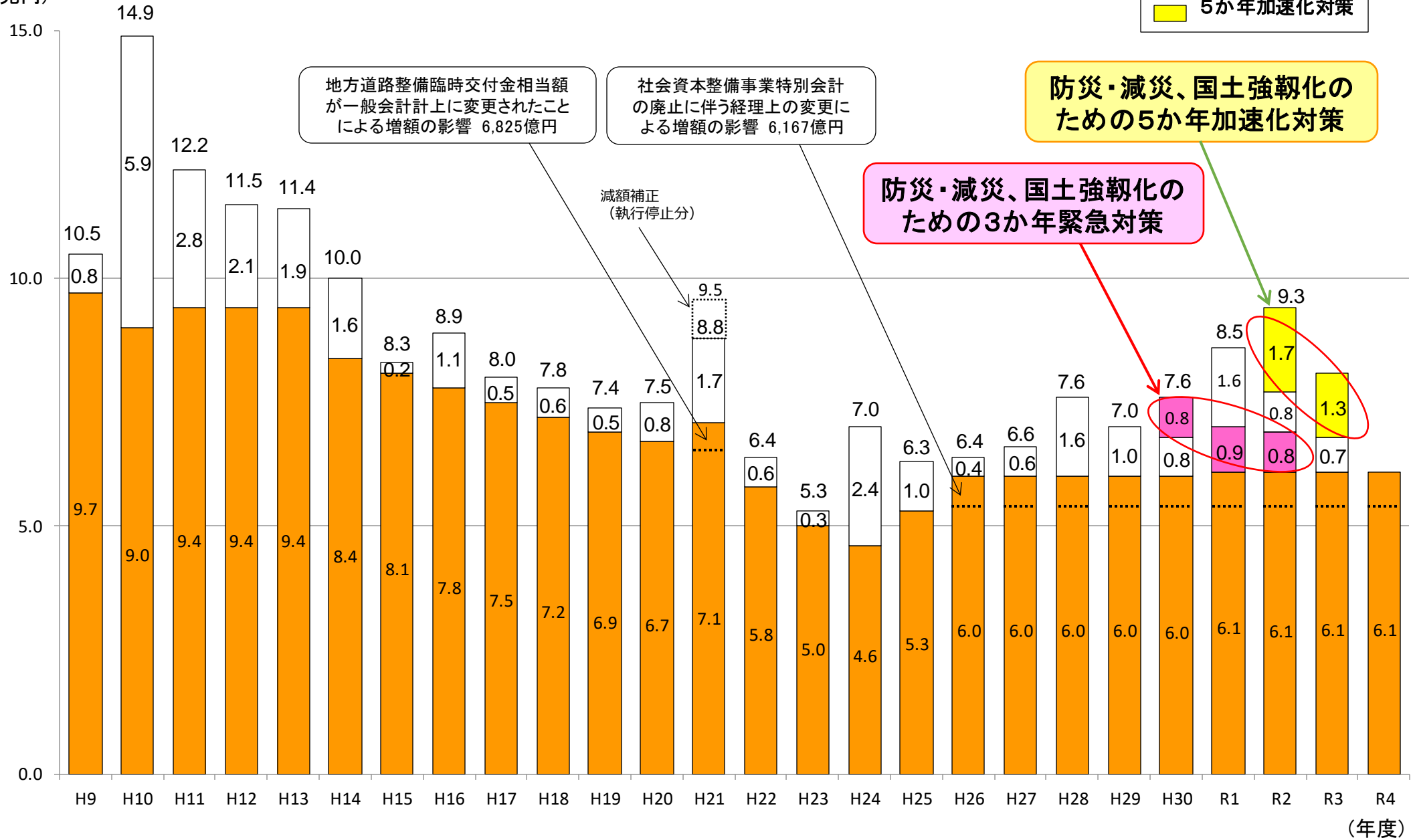


公共事業関係費（政府全体）の推移

※ 予算ベース
（国費）
（兆円）

凡例

- 当初、□ 補正
- 3か年緊急対策
- 5か年加速化対策



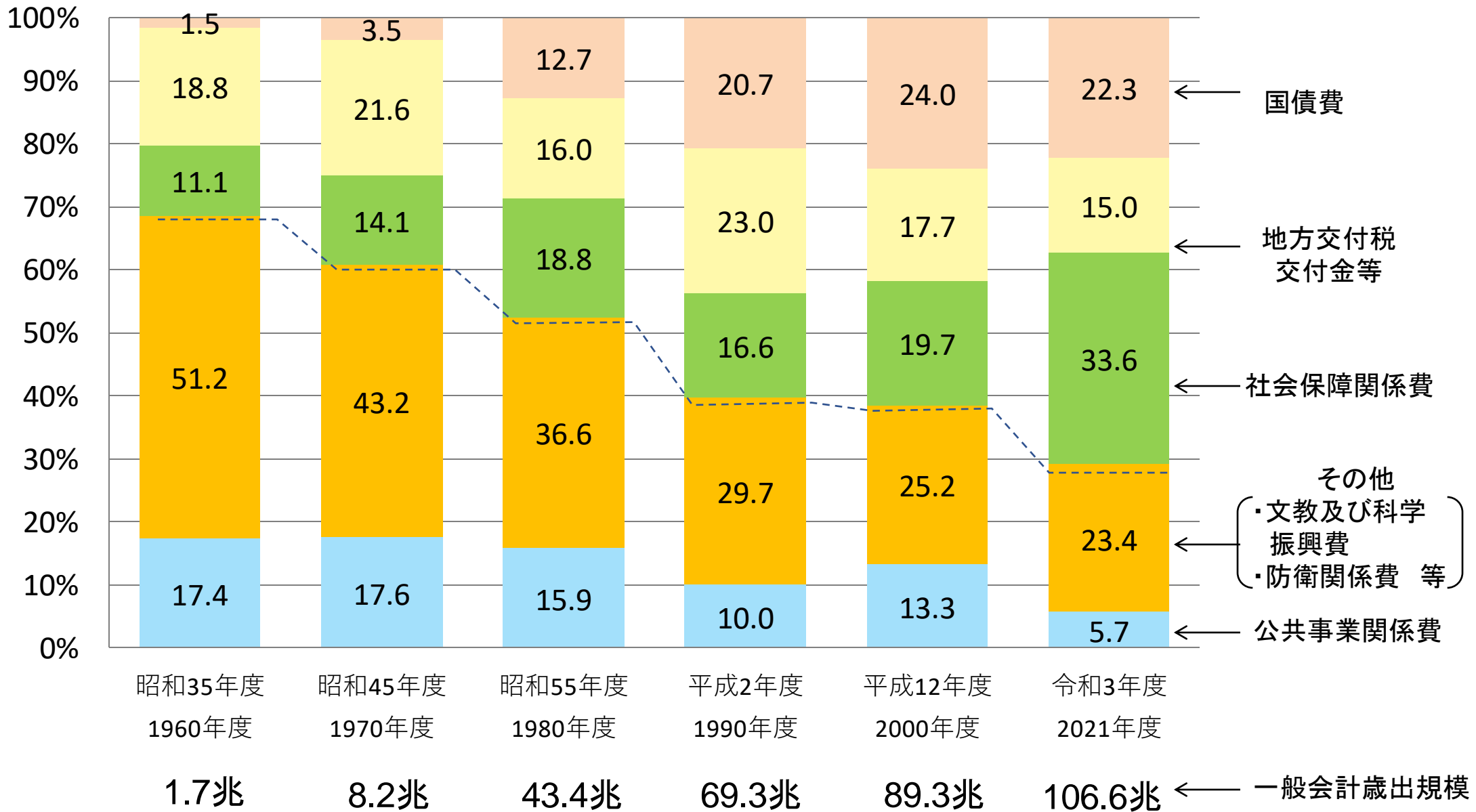
地方道路整備臨時交付金相当額が一般会計計上に変更されたことによる増額の影響 6,825億円

社会資本整備事業特別会計の廃止に伴う経理上の変更による増額の影響 6,167億円

防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策

防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策

我が国の財政状況 (一般会計歳出に占める主要経費の割合の推移)



※平成12年度までは決算、令和3年度は政府案による。

(財務省公表資料を元に作成)

道東自動車道の果たした役割

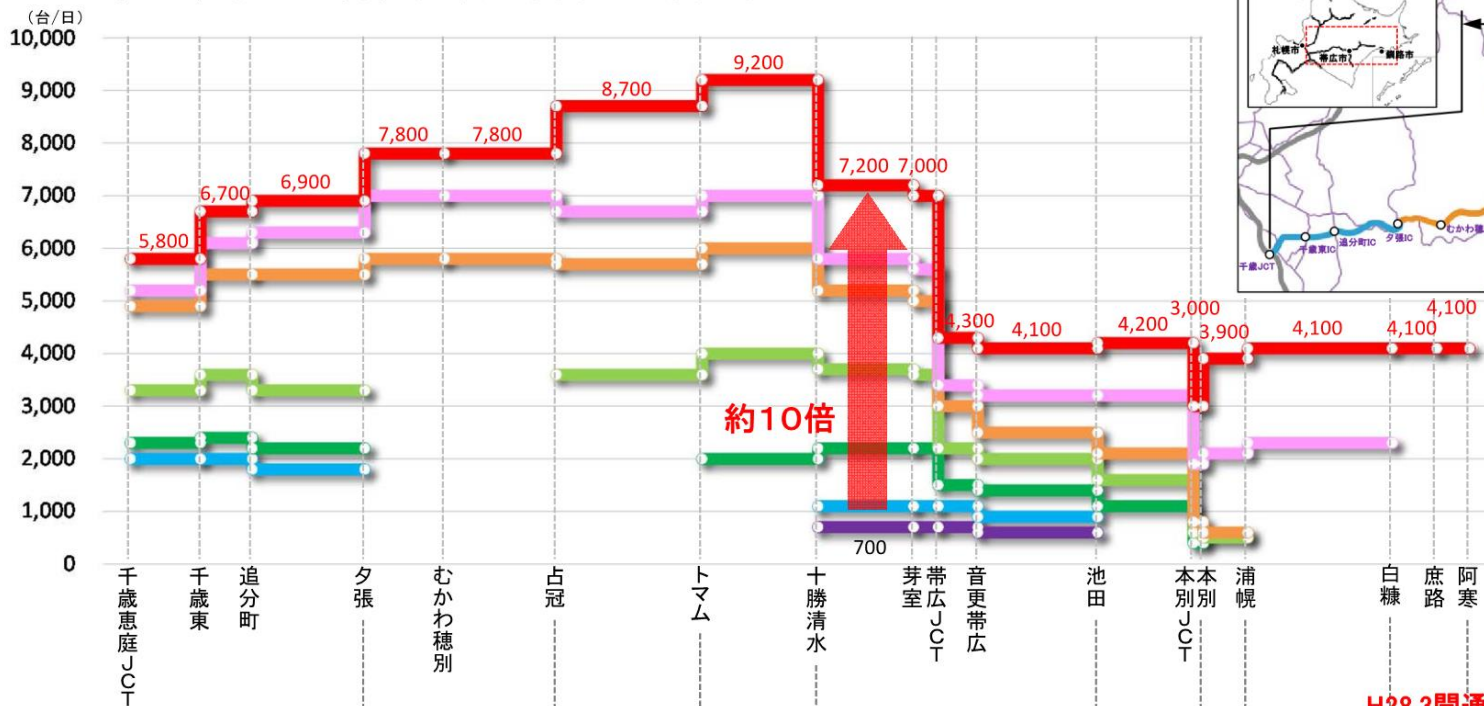
参考：道東自動車道の延伸経緯



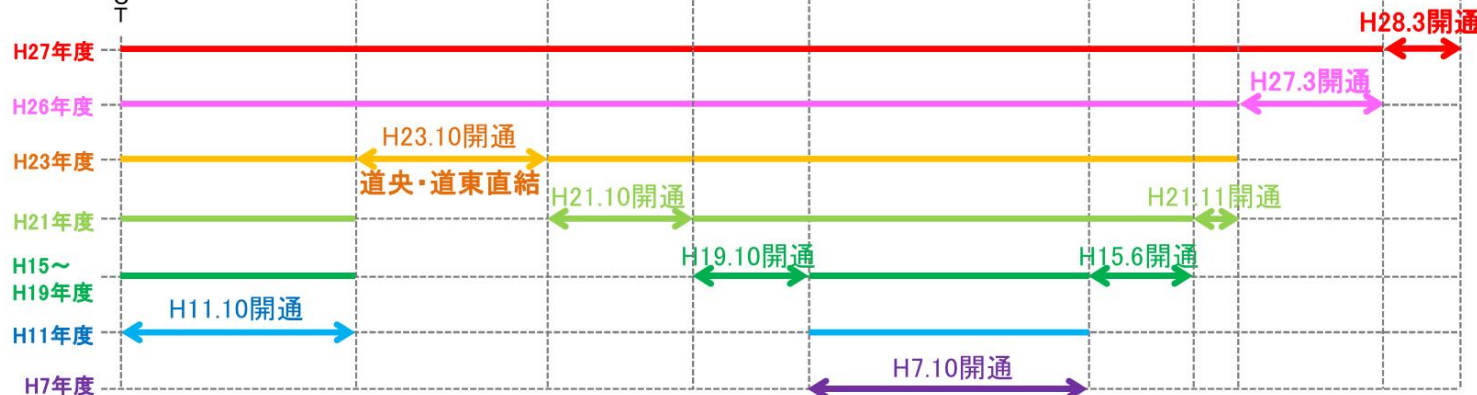
○平成7年10月に十勝清水IC間が最初に通し、その後も順次開通

○十勝清水IC～芽室IC間の交通量は、道東自動車道の直結・延伸により、約20年かけて約10倍に増加

■道東自動車道 各開通後1年間の区間交通量



【出典】北海道開発局、NEXCO東日本資料



- 白糠～阿寒(H28.3.12～H29.2.28まで)
- 浦幌～白糠(H27.3.29～H28.3.11まで)
- 占冠～トマム(無料化社会実験期間を除くH21.11.1～H23.10.28まで)
- トマム～十勝清水、池田～本別(H19.11.1～H20.10.31まで)
- 千歳恵庭JCT～夕張(H11.11.1～H12.10.31まで)
- 十勝清水～池田(H7.11.1～H8.10.31まで)

※H28.3.12～H29.2.28の集計には代替路(無料)措置期間含む

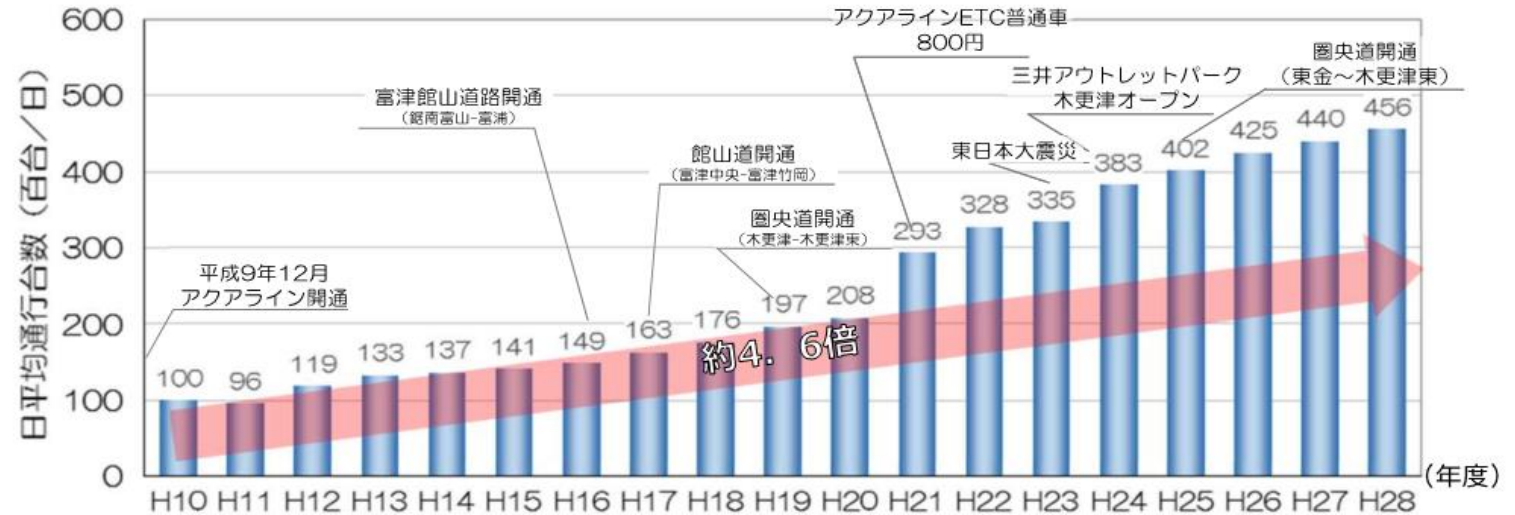
東京湾アクアライン20年間の変遷 (交通量・料金)



○平成28年度の交通量は、開通当初に対し、約4.6倍に増加
(H10:10,000台・日 → H28:45,600台/日)

【出典】千葉県資料

■通行台数の変遷



平成29年9月末までに1億8,000万台が通行しているんじゃ



■通行料金 (普通車) の変遷



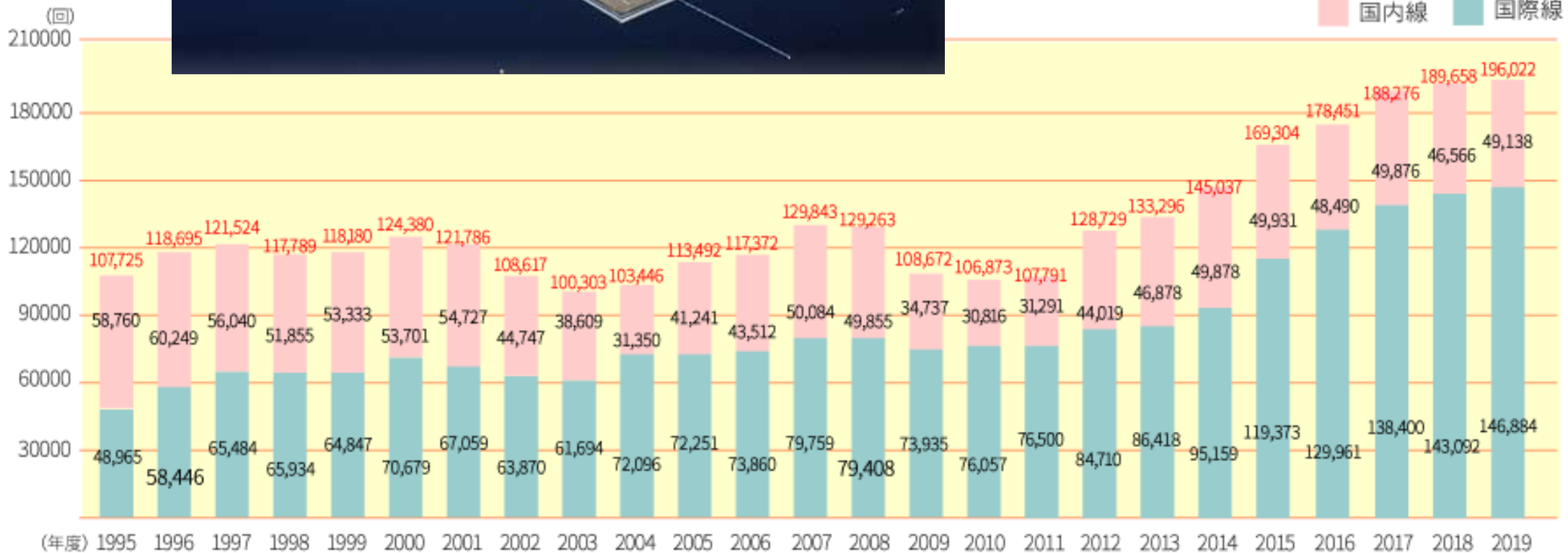
■アクアラインの通行料金

出典：NEXCO東日本資料より作成

	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車
ETC車 割引料金	640円	800円	960円	1,320円	2,200円
通行料金 (現金)	2,510円	3,140円	3,770円	5,190円	8,640円

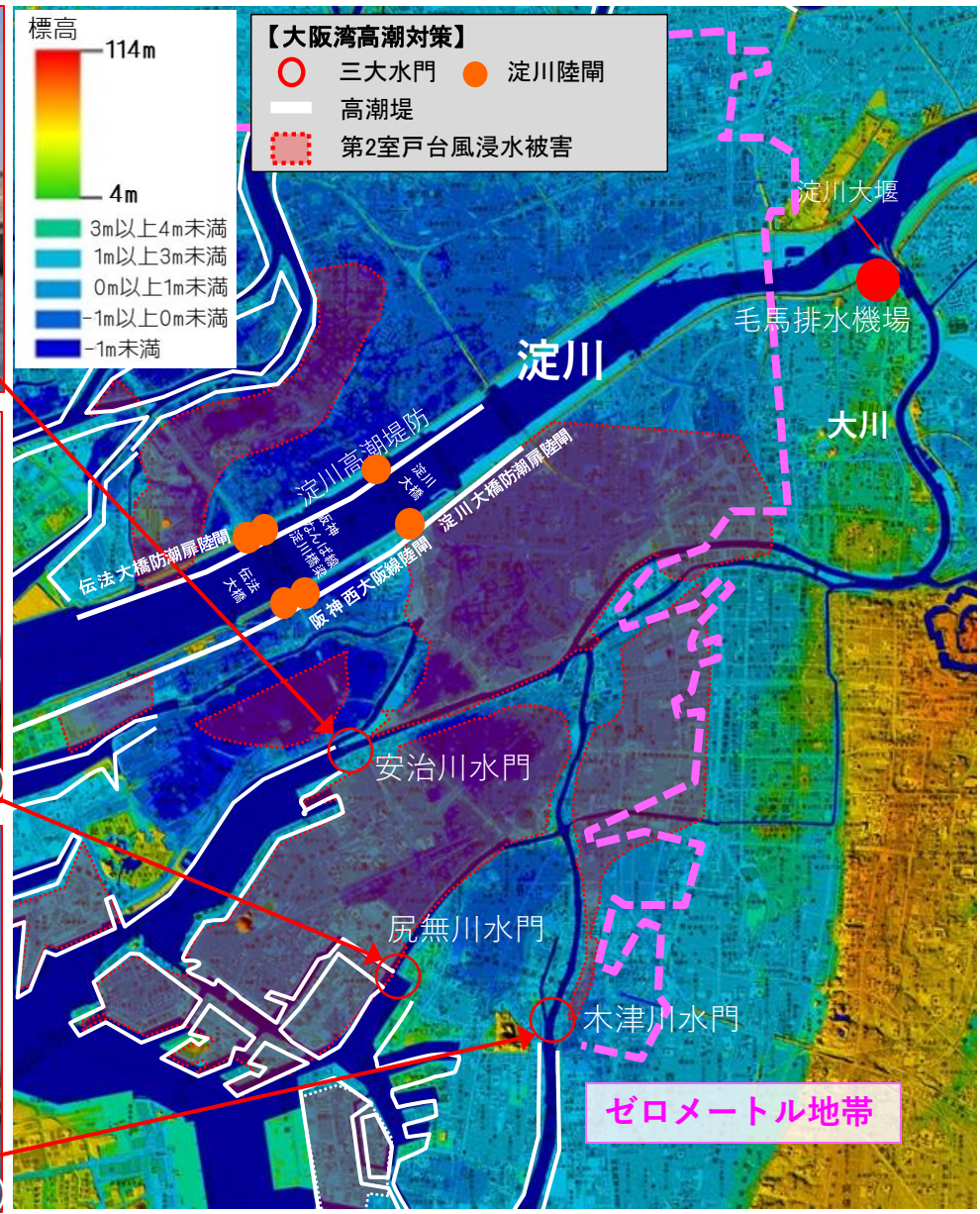
【出典】千葉県HP(令和3年4月16日付け)より

関西空港の航空機発着回数



1970年大阪万博の頃に整備された水門・高潮堤防

○第2室戸台風(昭和36年9月)の高潮により、大阪市内で大規模な浸水被害が発生したことを踏まえ、大阪湾岸及び淀川の高潮堤防(S44完成)、三大水門(S45完成)、淀川陸閘(S46完成)の整備を実施。又、その後水門閉鎖時の内水を排水する施設(毛馬排水機場)が建設された。



着実な高潮対策により、既往最高潮位でも浸水被害を防止

—平成30年台風21号による大阪湾の高潮—

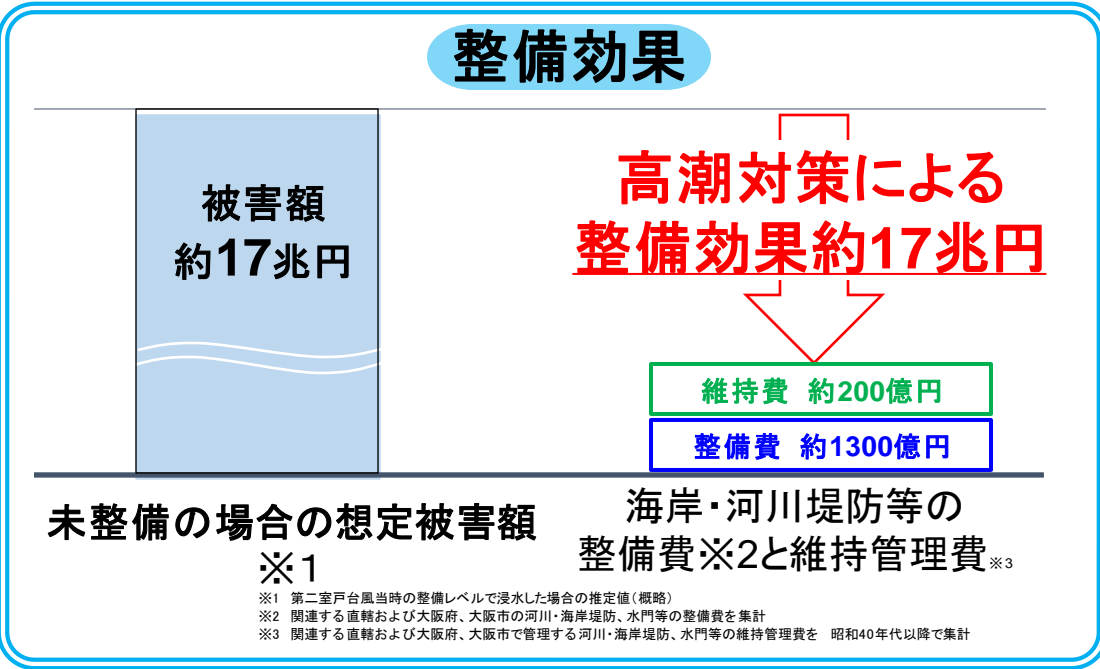
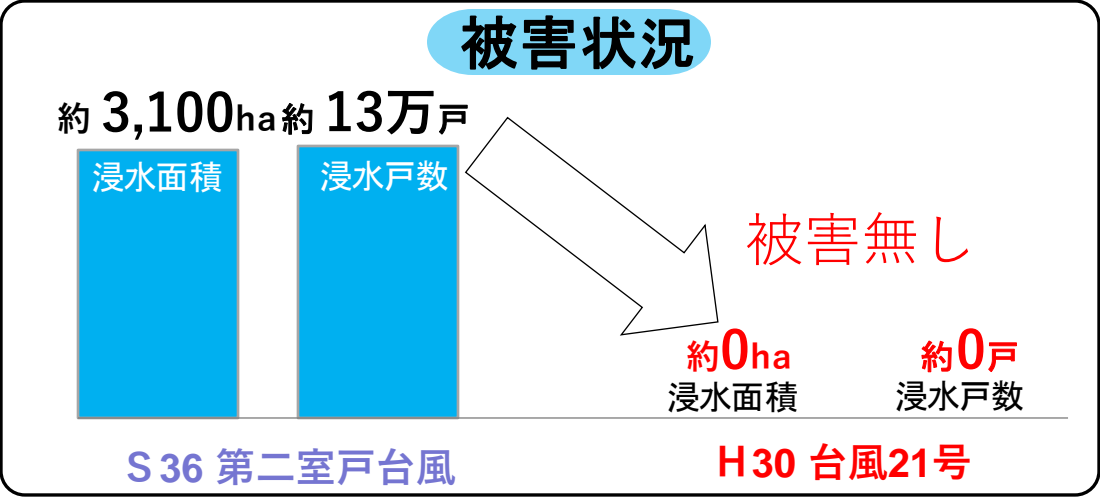
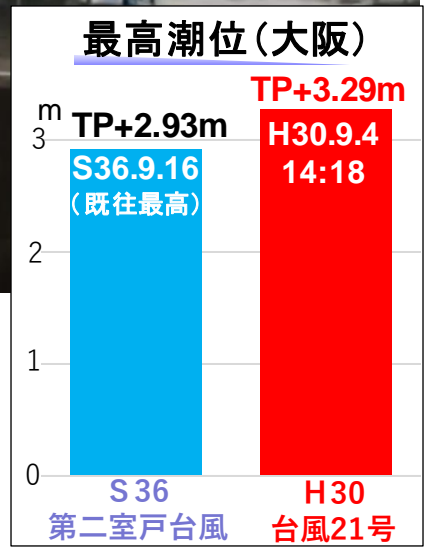
- 平成30年台風21号で、大阪港では第二室戸台風を上回る**既往最高の潮位を記録**。
- 昭和36年の**第二室戸台風では約13万戸が浸水**したが、その後の海岸・河川堤防、水門の整備（約1300億円）や適切な維持管理（約200億円）により、**市街地の高潮浸水を完全に防止**。被害防止の効果は約17兆円と推定。

既往最高潮位を約40cmを上回る潮位を記録したが、これまで進めてきた高潮対策により浸水被害を防止！



高波来襲から市街地を守る木津川水門 (平成30年9月4日)

※その他6箇所全ての陸閘を39年ぶりに閉鎖するなどにより、浸水を回避



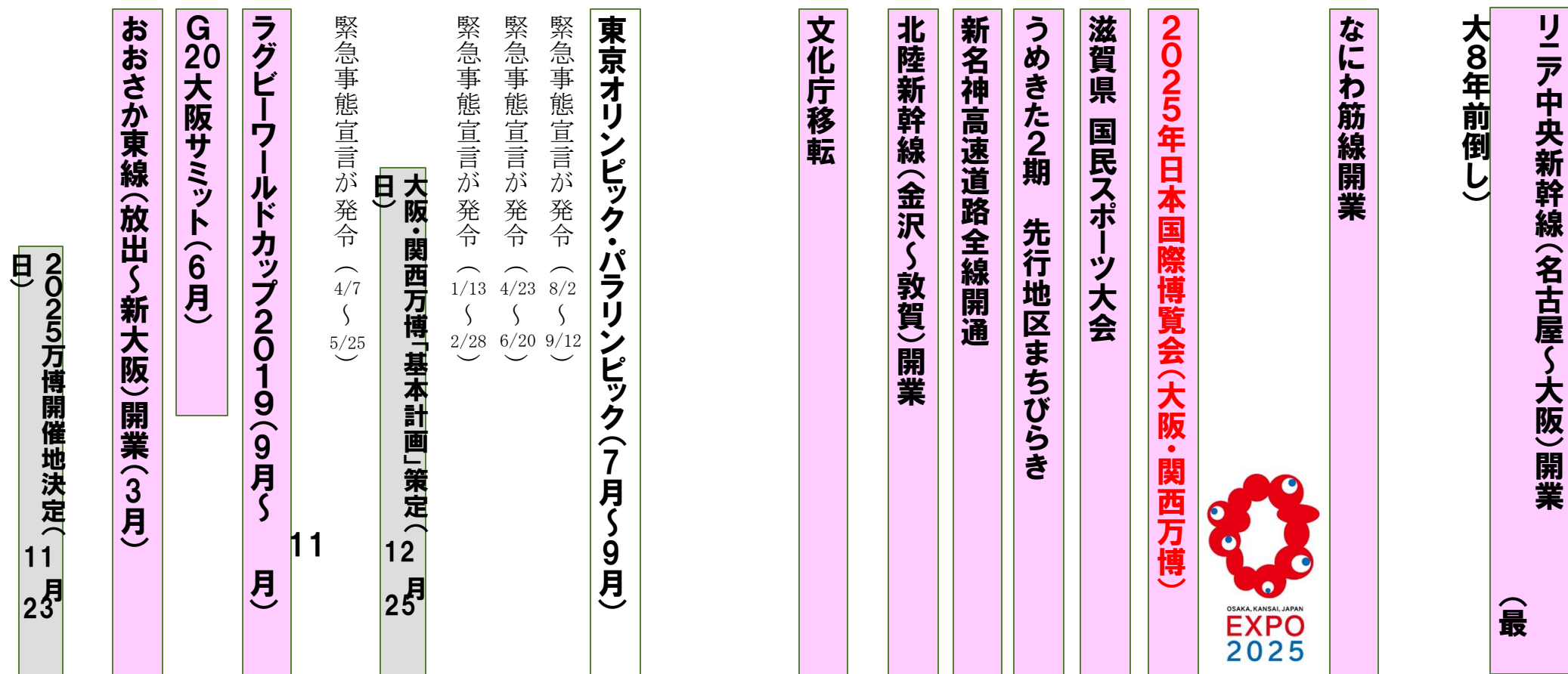
※1 第二室戸台風当時の整備レベルで浸水した場合の推定値(概略)
 ※2 関連する直轄および大阪府、大阪市の河川・海岸堤防、水門等の整備費を集計
 ※3 関連する直轄および大阪府、大阪市内で管理する河川・海岸堤防、水門等の維持管理費を昭和40年代以降で集計

今後の関西のプロジェクト

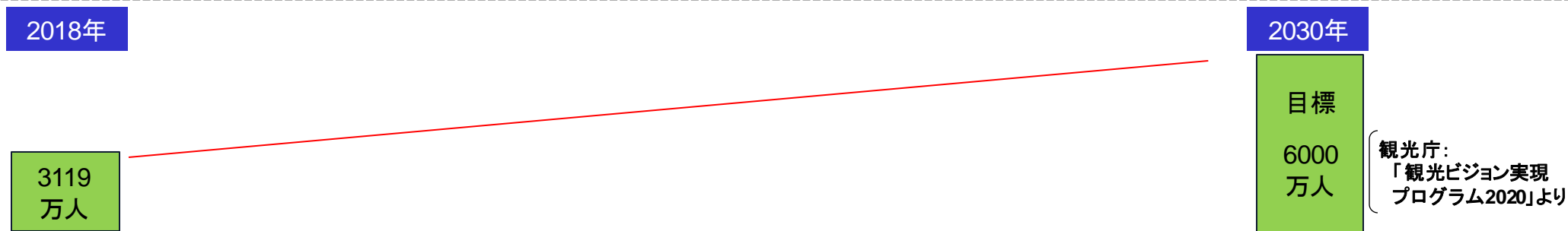


2018年 2019年 2020年 2021年 2022年 2023年 2024年 2025年 2031年 2045年

主なイベント



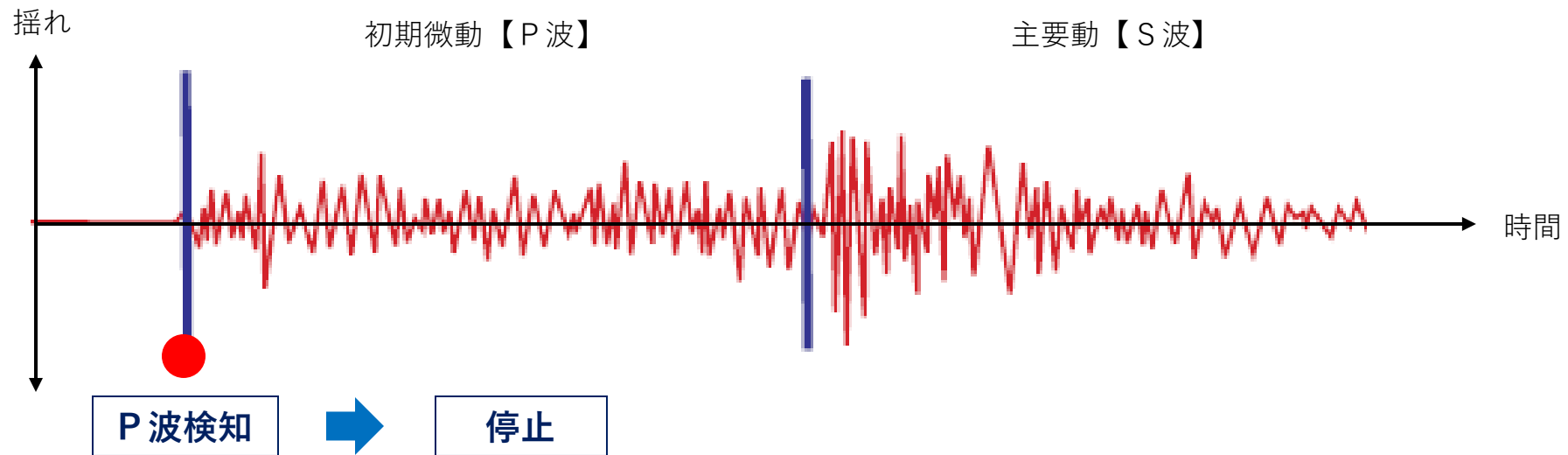
訪日外国人旅行者数(全)



日本の土木建築技術

■新幹線及びエレベーターの制御技術

- 地震発生最初に初期微動である比較的小さな縦波（P波）が到来。
- それに続き主要動である大きな横波（S波）が到来
- この時間差を活用し制御対応を実施



■新幹線

- P波を検知し、列車の非常ブレーキを動作させ、減速・停止

■エレベーター

- P波を検知し、エレベーター本体を最寄りの階に停止し、戸を開放

地震の技術【平城宮跡復原建造物】

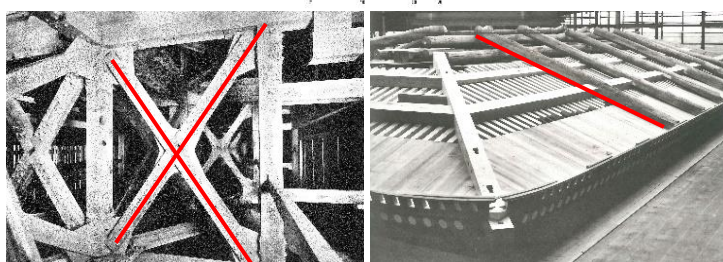
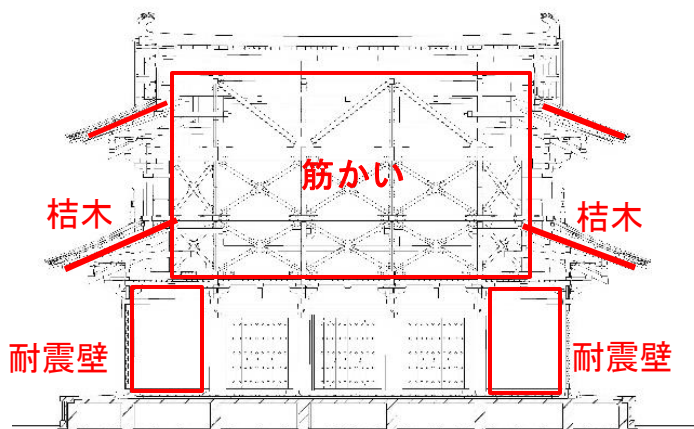
○平城京は710年に設置された奈良の都、これを復原中。
国土交通省では、現在、第一次大極殿院「南門」を復原中。
(2022年3月竣工予定)

〔位置図〕



■平城宮跡復原建造物の構造補強比較

1. 朱雀門 / 平成10年(1998) 竣工



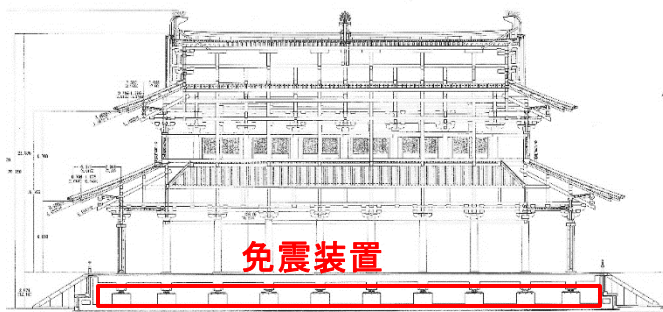
筋かい

桔木(はねぎ)

耐震【主な特徴：力で耐える】

- ・地震エネルギーを建物の耐震壁、筋かい等の強度で耐える構造。

2. 第一次大極殿 / 平成22年(2010) 竣工

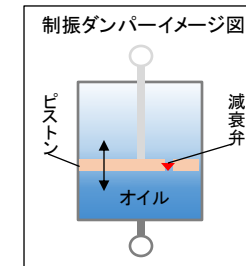
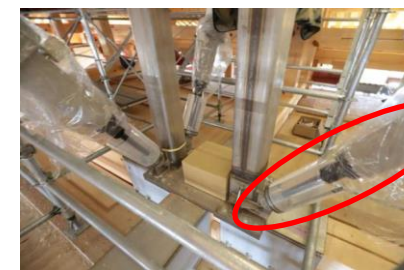
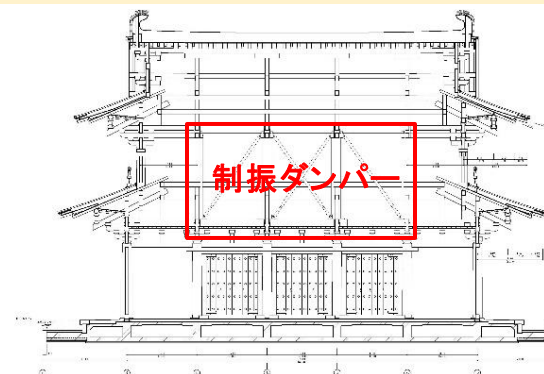


免震装置

免震【主な特徴：力を受け流す】

- ・地盤と建物の間に「免震装置（積層ゴムなど）」を設置することで、建物の揺れの長周期化を図り、建物への地震力の伝達を低減。

3. 第一次大極殿院南門 / 令和4年(2022)竣工予定



制振ダンパー

制振【主な特徴：力を吸収させる】

- ・建物に伝わった地震力を「制振部材（オイルダンパーなど）」で吸収し、建物の揺れを低減。

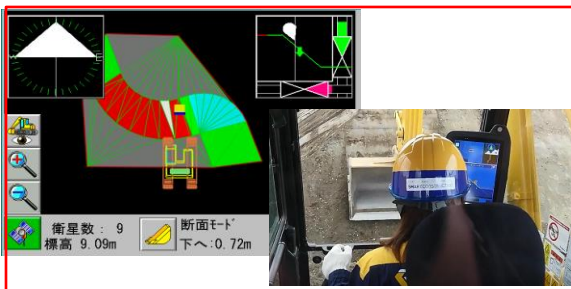
- 従来は現地を目視で確認しながら機械を操作。3次元データ等を活用するICT活用工事では、運転席の画面ガイダンスを確認しながら操作。ICT土工では施工などに係る延べ作業時間が約3割縮減。
- さらに、再崩壊による2次災害が懸念される工事現場などでは、安全確保の観点から「無人化施工」が必要。また、「自動化施工」も同時に実施。

■i-Constructionの取組

【平成28年から実施】

<ICT土工>

画面を見ながら制御



3次元設計データにより自動制御等が可能

<ICT施工実施状況>

工種	2020年度 〔令和2年度〕	
	公告件数	うちICT実施
土工	2,420(件)	1,994(件)
実施率	82%	

<ICT土工の効果>

延べ作業時間が約3割縮減

■無人化施工

【平成27年から実施】



従来は直接重機に乗り操作していたが、乗らずに操作。

【1人で1台の機械】
モニターを見ながらコントローラで操作

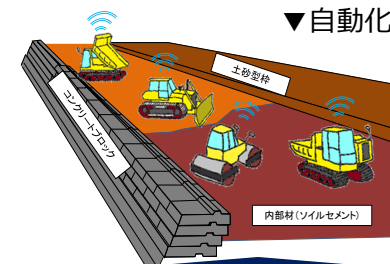


操作状況

■自動化施工

【令和3年から実施】

▼自動化施工のイメージ



【1人で複数台の機械】

施工条件のプログラムに基づき建設機械が自動で施工



モニター監視状況

施工現場：赤谷地区【奈良県五條市】

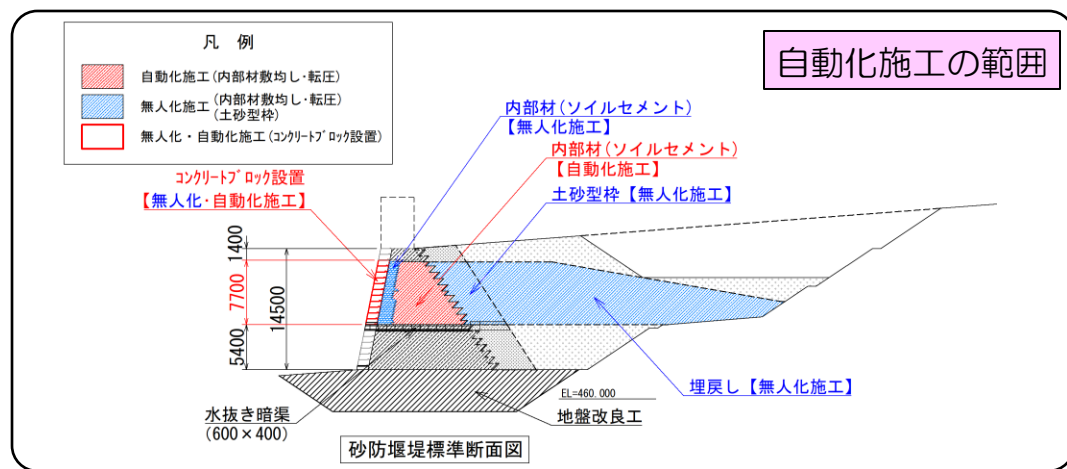
あかだに

平成23年9月 台風12号により約11百万m³の「深層崩壊」が発生



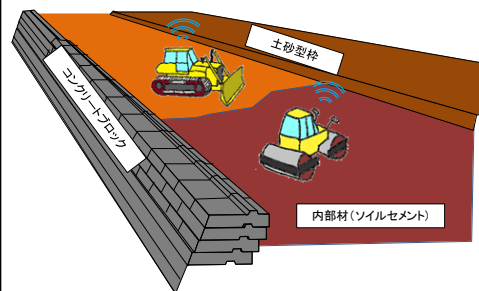
【崩壊地諸元】
高さ：600m
崩壊土砂量：11百万m³

- 奈良県五條市赤谷地区にある大規模崩壊現場において、**建設機械の「自動化施工」**による災害復旧工事を令和3年6月～10月に実施。
- これまでは、二次災害の懸念から安全確保のため、遠方から人が操作する「無人化施工」を実施していたが、作業効率が通常施工の約6割であったことから、**事前にプログラムされた手順に従って建設機械が自動で作業する「自動化施工」を実施**。作業効率がより向上（通常施工の約9割）。**生産性向上や省人化が確認された**。
- 災害復旧現場及び砂防事業として全国初の取り組みであり、将来的に、**人が立ち入りが困難な現場での活用を期待**。



自動化施工のイメージ

出典：鹿島建設(株)



▲ 自動化施工のイメージ



▲ 自動化装備をした重機

自動化施工の状況

出典：鹿島建設(株)



▲ 改良土敷均し・転圧



▲ コンクリートブロック設置

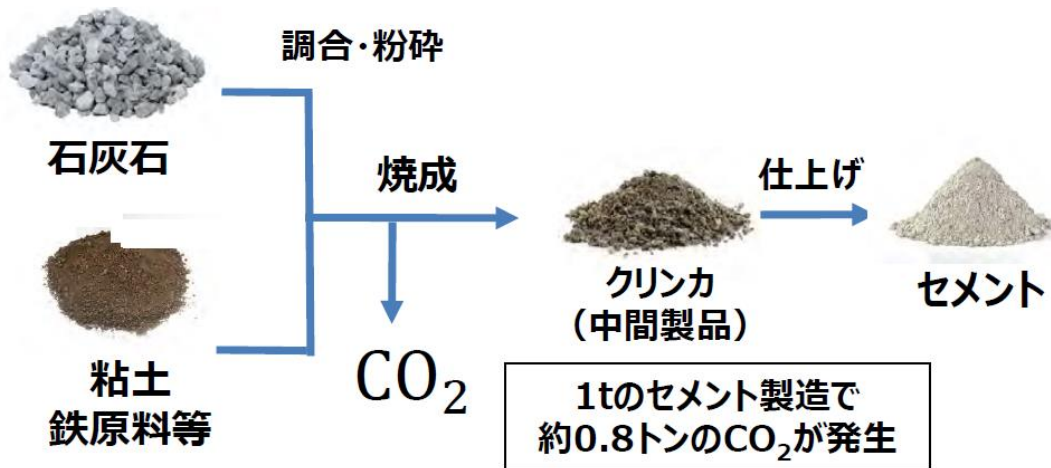
インフラ分野における低炭素材料の導入促進について



- 土木建築等の建設段階の脱炭素化に向けては、CO2削減に資する材料、建設機械、施工方法等について総合的に取組を進めていく必要がある。
- 建設分野の材料においてはセメント等の製造過程におけるCO2排出量が多いことから、低炭素型コンクリート等の低炭素材料の導入促進を図る。

(参考)セメントの製造工程

出典：産業構造審議会・総合資源エネルギー調査会クリーンエネルギー戦略検討委員会第1回(R3.12.16)資料2より抜粋



エネルギー起源 : 16百万t-CO₂/年

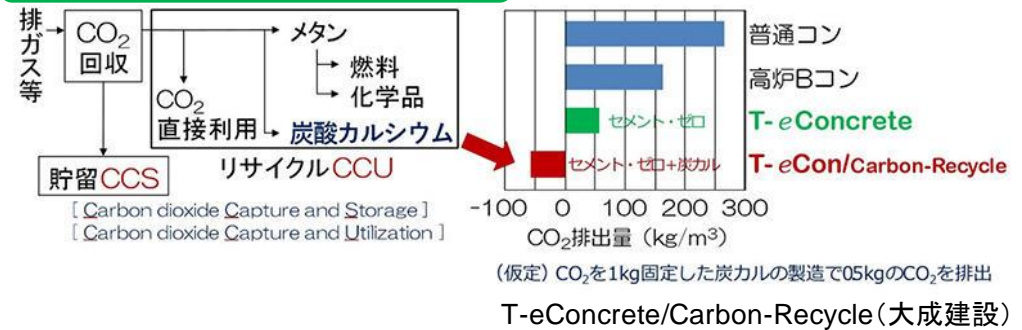
非エネルギー起源: 25百万t-CO₂/年

(エネ起は産業部門の約4%、セメント生産量は約5,800万トン)

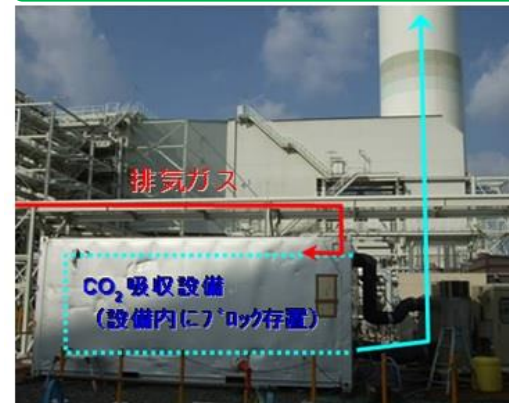
(参考)省CO2に資するコンクリート

出典：社会資本整備審議会・交通政策審議会環境部会・技術部会グリーン社会WG第3回(R3.4.16)資料2-4(一社)日本建設業連合会説明資料より抜粋

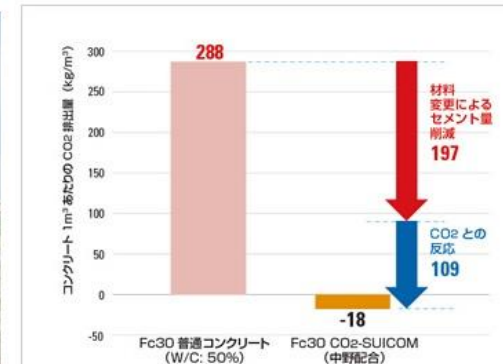
低炭素型コンクリート



CO₂吸収型コンクリート



炭酸化養生設備



CO₂排出量の試算結果

共に大阪・関西万博を成功させましょう！

